

IV層が覆っている。

遺構確認面よりも約10cm上までは人為的埋め戻しであり、さらにその上面には、10～20cm程の河原石が分布しているのが確認された。これは、人為的に一気に埋め戻した後、河原石を投げ込んだものと思われる。

遺構内や周辺部に、本井戸跡に伴うと思われるピットなどの施設は検出されなかった。

土器などの遺物は出土しなかった。

#### 第5号井戸跡 (第381図)

97-102グリッドに位置する。他の遺構との重複関係はない。

井戸の規模が小さく、狭い中での掘り下げは危険を伴うため、完掘には至っていない。掘り下げ得た最下部の標高値は22.5m程ではあるが、それでも足下はぬかるんでくる程であった。

規模は0.68×0.65×(0.75) mを測る。平面形状は円形を呈する。断面形状については、断面図上では円筒状に近いが、調査時の印象ではロート状を呈すると思われた。

遺構内や周辺部に、本井戸跡に伴うと思われるピットなどの施設は検出されなかった。

出土遺物は少なく、図化し得る遺物はなかった。

#### 第6号井戸跡 (第381図)

97-103グリッドに位置する。本井戸跡を含めてこの周辺では、半径10m程の範囲内に5基の井戸跡が分布しており、今回の調査で検出された井戸跡の最も密集している箇所であるといえる。

SD5を切っている。井戸跡壁面と土層断面崩落の可能性と、湧水のため完掘には至らなかった。

規模は2.02×1.58×(1.20) mを測る。平面形状は楕円形、断面形状は円筒状を呈する。平面が楕円形を呈しているのは、溝跡との重複による変形と、壁面の崩落によるものと思われる。

遺構内や周辺部に、本井戸跡に伴うと思われるピットなどの施設は検出されなかった。

小破片が少数出土したのみであり、図化し得る遺物はなかった。

#### 第7号井戸跡 (第381・384図)

97-104グリッドに位置する。SD4・5を切っている。

湧水に加えて、井戸跡壁面と土層断面の可能性が生じたため、確認面から1.40mのレベルで掘り下げを断念した。

規模は0.98×0.86×(1.40) mを測る。平面形状は円形、断面形状は円筒状を呈する。井戸跡が井戸として機能している段階、もしくはそれ以降の段階に、壁面の崩落が度重なったためか断面形状は大きく乱れ、オーバーハングの状況を呈している。

遺構内や周辺部に、本井戸跡に伴うと思われるピットなどの施設は検出されなかった。

遺物の出土はほとんどなく、図化し得たのはモモの種3点のみであった。

#### 第8号井戸跡 (第381・384図)

97-106グリッドに位置する。SD10と重複しているが、新旧関係は不明である。あるいは位置関係からみて、SD20は本井戸跡に伴う可能性も考えられる。

本井戸跡は、湧水のため完掘できなかった。湧水は4層最下部付近からのもので、この位置での標高値は22.55mである。

井戸跡の規模は0.93×0.84×(0.65) mを測る。規模的には、今回の調査で検出された井戸跡の中でも最も小規模な井戸跡の1つである。

平面形状は円形、断面形状はロート状を呈する。断面形状は、比較的良く原形をとどめていると思われ、プランも明瞭であった。

遺構内や周辺部に、本井戸跡に伴うと思われるピットなどの施設は検出されなかった。

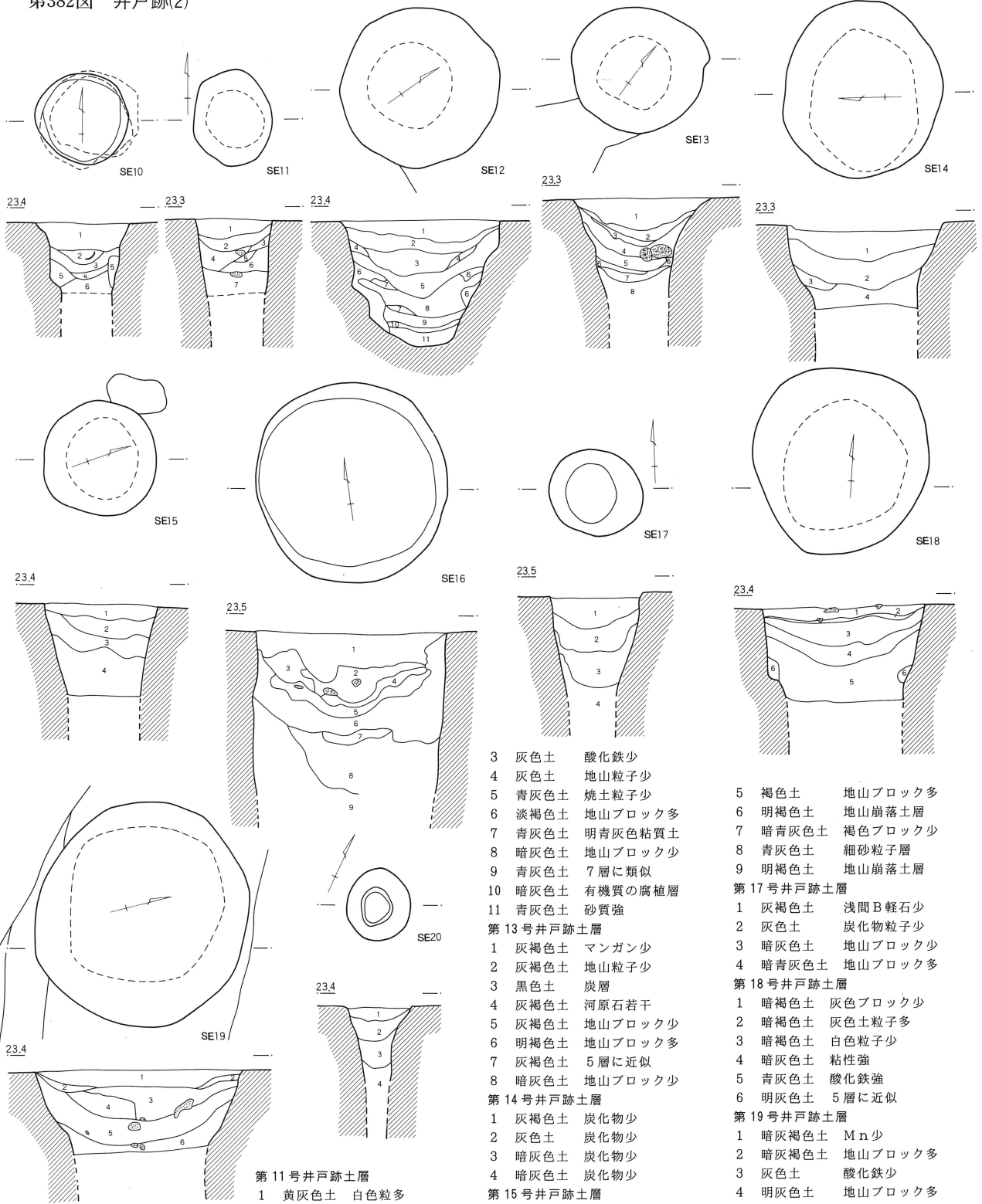
遺物の出土はは少なく、図化し得たのは土師器1点のみであった。

#### 第9号井戸跡 (第381図)

98-98グリッドに位置する。SD76と重複するが、本井戸跡が切られている。井戸跡底面まで完掘できた数少ない井戸跡のうちの1つである。

規模は1.75×1.75×1.60mを測る。平面形状は円

第382図 井戸跡(2)



- 第10号井戸跡土層
- 1 灰色土 鉄分多
  - 2 暗灰色土 鉄分少
  - 3 灰色土 鉄分多
  - 4 灰色土 3層に近似
  - 5 暗灰色土 鉄分多
  - 6 暗灰色土 鉄分少

- 第11号井戸跡土層
- 1 黄灰色土 白色粒多
  - 2 灰色土 白色粒子少
  - 3 灰色土 ブロック多
  - 4 灰色土 灰色粒子多
  - 5 灰色土 灰色土ブロック
  - 6 灰色土 鉄分多
  - 7 灰色土 地山ブロック
- 第12号井戸跡土層
- 1 暗褐色土 地山ブロック多
  - 2 灰褐色土 浅間B軽石少

- 3 灰色土 酸化鉄少
- 4 灰色土 地山粒子少
- 5 青灰色土 焼土粒子少
- 6 淡褐色土 地山ブロック多
- 7 青灰色土 明青灰色粘質土
- 8 暗灰色土 地山ブロック少
- 9 青灰色土 7層に類似
- 10 暗灰色土 有機質の腐植層
- 11 青灰色土 砂質強
- 第13号井戸跡土層
- 1 灰褐色土 マンガン少
  - 2 灰褐色土 地山粒子少
  - 3 黒色土 炭層
  - 4 灰褐色土 河原石若干
  - 5 灰褐色土 地山ブロック少
  - 6 明褐色土 地山ブロック多
  - 7 灰褐色土 5層に近似
  - 8 暗灰色土 地山ブロック少
- 第14号井戸跡土層
- 1 灰褐色土 炭化物少
  - 2 灰色土 炭化物少
  - 3 暗灰色土 炭化物少
  - 4 暗灰色土 炭化物少
- 第15号井戸跡土層
- 1 明褐色土 酸化鉄多
  - 2 灰褐色土 酸化鉄多
  - 3 明灰褐色土 地山ブロック多
  - 4 明灰褐色土 地山ブロック少
- 第16号井戸跡土層
- 1 暗褐色土 浅間B軽石少
  - 2 灰色土 浅間B軽石少
  - 3 暗褐色土 Mn多
  - 4 暗灰色土 地山ブロック少

- 5 褐色土 地山ブロック多
- 6 明褐色土 地山崩落土層
- 7 暗青灰色土 褐色ブロック少
- 8 青灰色土 細砂粒子層
- 9 明褐色土 地山崩落土層
- 第17号井戸跡土層
- 1 灰褐色土 浅間B軽石少
  - 2 灰色土 炭化物粒子少
  - 3 暗灰色土 地山ブロック少
  - 4 暗青灰色土 地山ブロック多
- 第18号井戸跡土層
- 1 暗褐色土 灰色ブロック少
  - 2 暗褐色土 灰色土粒子多
  - 3 暗褐色土 白色粒子少
  - 4 暗灰色土 粘性強
  - 5 青灰色土 酸化鉄強
  - 6 明灰色土 5層に近似
- 第19号井戸跡土層
- 1 暗灰褐色土 Mn少
  - 2 暗灰褐色土 地山ブロック多
  - 3 灰色土 酸化鉄少
  - 4 明灰色土 地山ブロック多
  - 5 暗灰色土 地山ブロック少
  - 6 暗灰色土 地山ブロック少
- 第20号井戸跡土層
- 1 灰褐色土 Mn少
  - 2 灰色土 地山粒子少
  - 3 暗灰色土 地山粒子少
  - 4 暗青灰色土 地山ブロック少



形、断面形状はロート状を呈する。確認面から20cm程の位置に段をもち、ここでの規模は1.22×1.20を測り、平面形状は円形を呈する。井戸跡底面では0.3×0.4mを測り、平面形状は楕円形を呈する。井戸跡底面の標高値は21.85mである。

10層までは人為的埋め戻しと思われる。1～4層はSD76の覆土と考えられる。

遺構内や周辺部に、本井戸跡に伴うと思われるピットなどの施設は検出されなかった。

凶化し得る遺物は出土しなかった。

#### 第10号井戸跡 (第382・384図)

98-102グリッドに位置する。他の遺構との重複関係はない。

湧水に加えて、井戸跡壁面と土層断面の崩落の可能性が生じたため、途中で掘り下げを断念せざるを得なかった。

規模は0.97×0.92×0.73mを測る。平面形状は円形を呈し、断面形状は円筒状を呈すると思われる。井戸跡が井戸として機能している期間、もしくはそれ以降の段階で壁面の崩落が度重なったらしく、平面形状・断面形状ともに、大きく乱れている。

遺構内や周辺部に、本井戸跡に伴うと思われるピットなどの施設は検出されなかった。

出土した遺物は少なく、凶化し得たのは須恵器の蓋・坏各1点の計2点であった。

#### 第11号井戸跡 (第382図)

98-103グリッドに位置する。他の遺構との重複関係はみられない。

湧水に加えて、井戸跡壁面と土層断面の崩落の可能性が生じたため、途中で掘り下げを断念せざるを得なかった。掘り下げ得た最下面の標高値は22.40mであった。

規模は1.00×0.82×(0.80)mを測る。平面形状は楕円形、断面形状は円筒状を呈する。但し、平面形状については壁面の崩落などによる変形であり、本来は円形であったと思われる。

遺構内や周辺部に、本井戸跡に伴うと思われるピッ

トなどの施設は検出されなかった。

出土遺物はきわめて少なく、凶化し得る遺物はなかった。

#### 第12号井戸跡 (第382図)

98-103・104グリッドに位置する。不自然なプランをもった遺構状の落ち込みと重複しているが、新旧関係については不明である。また、この落ち込みは窪み状の微地形であると思われる。

本井戸跡は、SE11の東1m・SE13の南2mに位置する。底面まで完掘し得た数少ない井戸跡のうちの1つである。

規模は1.66×1.60×1.30mを測る。平面形状は円形を呈する。断面形状はやや播鉢状に近いが、これは壁面の崩落によるものと思われる。本来は円筒状を呈していたのではなかろうか。

遺構内や周辺部に、本井戸跡に伴うと思われるピットなどの施設は検出されなかった。

出土遺物はきわめて少なく、凶化し得る遺物はなかった。

#### 第13号井戸跡 (第382図)

98-104グリッドに位置する。他の遺構との重複関係はない。SE12と同様に、不自然なプランをもった遺構状の落ち込みと重複しているが、新旧関係については不明である。また、この落ち込みは窪み状の微地形であると思われる。湧水に加えて、井戸跡壁面と土層断面の崩落の可能性が生じたため、途中で掘り下げを断念せざるを得なかった。掘り下げ得た最下面の標高値は22.10mであった。1層内には浅間B軽石と思われる白色粒子が観察された。

規模は1.43×1.30×1.04mを測る。平面形状は円形を呈し、断面形状はロート状を呈すると思われる。

遺構内や周辺部に、本井戸跡に伴うと思われるピットなどの施設は検出されなかった。

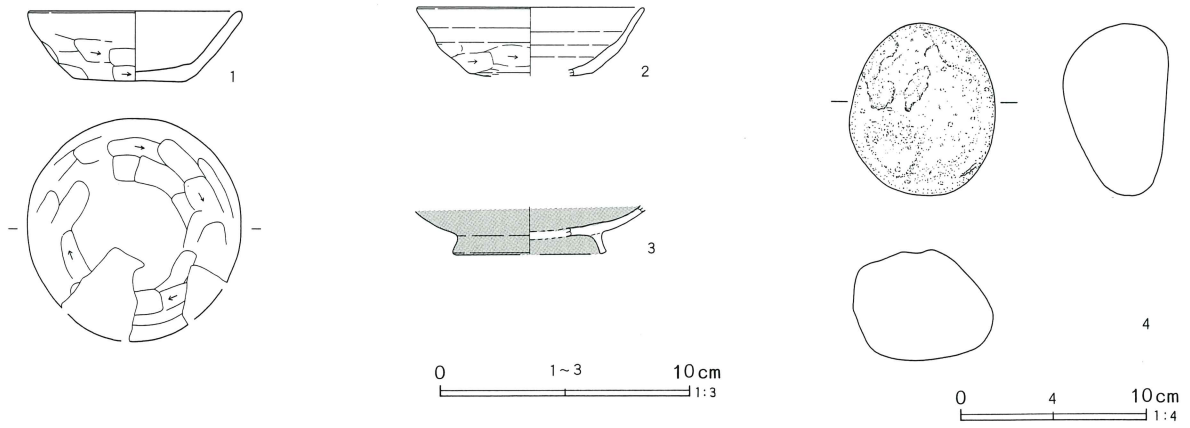
凶化し得る遺物は出土しなかった。

#### 第14号井戸跡 (第382図)

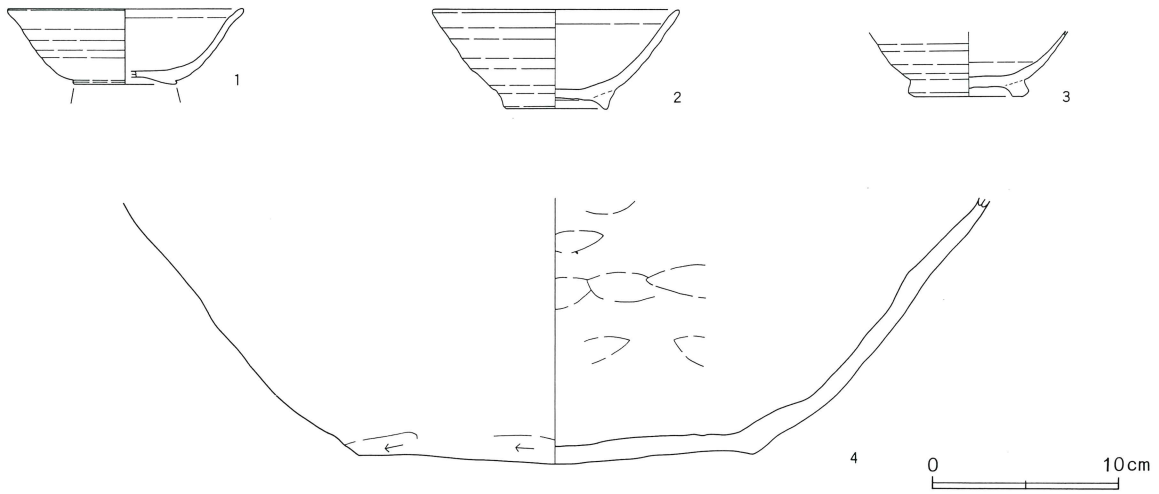
98-107グリッドに位置する。他の遺構との重複関係はない。湧水に加えて、井戸跡壁面と土層断面の崩落

第383図 第1・2・3号井戸跡出土遺物

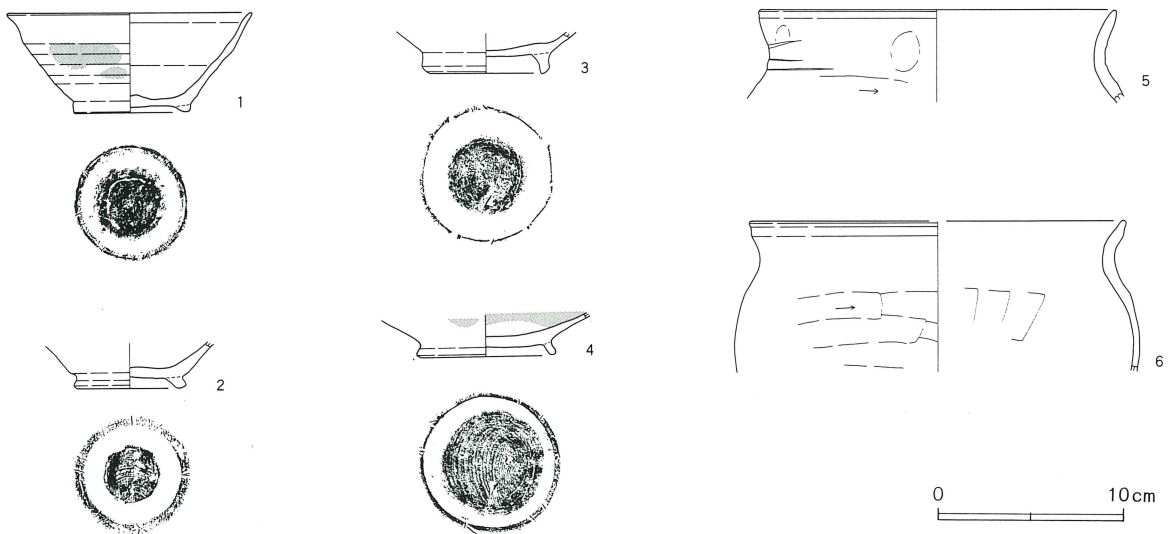
SE 1



SE 2



SE 3



第165表 第1号井戸出土遺物観察表(第383図)

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	残存	備考
1	土師器環	11.5	3.7	6.0	AE	普通	黄橙褐色	底80	ロクロ成形か 体(外):篋削り 底(外):篋削りか 器面風化
2	土師質環	(12.19)	3.7	(6.5)	AEF	普通	暗橙褐色	口15	ロクロ成形か 体~底(外):篋削り 内外面に黒斑
3	緑釉皿	—	2.6	(8.1)	DE	普通	黄緑色	台35	ロクロ水挽き成形 底:回転糸切り離しか 貼付高台

4: 軽石製品。表面は風化しており、一部欠損箇所も認められる。6.9×5.9×4.2cm、78.2gを測る。

第166表 第2号井戸出土遺物観察表(第383図)

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	残存	備考
1	土師器環	(12.6)	4.0	(5.4)	AEF	不良	黄橙色	底35	ロクロ成形 RC
2	須恵高台環	13.2	5.3	5.4	CDE	不良	暗灰色	口55	ロクロ成形 底:回転糸切り離しか 貼付高台 器面風化
3	須恵高台環	—	3.4	6.4	BEH	台100	白灰色	台100	ロクロ成形 底:回転糸切り離し(R)後 高台貼付
4	須恵器大甕	—	14.1	21.1	BCEH	良	青灰色	—	胴(外)下:篋調整の後ナデ (内):当て具痕 器形大きく歪む

第167表 第3号井戸出土遺物観察表(第383図)

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	残存	備考
1	須恵高台環	13.2	5.3	6.2	BCEH	不良	灰黄色	台100	ロクロ成形 底:回転糸切り離しか タール状のスス附着
2	須恵高台環	—	2.5	5.9	BCEH	不良	灰白色	台100	ロクロ成形 底:回転糸切り離し(R)後 高台貼付
3	須恵高台環	—	3.4	6.4	BEH	台100	白灰色	台100	ロクロ成形 底:回転糸切り離し(R)後 高台貼付
4	灰釉皿	—	2.2	6.9	DE	良	灰白色	台100	ロクロ水挽き成形 底:回転糸切り離し(R)後 高台貼付
5	土師器甕	(19.0)	4.9	—	ACEF	普通	黒褐色	口15	口:内外面とも横ナデ 胴(外):篋削り 内外面スス附着
6	土師器甕	(20.1)	8.0	—	AEF	普通	黄橙褐色	口25	口:内外面とも横ナデ 胴(外):篋削り 内外面スス附着

の可能性が生じたため、完掘には至っていない。掘り下げ得た最下面の標高値は22.30mであった。

規模は1.82×1.60×(1.00)mを測る。平面形状は円形を呈し、断面形状はロート状を呈すると思われる。

1・2層中には拳大~犬頭大の河原石が投げ込まれていた。

遺構内や周辺部に、本井戸跡に伴うと思われるピットなどの施設は検出されなかった。

図化し得る遺物は出土しなかった。

#### 第15号井戸跡 (第382図)

99-108グリッドに位置する。SE19と並んで、今回の調査で検出された井戸跡の中で、最も東に位置する井戸跡である。ピット673との重複関係がみられるが、新旧関係については不明である。

湧水に加えて、井戸跡壁面と土層断面の崩落の可能性が生じたため、完掘には至っていない。掘り下げ得た最下面の標高値は22.25mであった。

規模は1.82×1.60×(1.00)mを測る。平面形状は円形を呈し、断面形状は円筒状を呈する。

遺構内や周辺部に、本井戸跡に伴うと思われるピッ

トなどの施設は検出されなかった。

図化し得る遺物は出土しなかった。

#### 第16号井戸跡 (第382・384図)

100・101-100グリッドに位置する。他の遺構との新旧関係はない。

湧水に加えて、井戸跡壁面と土層断面の崩落の可能性が生じたため、完掘には至っていない。掘り下げ得た最下面の標高値は21.65mであった。

規模は2.08×1.97×(1.70)mを測る。平面形状は円形を呈し、断面形状は円筒状を呈する。本井戸跡は埋め戻されていると思われる。

遺構内や周辺部に、本井戸跡に伴うと思われるピットなどの施設は検出されなかった。

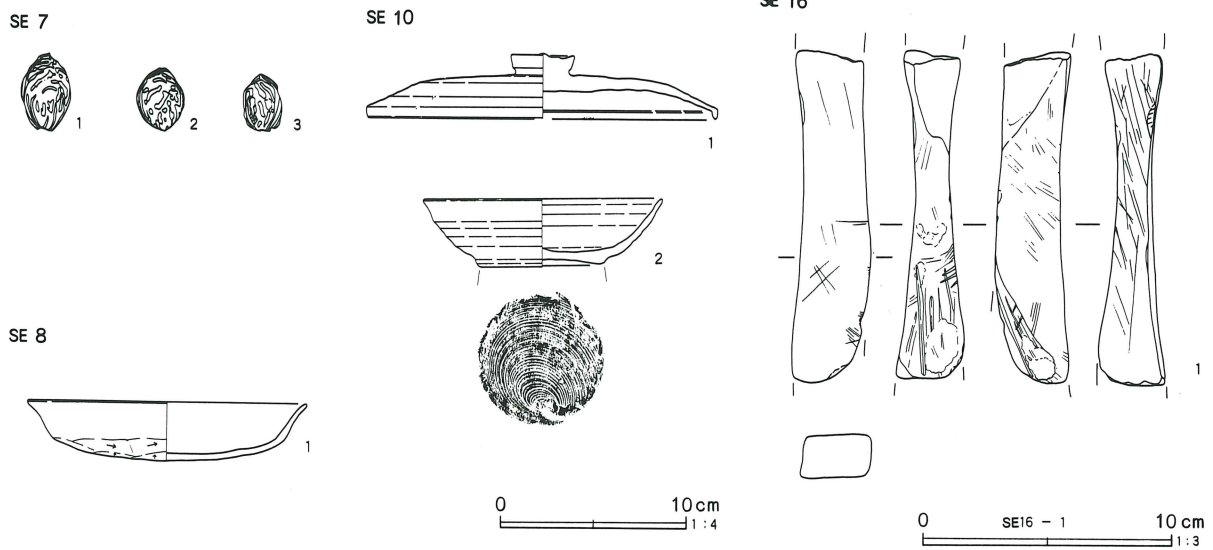
図化し得る遺物は砥石1点のみであった。

#### 第17号井戸跡 (第382図)

100-102グリッドに位置する。他の遺構との新旧関係はない。

湧水に加えて、井戸跡壁面と土層断面の崩落の可能性が生じたため、完掘には至っていない。掘り下げ得た最下面の標高値は22.30mであった。

第384図 第7・8・10・16号井戸跡出土遺物



第7号井戸跡の1～3はいずれもモモの種子である。遺存度は比較的良好であるといえる。

1：長さ3.1cm・幅2.0cm・厚さ1.5cm、重量2.6gを測る。

2：長さ2.5cm・幅1.9cm・厚さ1.5cm、重量0.60gを測る。

3：長さ2.2cm・幅1.5cm・厚さ1.4cm、重量0.92gを測る。

第168表 第8号井戸出土遺物観察表(第384図)

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	残存	備考
1	土師器皿	15.0	3.1	—	AEF	普通	明茶褐色	口50	口:内外面とも横ナテ 胴(外):篋削り 器面風化

第169表 第10号井戸出土遺物観察表(第384図)

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	残存	備考
1	須恵器蓋	(18.7)	3.5	3.4	EH	普通	白灰色	口25	ロクロ成形 天井部:回転篋削り(R)
2	須恵器坏	12.9	3.6	6.8	ADE	普通	暗灰色	底100	ロクロ成形 RC

第16号井戸跡1は砥石である。乳白色、凝灰岩製。両端部を欠損する。一部欠け口にも擦痕がみられるな

ど、よく使い込まれており、表面は滑らかである。現存長13.3cm・2.9cm・1.7cm、100.8g。

規模は1.37×0.92×(1.46)mを測る。平面形状は円形を呈し、断面形状は円筒状を呈すると思われる。

少量ではあるが、1層中には浅間B軽石が混入している。

遺構内や周辺部に、本井戸跡に伴うと思われるピットなどの施設は検出されなかった。

図化し得る遺物は出土しなかった。

第18号井戸跡(第382図)

101-107グリッドに位置する。他の遺構との新旧関係はない。湧水に加えて、井戸跡壁面と土層断面の崩落の可能性が生じたため、完掘には至っていない。掘り下げ得た最下面の標高値は22.30mであった。4層下面(22.30m)のレベルで湧水をみた。

規模は1.98×1.82×(0.96)mを測る。平面形状は円形を呈し、断面形状は円筒状を呈すると思われる。

少量ではあるが、1層中には浅間B軽石が混入して

いる。

遺構内や周辺部に、本井戸跡に伴うと思われるピットなどの施設は検出されなかった。

図化し得る遺物は出土しなかった。

#### 第19号井戸跡 (第382図)

100-108グリッドに位置する。SD6を切る。湧水に加えて、井戸跡壁面と土層断面の崩落の可能性が生じたため、完掘には至っていない。掘り下げ得た最下面の標高値は22.40mであった。6層中(22.40m)のレベルで湧水をみた。今回の調査で検出された中でも、大規模な井戸跡の部類にはいる。

規模は2.33×2.15×(0.85)mを測る。平面形状は円形を呈し、断面形状はロート状を呈すると思われる。1～6層は人為的埋め戻しであると思われる。

遺構内や周辺部に、本井戸跡に伴うと思われるピット

トなどの施設は検出されなかった。

図化し得る遺物は出土しなかった。

#### 第20号井戸跡 (第382図)

100-108グリッドに位置する。他の遺構との重複関係はない。湧水に加えて、井戸跡壁面と土層断面の崩落の可能性が生じたため、完掘には至っていない。掘り下げ得た最下面の標高値は22.50mであった。6層中(22.40m)のレベルで湧水をみた。

規模は2.33×2.15×(0.85)mを測る。平面形状は円形を呈し、断面形状はロート状を呈すると思われる。1～6層は人為的埋め戻しであると思われる。

遺構内や周辺部に、本井戸跡に伴うと思われるピットなどの施設は検出されなかった。

図化し得る遺物は出土しなかった。

第170表 第16地点井戸一覧表(第381・382図)

番号	旧番	検出グリッド	平面形状	断面形状	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	主軸方向	備考
1	18	97-92・93	円形	円筒状	1.91	1.52	(0.95)	N	
2	15	97-97	円形	円筒状か	1.91	1.66	(1.45)	N-63°-E	SJ 2・SD79
3	12	97-99	円形	円筒状か	0.84	0.75	0.92	N-80°-W	
4	20	96-101・102	円形	ロート状か	1.86	—	(1.27)	N	
5	13	97-102	円形	ロート状か	0.68	0.65	(0.75)	N-85°-E	
6	7	97-103	楕円形	円筒状	2.02	1.58	(1.20)	N-40°-E	SD 5
7	6	97-104	円形	円筒状	0.98	0.86	(1.40)	N-67°-W	SD 5
8	4	97-106	不整形円形	ロート状	0.93	0.84	(0.65)	N-11°-E	SD 10
9	14	98-98	円形	ロート状	1.75	—	(1.60)	N-62°-E	SD 76
10	10	98-102	円形	円筒状か	0.97	0.92	(0.73)	N-82°-W	
11	9	98-103	円形	円筒状	1.00	0.82	(0.80)	N-4°-E	
12	8	98-103・104	円形	円筒状か	1.66	1.60	1.30	N-56°-W	
13	11	98-104	円形	ロート状か	1.43	1.30	(1.04)	N-52°-E	SD 5
14	3	98-107	円形	ロート状か	1.82	1.60	(0.80)	N-89°-W	
15	5	99-108	円形	円筒状	1.21	1.17	(1.00)	N-26°-W	
16	19	100・101-100	円形	円筒状	2.08	1.97	(1.70)	N-45°-W	
17	16	100-102	円形	円筒状	1.37	0.72	(1.46)	N-42°-W	
18	2	101-107	円形	円筒状	1.98	1.82	(0.96)	N-29°-E	
19	1	100-108	円形	ロート状か	2.33	2.15	(0.85)	N-50°-W	SD 5・6
20	17	102-103	円形	ロート状か	0.75	0.66	(0.77)	N-26°-W	

(6) ピット

ここでピットとして扱ったのは、土壌（SK）として扱わず、さらに掘立柱建物跡や柵列跡の柱穴となったピットを除いたものである。

土壌とピットとの区分も明確なものではなく、概ね平面規模が50×50cm以下の小穴をピットとして扱った。

規模のみでピットとしているため、遺構の性格は様々であろうと思われる。

ピットとした中には柱痕の明瞭なものも存在しており、掘立柱建物跡や柵列跡を想定して、周辺のピットとの位置関係や並びについて検討してみたが、結果的にそのどちらとも結論できなかった例も少なからずあった。

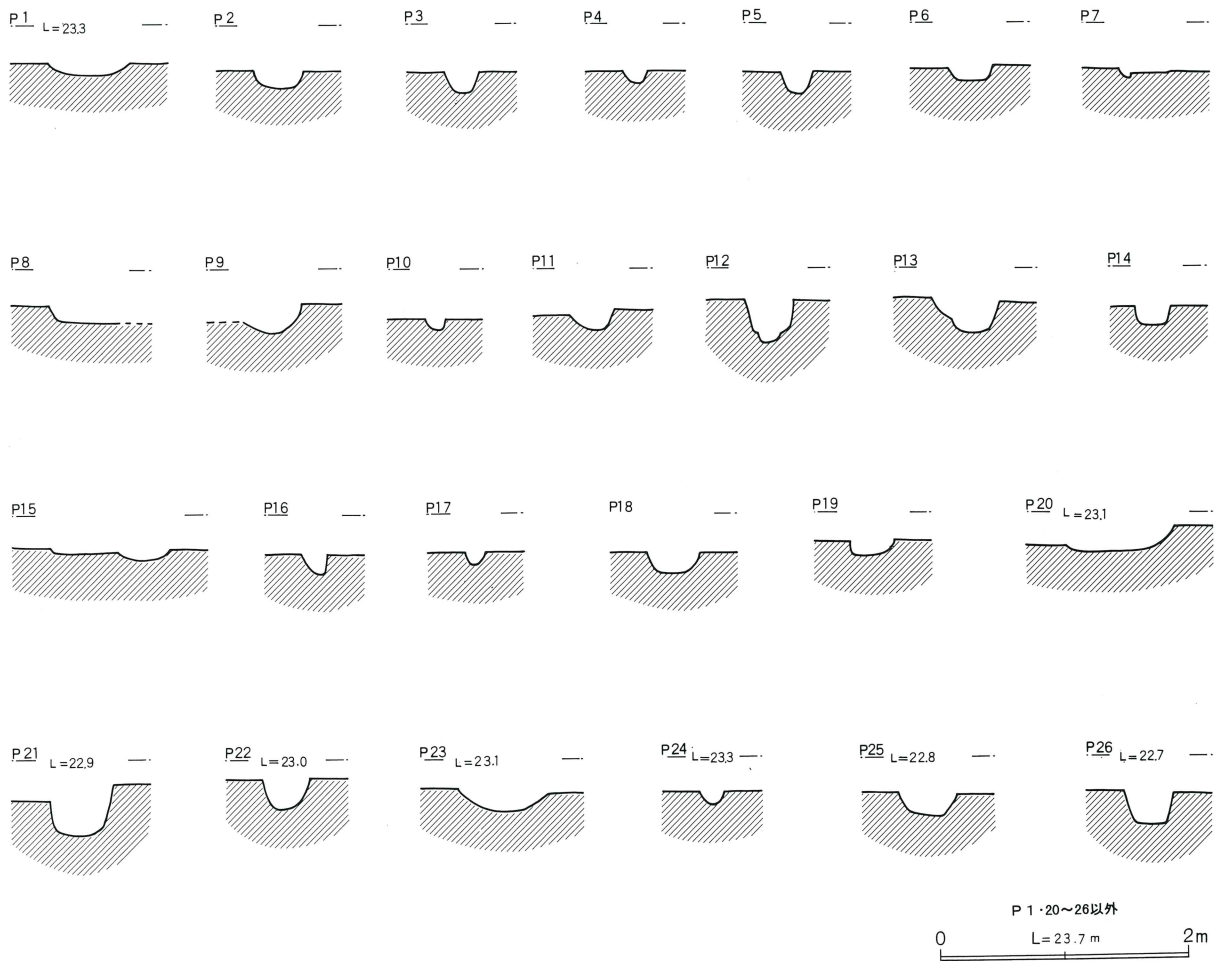
関連する柱穴などが既に失われているため、柱痕を残す柱穴が、本来存在したピットから途切れた状態で遺存している場合も十分に考えられる。

これらについては、発掘調査中のみでなく整理作業中においても、掘立柱建物跡や柵列跡などの可能性の基に検討したが、これらの遺構とするには不十分であった。こうした小穴についてもピットとして扱い、本項に掲載することとした。

第16地点において検出されたピットは704基である。今回の調査で検出されたピットは、第14地点では358基、第15地点では139基、総計1201基に上る。

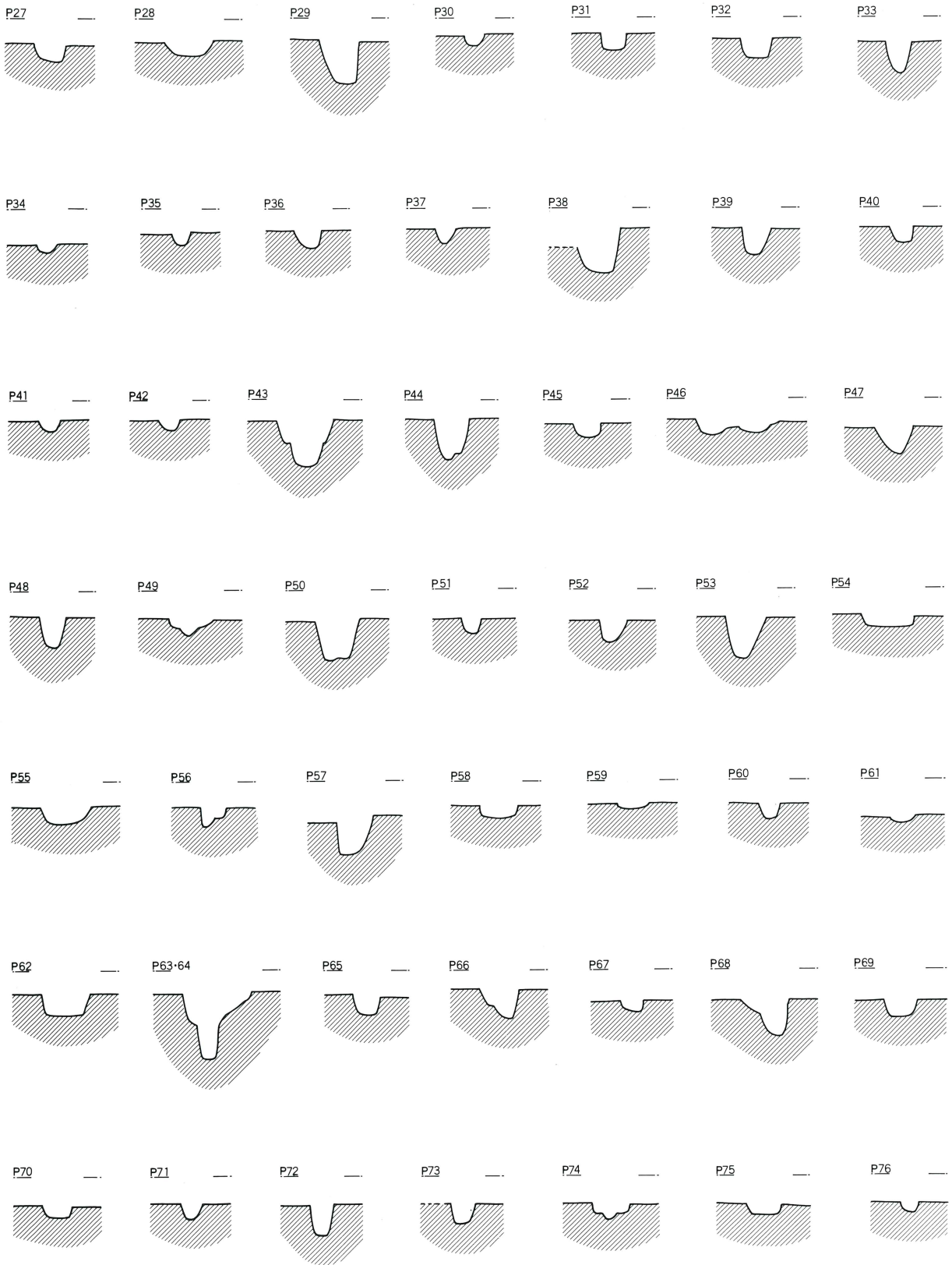
第16地点は、ピットの分布密度が最も高く、数も多い。比率的には全体の59パーセントを占めている。

第385図 ピット(1)





第386図 ピット(2)



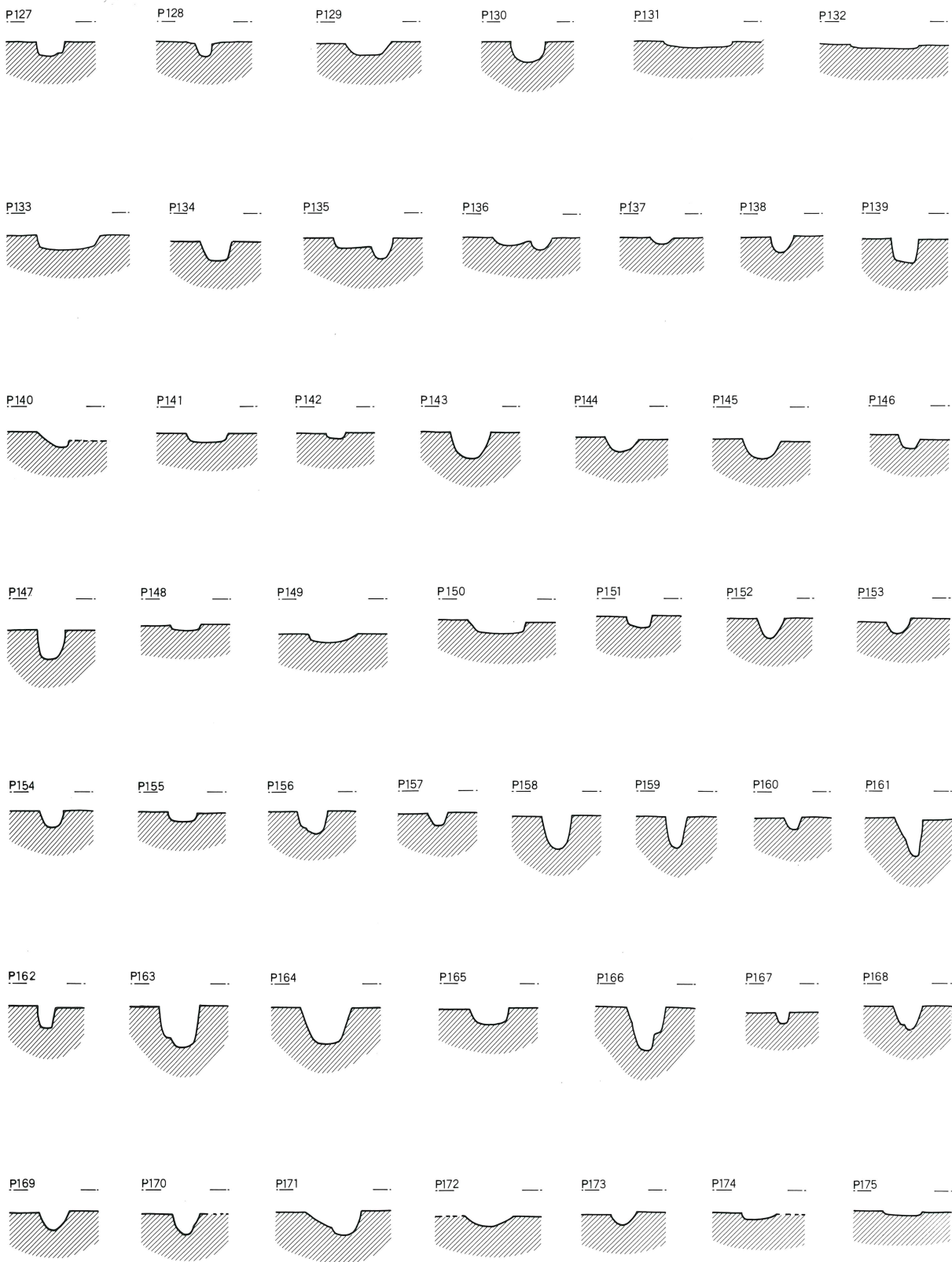
0 L=23.7m 2m

第387図 ピット(3)



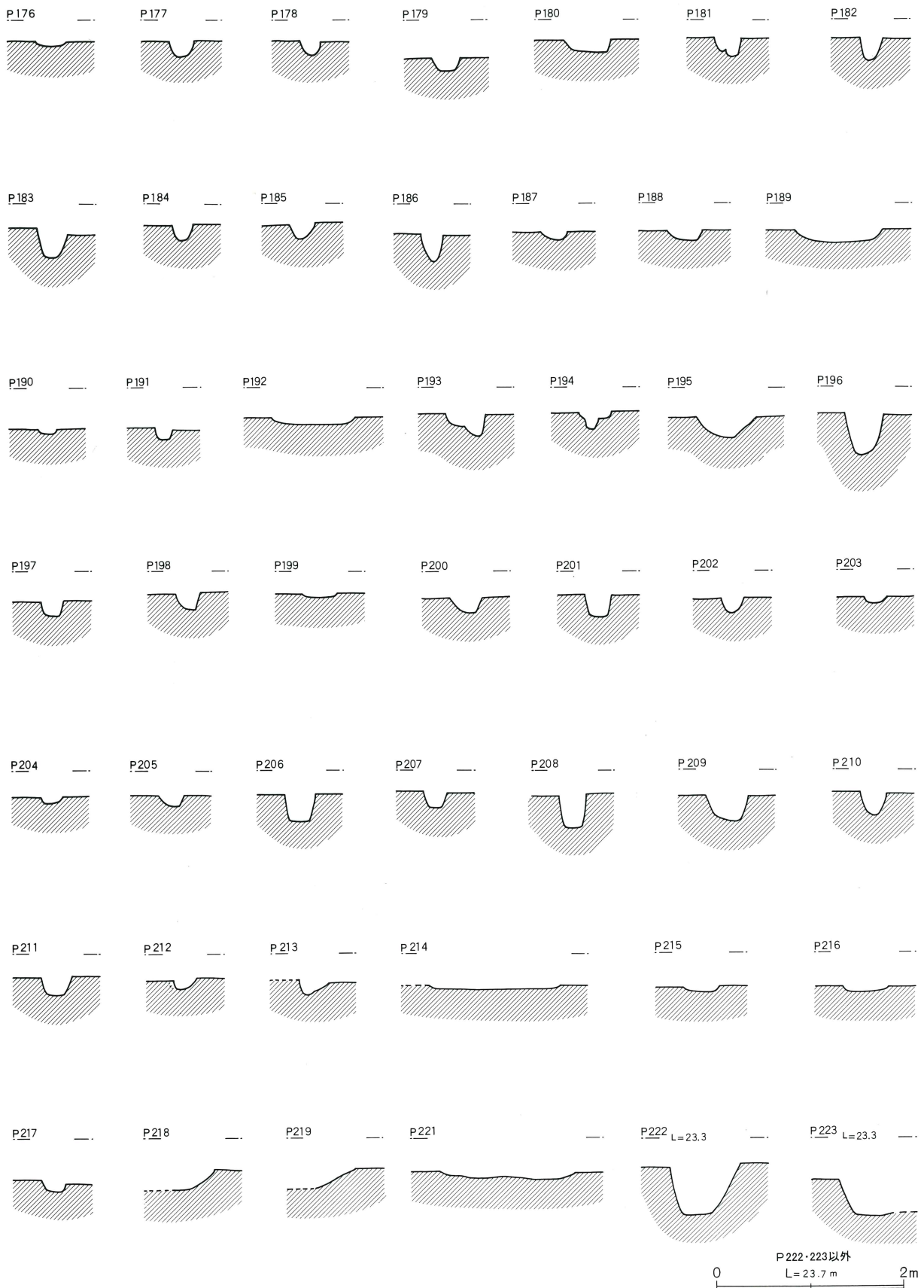
0 L= 23.7 m 2m

第388図 ピット(4)

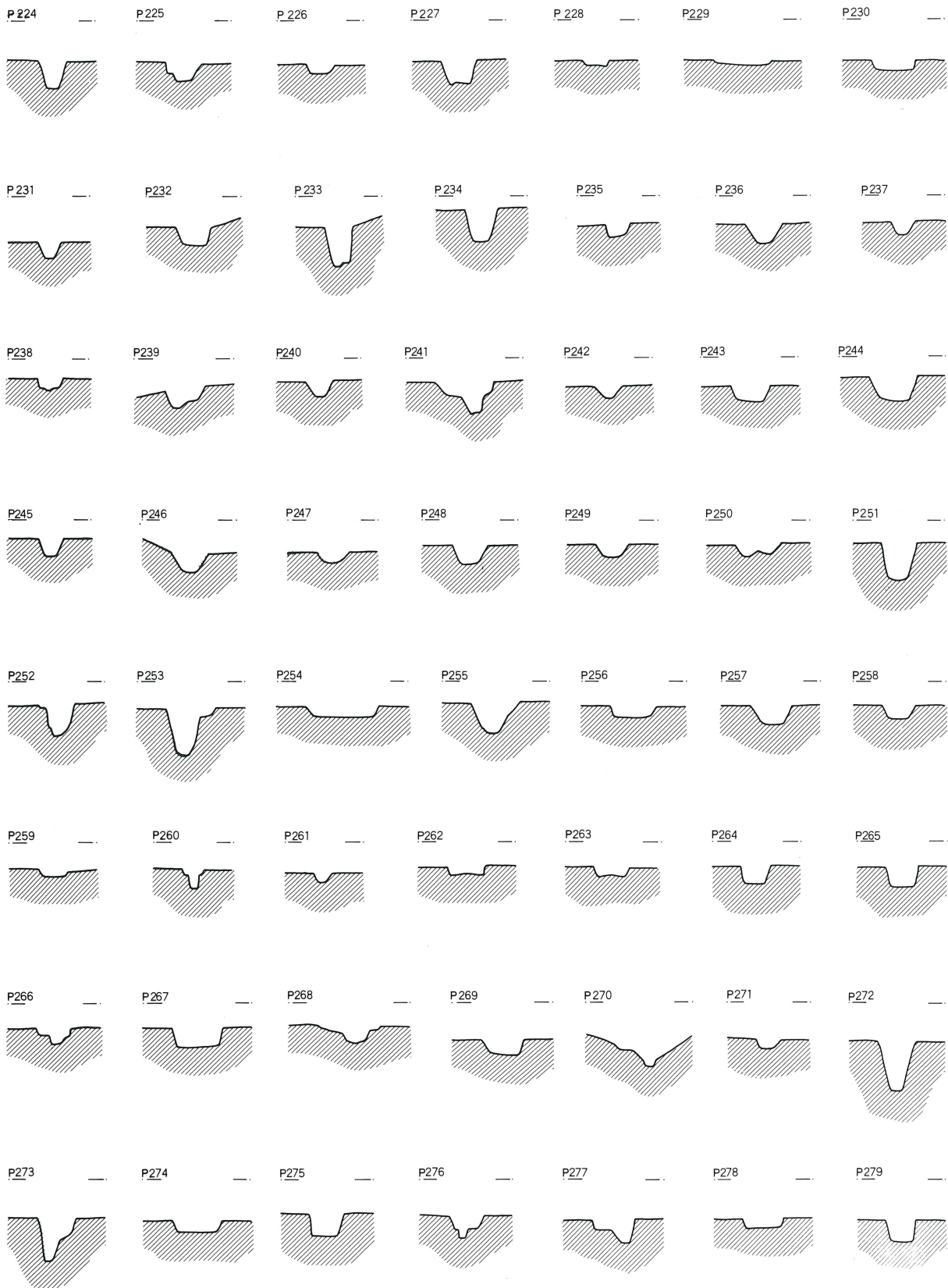


0 L=23.7 m 2m

第389図 ピット(5)

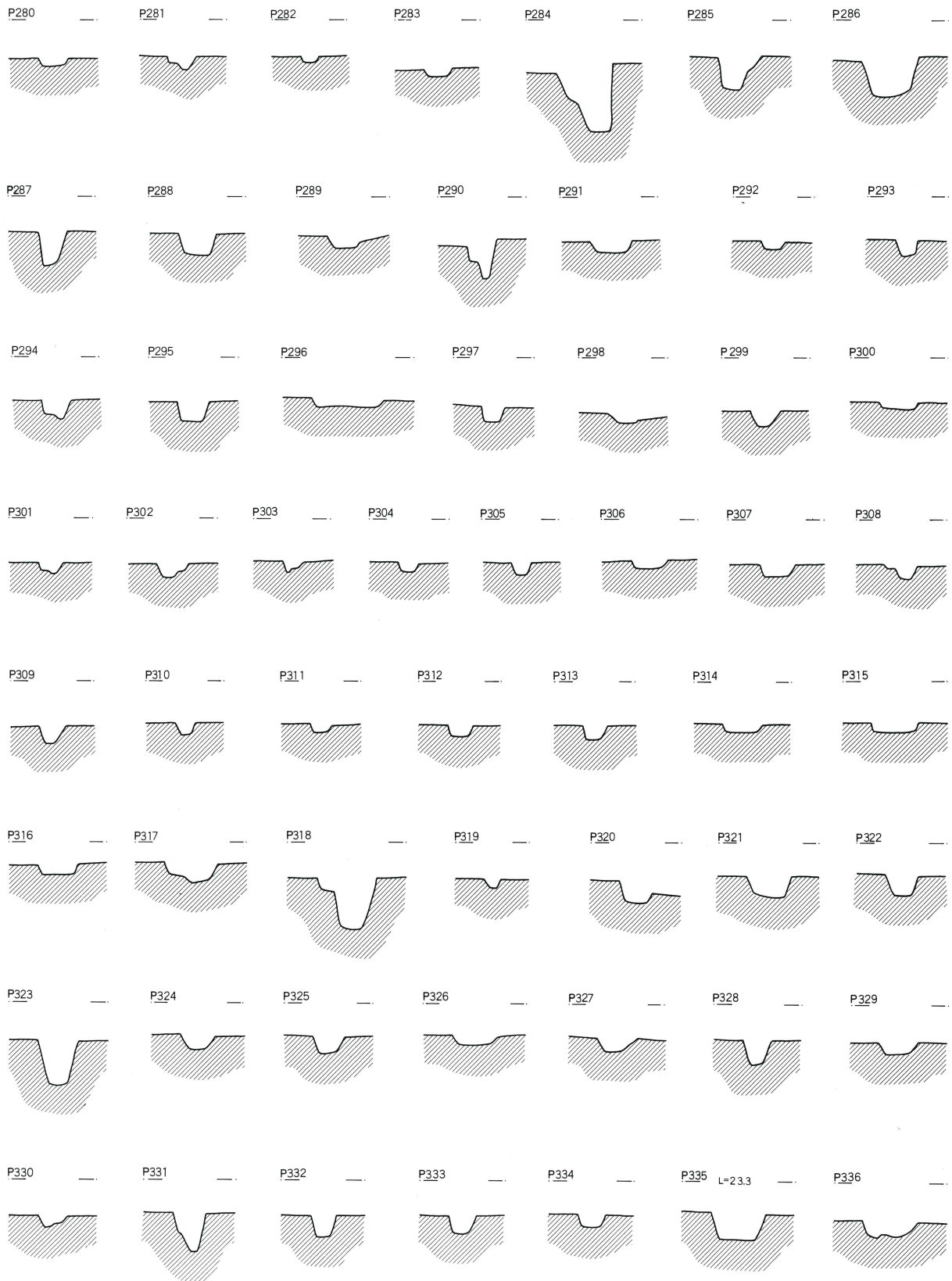


第390図 ヒット(6)



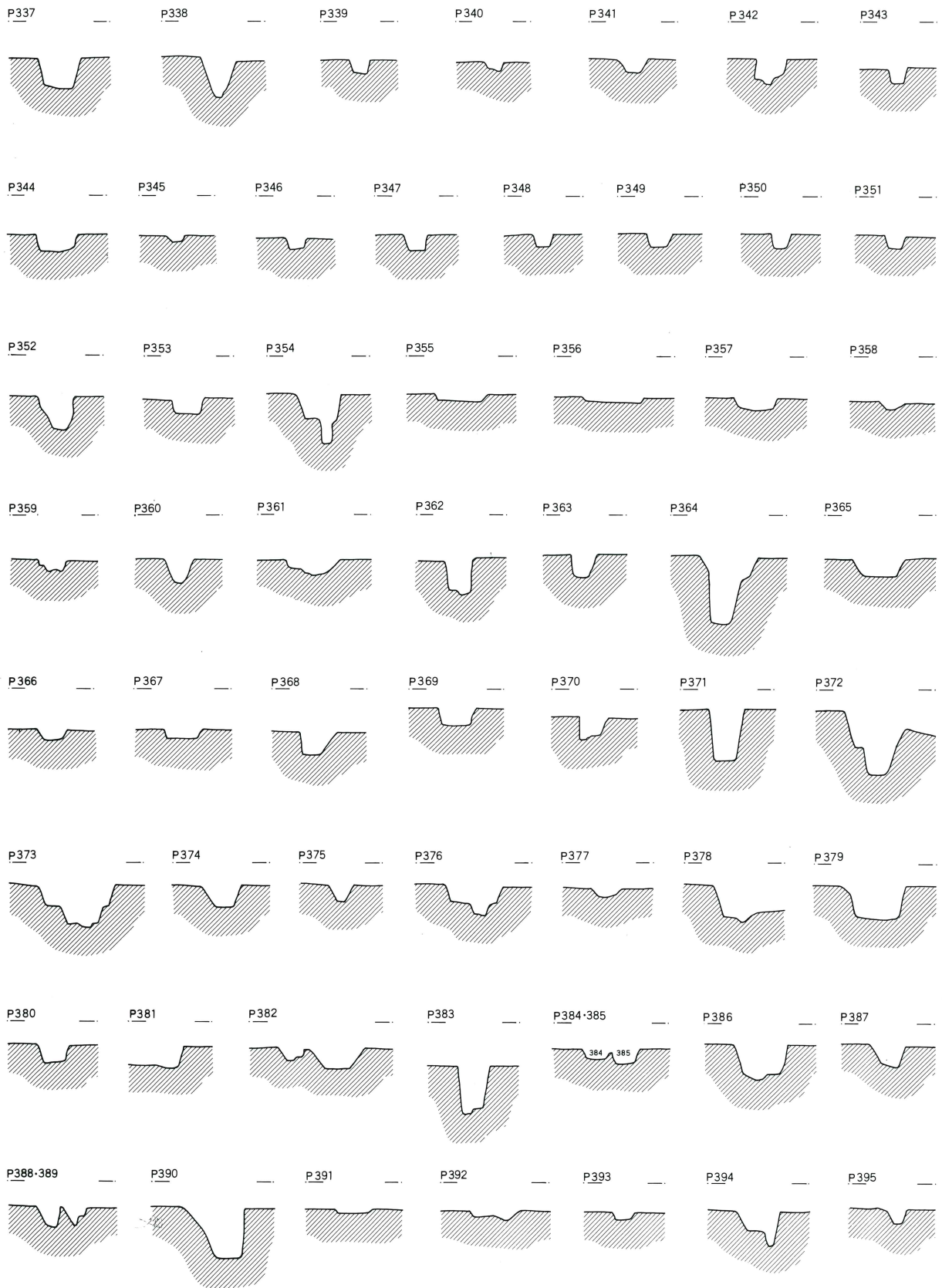
0 L=23.7 m 2m

第391図 ピット(7)

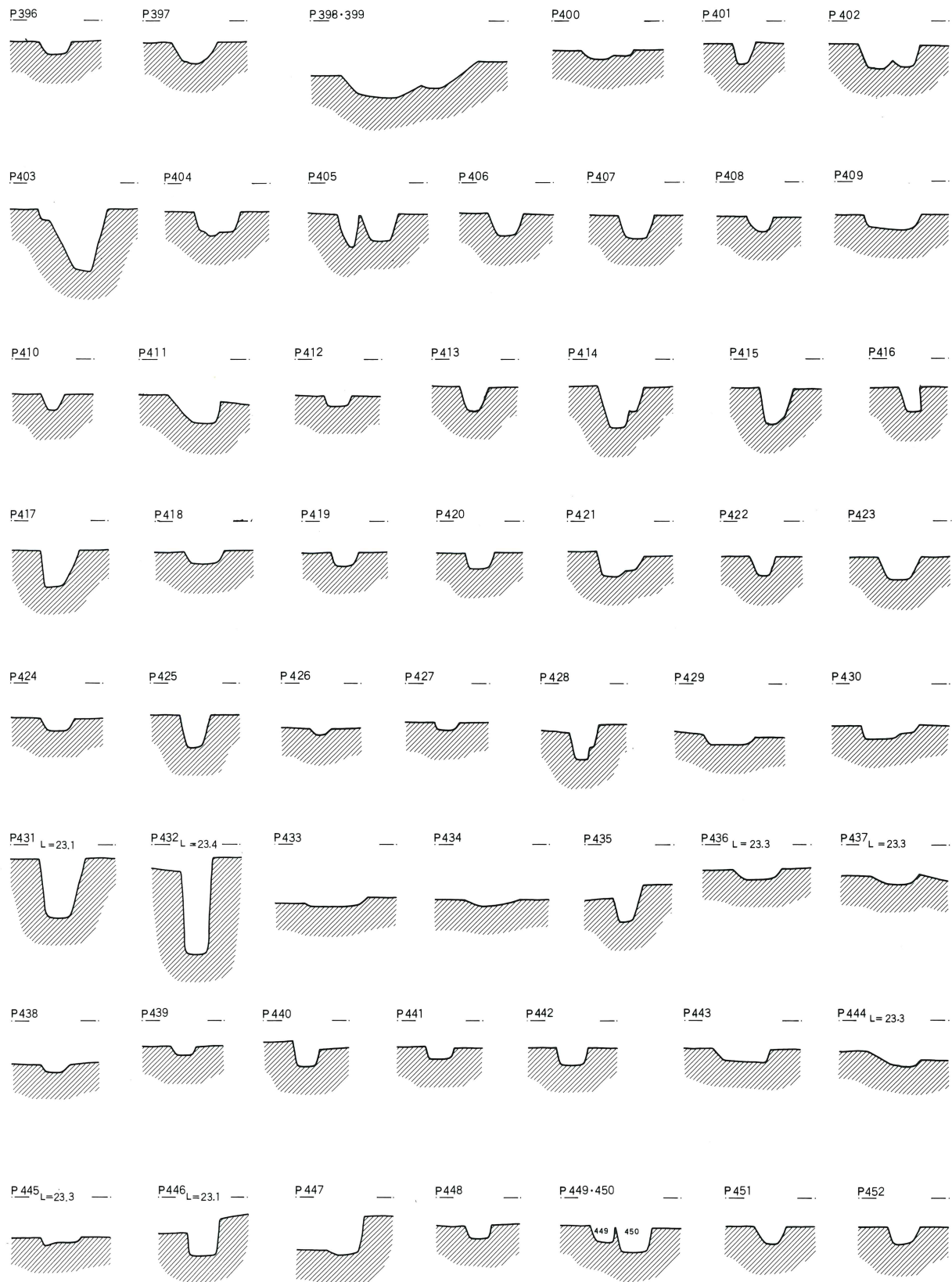


0 L=23.7 m 2m

第392図 ピット(8)



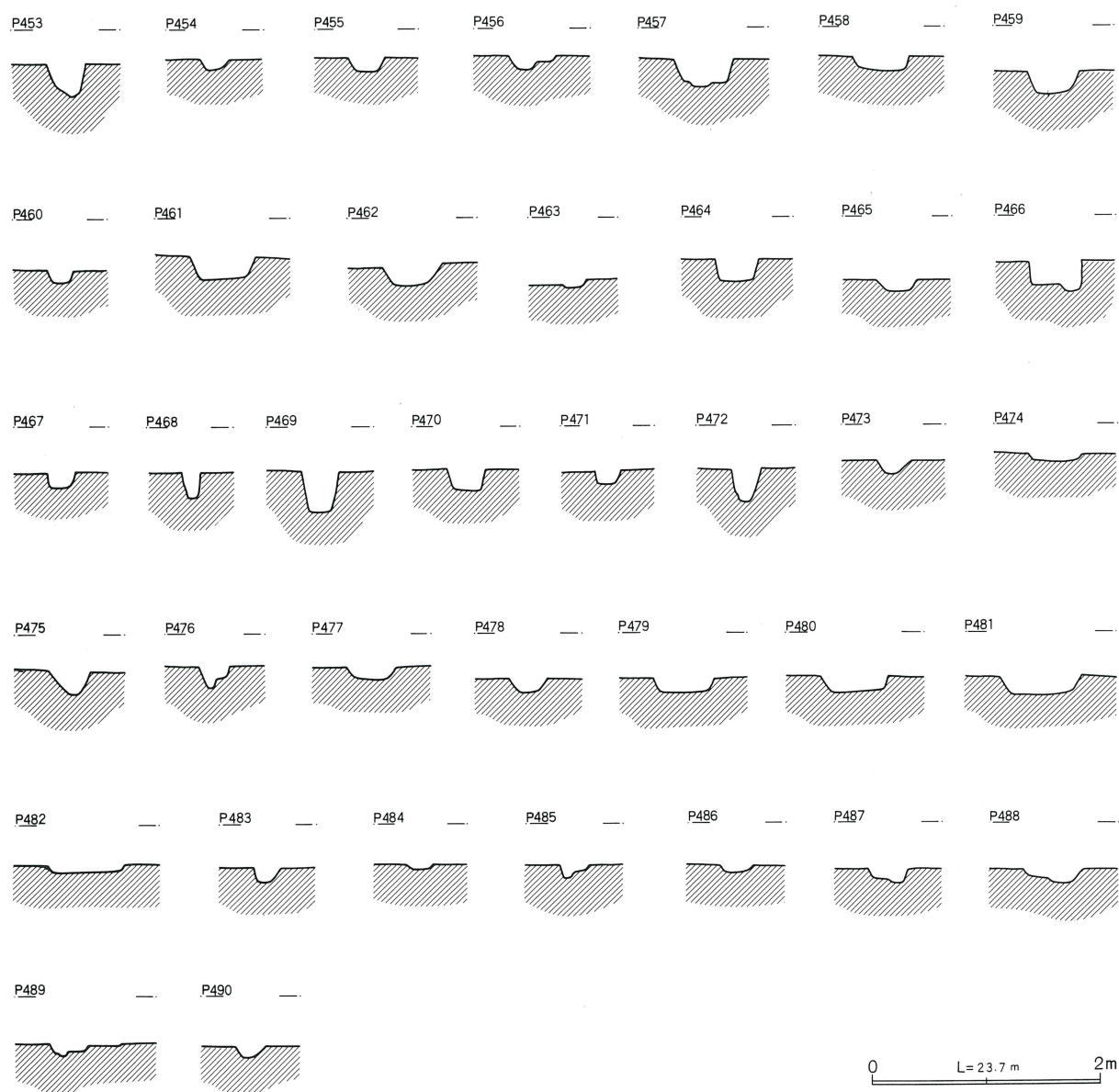
第393図 ピット(9)



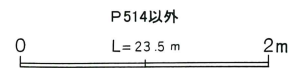
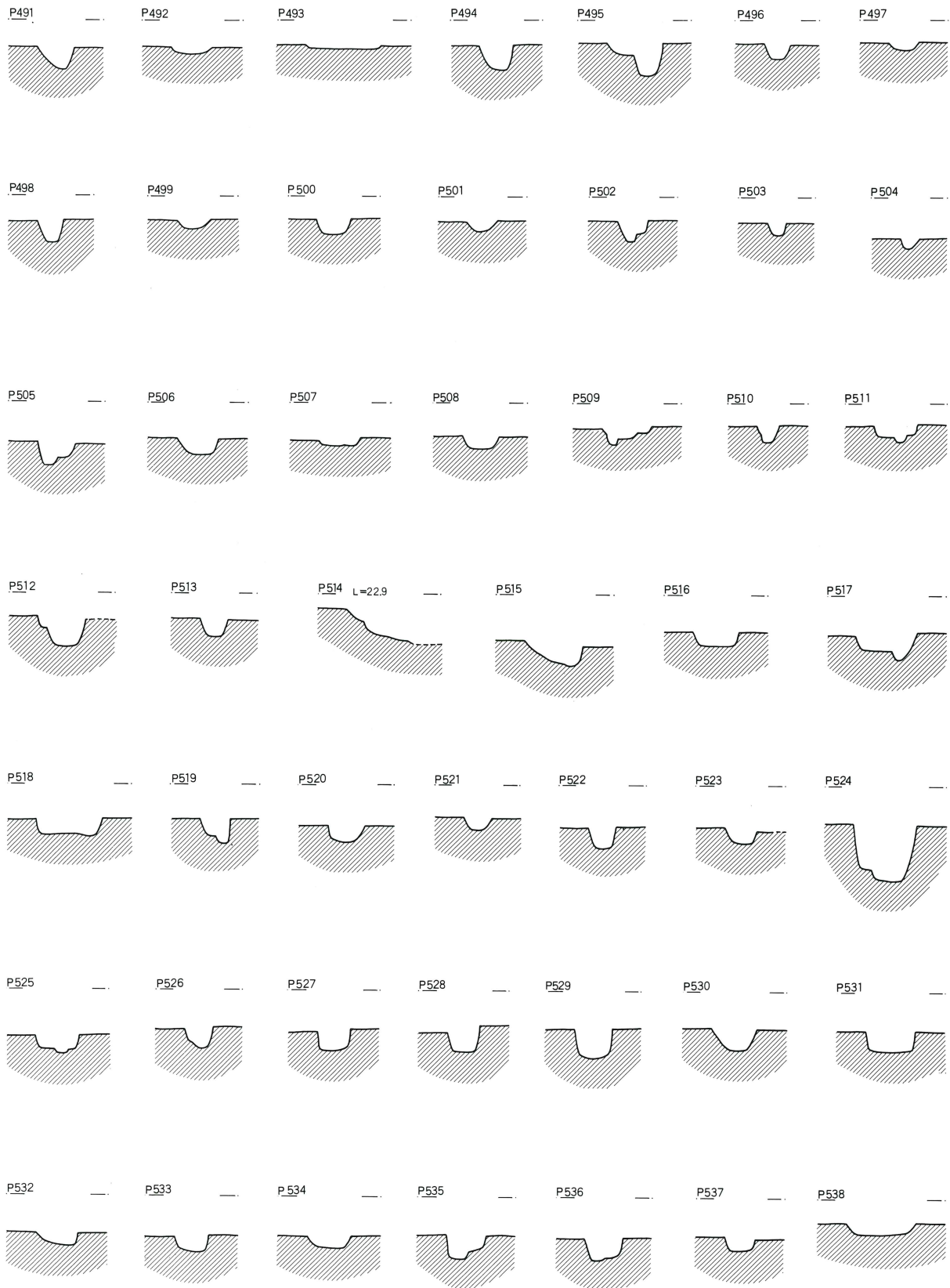
P 436 · 437 · 444 · 445 · 432 · 431 · 446以外  
 0 L=23.7m 2m



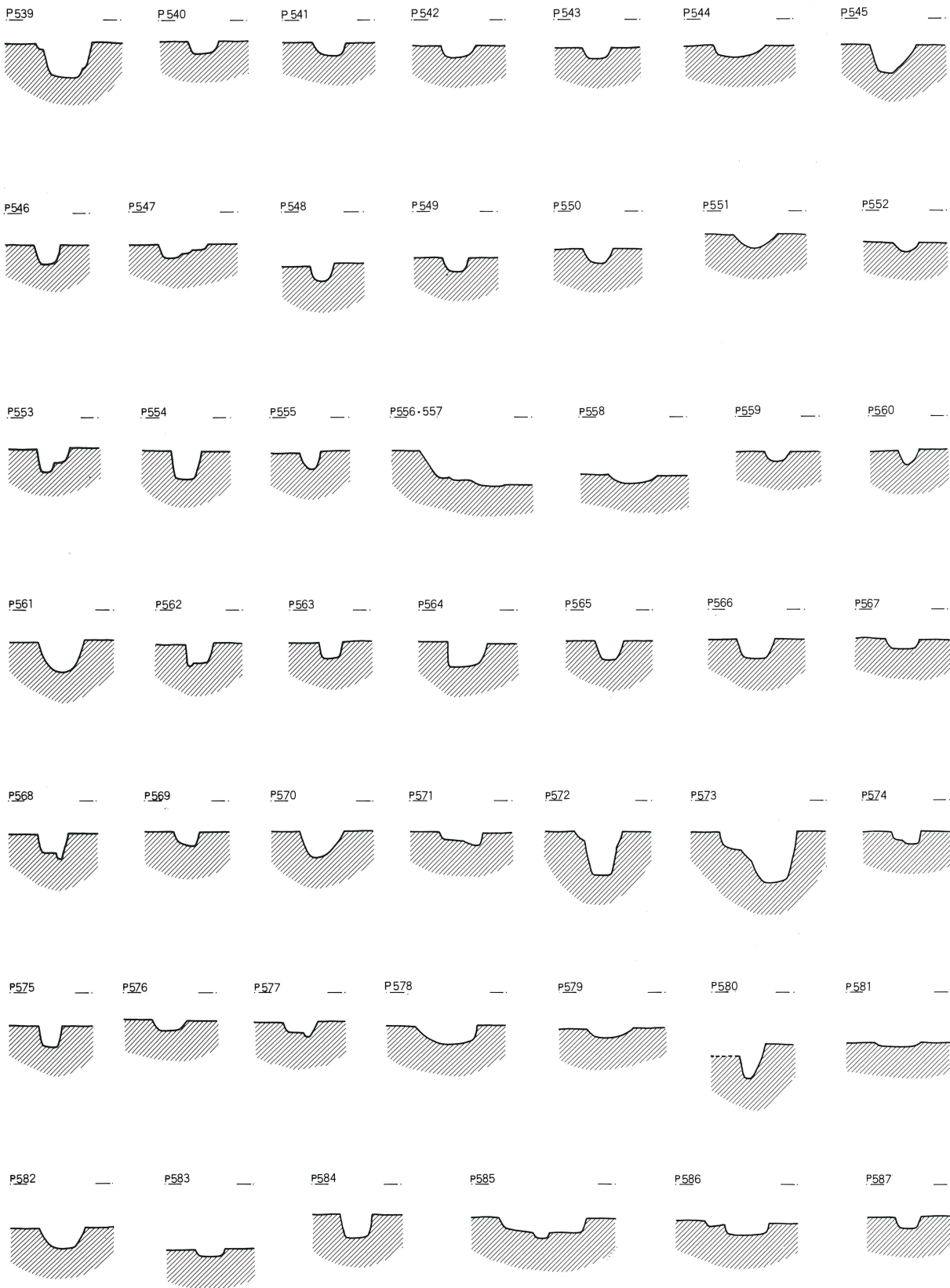
第394図 ヒット(10)



第395図 ピット(II)

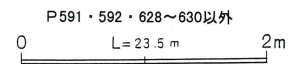
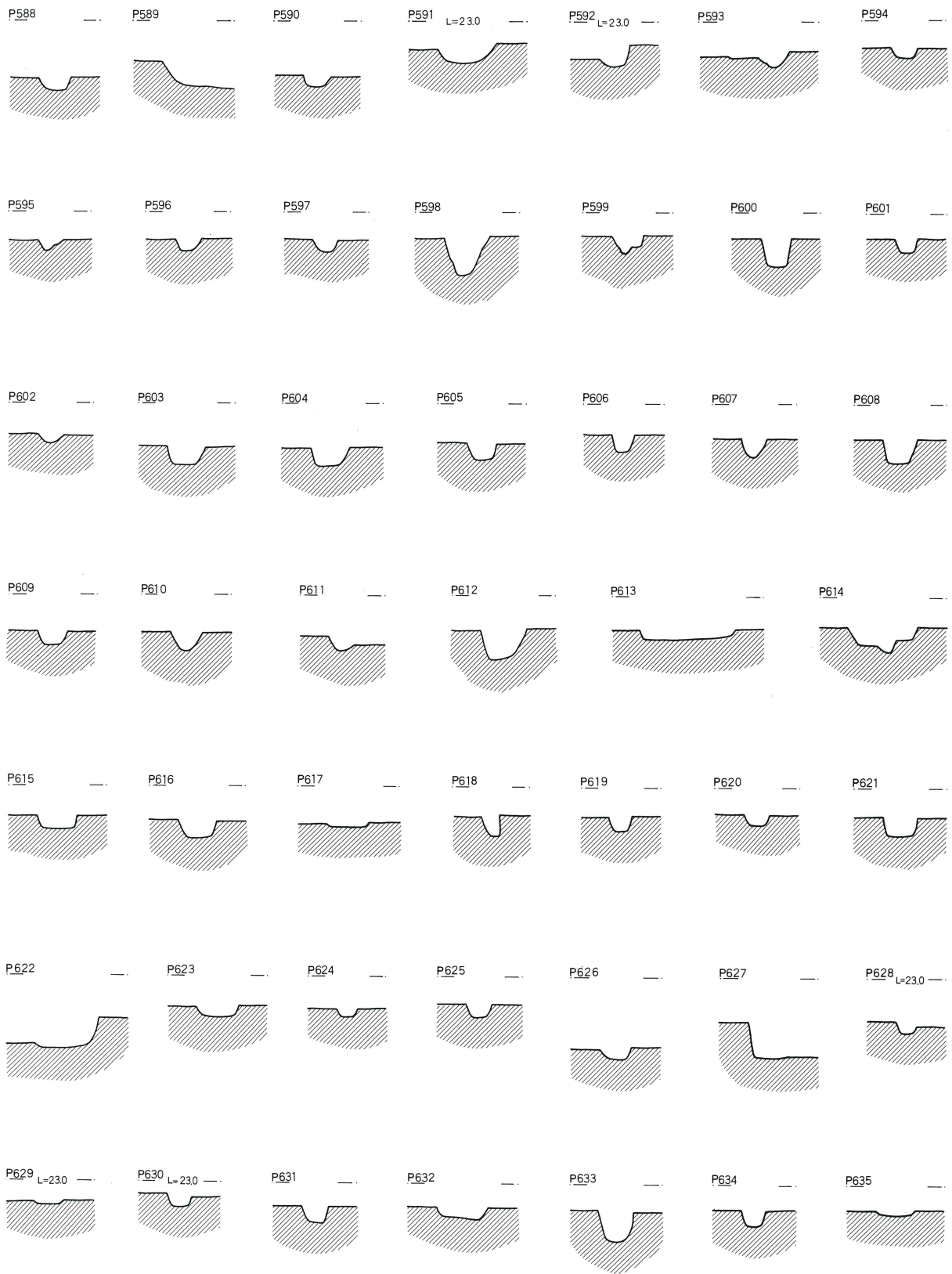


第396図 ヒット(12)

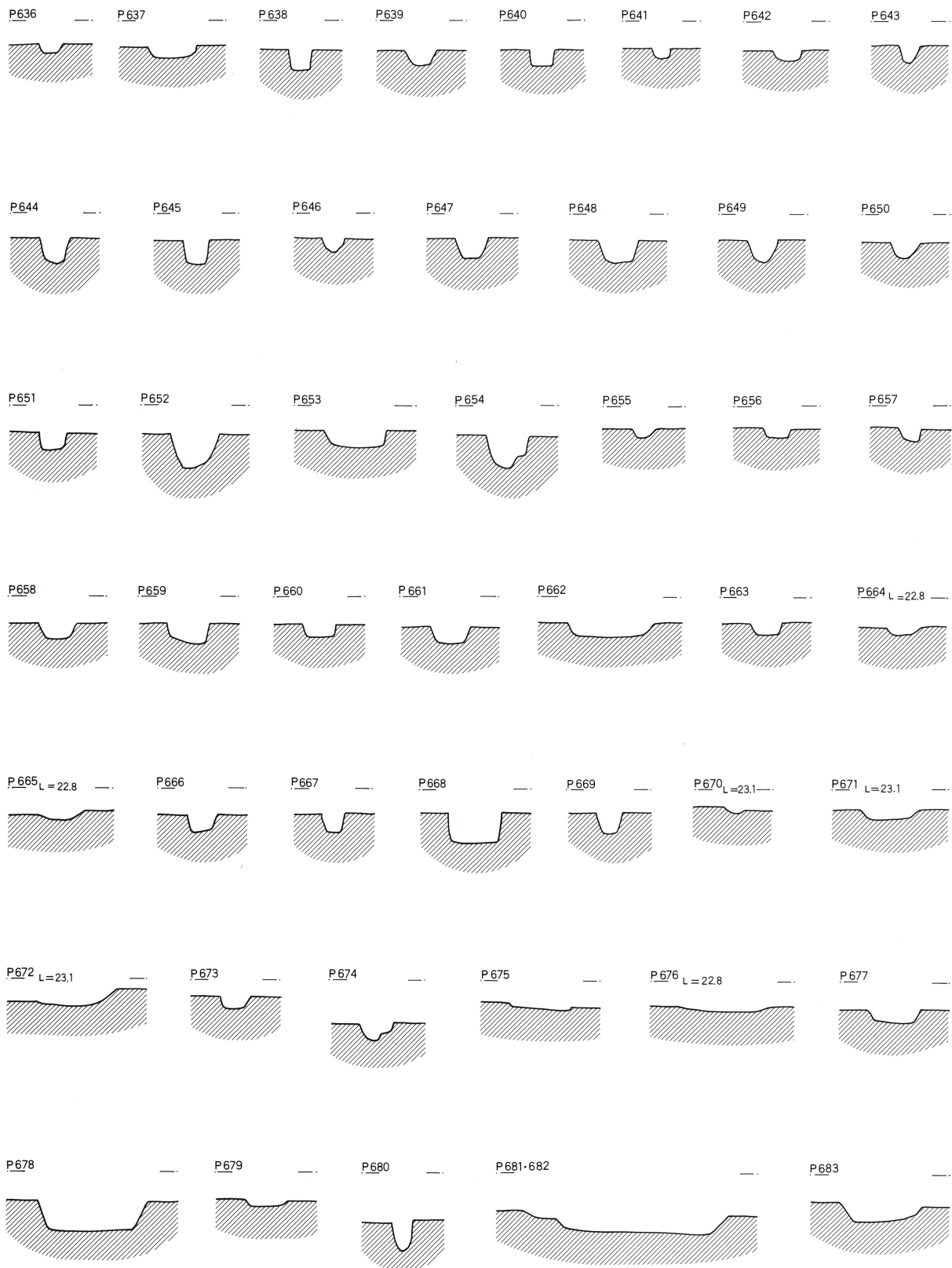


0 L = 23.5 m 2m

第397図 ピット(13)



第398図 ヒット(14)



P664・665・676・670~672以外  
0 L=23.5 m 2m

第171表 第16地点ピット一覧表(第385~398図)

番号	旧番	検出グリッド	長軸(cm)	短軸(cm)	深さ(cm)	番号	旧番	検出グリッド	長軸(cm)	短軸(cm)	深さ(cm)
1		101-94	69	47	10	51		97-96	25	18	15
2		101-94	40	34	14	52		97-96	27	21	21
3		101-94	35	27	17	53		97-96	42	33	41
4		101-94	21	18	10	54		97-96	55	30	12
5		101-94	25	21	18	55		97-96	53	46	19
6		101-95	37	25	12	56		97-96	29	20	20
7		101-95	56	36	10	57		97-96	40	38	40
8		101-95	52	19	13	58		97-96	34	32	12
9		101-95	46	33	24	59		97-96	29	25	5
10		101-95	22	15	9	60		97-96	22	19	17
11		101-95	38	34	14	61		97-96	25	18	7
12		101-95	39	26	34	62		97-96	81	50	21
13		101-95	56	34	27	63		97-96	22	20	30
14		101-96	22	17	16	64		97-96	49	72	64
15	P-10	101-95	97	30	10	65	P-12	97-97	29	28	20
16		101-96	20	15	16	66		97-96	44	42	26
17		101-96	14	12	10	67		97-96	28	24	10
18		101-96	42	28	18	68		97-96	53	45	35
19		101-96	34	30	13	69		97-96	34	33	17
20		102-91	100	24	15	70		97-96	32	30	12
21		102-92	52	46	40	71		97-96	25	23	16
22		102-92	41	34	24	72		97-96	27	23	71
23		102-92	69	35	17	73		97-96	25	24	21
24		102-93	41	20	10	74		97-96	48	36	17
25		102-94	47	37	19	75		97-96	37	36	11
26		102-94	42	35	26	76		97-96	19	17	10
27		97-92	31	23	18	77		97-96	15	15	12
28		97-92	48	37	15	78		97-96	37	34	20
29		97-92	52	31	43	79		97-96	31	29	20
30		97-93	22	20	30	80		98-92	29	23	21
31		97-93	25	19	16	81	P-25	98-92	21	20	17
32		97-93	36	31	20	82		98-92	29	23	25
33		97-94	28	25	31	83	P-26	98-92	28	26	30
34		97-94	35	20	9	84		98-92	31	26	36
35		97-94	21	20	12	85	P-27	98-92	31	26	35
36		97-94	28	25	17	86	P-28	98-92	35	32	23
37		97-94	25	20	15	87		98-92	35	27	27
38		97-94	43	36	45	88		98-92	32	25	43
39		97-94	30	27	27	89		98-92	21	19	27
40		97-94	24	20	16	90	P-29	98-92	44	21	35
41		97-94	27	21	11	91	P-30	98-92	46	25	60
42		97-94	21	19	11	92		98-92	31	27	33
43		97-94	63	57	47	93		98-93	21	30	57
44		97-94	36	34	42	94		98-93	29	21	22
45		97-95	34	25	13	95		98-93	28	25	17
46		97-95	91	75	17	96		98-93	34	25	19
47		97-95	40	29	27	97		98-93	36	26	27
48		97-96	28	25	32	98		98-93	46	32	17
49		97-96	50	32	17	99	P-31	98-93	27	23	20
50		97-96	47	46	40	100		98-93	33	31	35

## 北島遺跡第16地点

番号	旧番	検出グリッド	長軸 (cm)	短軸 (cm)	深さ (cm)	番号	旧番	検出グリッド	長軸 (cm)	短軸 (cm)	深さ (cm)
101		98-93	35	26	16	151		99-93	25	23	12
102		98-93	37	15	16	152		99-93	29	20	20
103		98-93	31	29	27	153		99-93	35	24	13
104		98-93	30	28	17	154		99-93	25	24	16
105		98-93	27	23	16	155		99-93	29	26	10
106		98-93	32	28	22	156		99-93	32	30	22
107		98-93	40	34	35	157		99-93	22	20	12
108		98-93	22	19	13	158		99-93	33	30	33
109		98-93	27	26	15	159		99-93	22	22	30
110		98-93	32	27	26	160		99-93	18	15	12
111		98-93	30	22	30	161		99-93	28	27	38
112		98-94	21	20	15	162		99-93	18	16	22
113		98-94	39	28	16	163	P-33	99-93	41	30	40
114		98-94	38	31	60	164	P-34	99-93	53	38	36
115		98-94	25	24	8	165		99-93	30	26	15
116		98-94	31	31	27	166		99-93	43	30	43
117		98-94	37	30	17	167		99-93	14	12	11
118		98-94	38	25	18	168		99-94	30	24	24
119		98-94	30	30	23	169	P-41	99-94	52	18	18
120		98-94	38	30	30	170		99-94	29	29	20
121	P-38	98-94	60	50	25	171		99-94	56	36	22
122		98-94	26	23	25	172		99-94	47	26	11
123		98-94	20	18	12	173		99-94	26	24	12
124		98-95	23	22	16	174		99-94	34	21	7
125		98-95	40	34	35	175		99-94	40	27	5
126		98-95	47	32	27	176		99-94	33	18	6
127		98-95	30	28	15	177		99-94	25	21	16
128		98-95	36	24	15	178		99-95	24	21	15
129		98-95	48	34	13	179		99-95	34	29	15
130		98-95	33	30	20	180		99-95	54	45	14
131	P-39	98-95	70	33	5	181		99-95	31	26	17
132		98-95	72	20	5	182		99-95	17	24	23
133		98-95	68	60	13	183		99-95	32	25	31
134		98-96	32	29	20	184		99-95	23	21	16
135		98-96	67	54	22	185		99-95	25	21	16
136		98-96	60	15	13	186		99-96	23	20	30
137		98-96	23	17	7	187		99-96	29	26	10
138		98-96	27	24	16	188		99-96	39	35	10
139		98-96	33	29	23	189		100-92	95	42	13
140		98-96	36	26	15	190		100-93	20	17	5
141		98-96	41	37	10	191		100-93	18	14	13
142		98-96	20	18	7	192		100-93	88	30	8
143		98-96	39	34	27	193		100-93	18	43	22
144		98-96	41	33	13	194		100-93	34	31	15
145		98-96	40	24	19	195		100-93	63	45	20
146		98-96	23	20	13	196		100-94	40	33	42
147		98-96	27	20	30	197		100-94	33	24	16
148		99-92	40	30	5	198		100-94	26	25	17
149		99-92	60	29	8	199		100-94	35	32	5
150		99-92	57	46	12	200		100-94	36	34	16

番号	旧番	検出グリッド	長軸(cm)	短軸(cm)	深さ(cm)	番号	旧番	検出グリッド	長軸(cm)	短軸(cm)	深さ(cm)
201		100-94	32	29	22	251		97-97	36	32	38
202		100-94	24	23	15	252	P-51	97-97	40	36	31
203		100-94	23	23	7	253	P-15	97-97	51	33	46
204		100-94	24	24	7	254		97-97	76	65	11
205		100-95	25	23	11	255		97-97	52	48	31
206		100-95	33	30	27	256		97-97	48	32	12
207		100-95	25	22	16	257	P-16	97-97	42	36	18
208		100-95	29	22	36	258		97-97	34	30	13
209		100-95	44	33	27	259		97-98	29	26	8
210		100-95	30	23	22	260		97-98	22	20	21
211		100-96	32	32	17	261		97-98	43	37	9
212		100-96	25	20	10	262		97-98	39	34	10
213		100-96	36	21	16	263		97-98	39	34	10
214		101-92	138	44	4	264		97-98	33	31	18
215		101-92	39	30	6	265		97-98	36	31	20
216		101-92	50	48	6	266		97-98	38	35	15
217		101-93	25	21	12	267		97-98	54	36	20
218		101-93	57	43	22	268	P-50	97-98	66	59	18
219		101-93	62	41	19	269		97-99	44	36	17
220		101-93	76	50	7	270		97-99	47	41	31
221		101-93	88	38	7	271		97-99	29	23	10
222		101-93	76	36	50	272		97-99	42	35	50
223		101-93	53	39	37	273		97-99	42	40	43
224		96-100	32	27	30	274		97-99	52	42	13
225		96-100	37	31	20	275		97-100	36	26	22
226		96-100	27	24	10	276		97-100	35	29	22
227		96-101	38	36	25	277		97-100	43	33	25
228		96-101	28	26	6	278	P-8	97-100	40	27	10
229		96-101	61	55	3	279	P-7	96-100	31	28	21
230		96-101	44	41	10	280		97-100	31	25	8
231		96-102	24	23	27	281		97-100	29	27	12
232		96-102	36	30	27	282		97-100	19	18	7
233		97-97	33	26	50	283		97-100	26	24	8
234		97-97	34	27	32	284		97-100	70	56	70
235	P-53	97-97	25	23	13	285		97-100	45	38	34
236		97-97	38	35	20	286		97-100	64	54	39
237		97-97	24	22	13	287		97-100	33	27	33
238		97-97	25	21	12	288		97-100	40	33	20
239		97-97	42	35	22	289		97-100	34	32	13
240	P-52	97-97	29	26	18	290		97-101	31	30	40
241		97-97	64	55	30	291		97-101	50	35	13
242		97-97	29	26	12	292		97-101	25	22	10
243		97-97	43	39	15	293		97-101	23	21	16
244		97-97	49	40	25	294		97-101	31	21	25
245		97-97	27	23	18	295		97-101	33	24	21
246	P-14	97-97	37	23	32	296		97-101	73	47	10
247		97-97	32	23	12	297		97-101	26	20	16
248		97-97	37	32	20	298		97-101	34	24	7
249		97-97	34	28	15	299		97-101	31	27	15
250		97-97	48	16	12	300		97-102	41	35	7



## 北島遺跡第16地点

番号	旧番	検出グリッド	長軸(cm)	短軸(cm)	深さ(cm)	番号	旧番	検出グリッド	長軸(cm)	短軸(cm)	深さ(cm)
301		97-102	25	20	12	351		98-100	25	22	15
302		97-102	34	32	15	352		98-100	40	34	35
303		97-102	24	21	11	353		98-100	33	27	13
304		97-102	23	21	10	354		98-100	47	34	51
305		97-102	19	18	13	355		98-100	53	30	10
306		97-102	36	27	7	356		98-101	64	57	6
307		97-102	38	27	12	357		98-101	49	44	7
308		97-102	37	32	15	358		98-101	28	25	10
309		97-102	30	27	18	359		98-101	32	24	12
310		97-102	20	20	12	360		98-101	36	27	25
311		97-102	22	20	9	361		98-101	57	32	16
312		97-102	25	20	10	362		98-101	29	25	40
313		97-102	25	23	14	363		98-101	28	21	25
314		97-102	42	40	10	364		98-101	61	50	70
315		97-102	50	49	7	365		98-101	56	27	17
316		97-102	44	34	10	366		98-102	30	27	10
317		97-102	57	47	20	367		98-102	41	37	10
318		98-99	67	56	51	368		98-102	43	31	23
319		98-99	18	15	11	369		99-98	40	34	19
320		98-99	42	33	22	370		99-98	30	21	22
321	P-49	98-99	47	38	22	371	P-23	99-98	41	37	52
322		98-99	43	41	21	372	P-22	99-98	72	57	65
323		98-99	43	42	46	373		99-98	84	64	40
324		98-99	36	29	15	374		99-98	42	16	21
325		98-99	33	30	18	375		99-98	27	23	18
326		98-99	48	25	10	376		99-98	61	51	31
327		98-99	48	40	15	377		99-98	35	34	10
328		98-99	30	28	25	378	P-18	99-98	48	42	37
329		98-99	42	38	11	379	P-19	99-98	68	42	35
330		98-99	33	29	11	380		99-98	33	30	20
331		98-99	35	32	40	381		99-98	27	25	22
332		98-99	27	24	21	382		99-98	90	19	22
333		98-99	29	23	20	383	P-54	99-98	34	29	50
334		98-99	27	26	13	384		99-98	34	24	8
335		98-100	55	36	27	385		99-98	29	27	10
336		98-100	72	40	17	386	P-17	99-98	61	39	35
337		98-100	45	41	30	387		99-98	36	27	25
338		98-100	36	23	41	388		99-98	27	25	21
339		98-100	22	19	14	389		99-98	25	22	21
340		98-100	21	18	10	390	P-21	99-98	66	37	53
341		98-100	39	31	21	391		99-98	50	30	3
342		98-100	33	30	22	392		99-98	65	38	10
343		98-100	23	17	15	393		99-98	25	22	9
344		98-100	43	39	18	394	P-20	99-98	46	45	36
345		98-100	20	19	5	395		99-98	31	25	17
346		98-100	23	20	10	396		99-98	39	31	12
347		98-100	25	23	18	397		99-98	52	44	22
348		98-100	22	20	11	398		99-98	79	35	26
349		98-100	27	22	11	399		99-98	59	32	21
350		98-100	24	22	15	400		99-98	53	50	9

番号	旧番	検出グリッド	長軸 (cm)	短軸 (cm)	深さ (cm)	番号	旧番	検出グリッド	長軸 (cm)	短軸 (cm)	深さ (cm)
401		99-99	29	24	20	451		100-97	33	26	19
402		99-99	69	27	25	452		100-97	35	33	17
403		99-99	30	23	62	453		100-97	40	34	27
404		99-99	49	39	25	454		100-97	26	21	9
405		99-99	62	45	35	455		100-97	33	30	12
406		99-99	36	27	23	456		100-97	72	52	12
407	P-55	99-99	39	23	23	457		100-98	55	52	23
408		99-99	27	24	16	458		100-98	48	45	12
409		99-99	58	12	13	459		100-98	45	29	20
410		99-99	24	22	17	460		100-99	27	22	10
411		99-99	53	39	30	461		100-99	71	45	20
412		99-99	30	27	11	462		100-99	56	42	16
413		99-99	29	23	25	463		100-100	23	18	6
414		99-99	47	36	41	464		100-100	40	35	20
415		99-99	34	32	37	465		100-101	37	33	10
416		99-99	25	21	25	466	P-44	100-102	44	43	25
417		99-99	40	37	37	467		100-102	22	18	13
418		99-99	42	34	12	468		100-102	17	14	22
419		99-99	30	22	14	469		100-102	33	29	35
420		99-99	30	25	25	470		100-102	32	30	20
421		99-99	48	42	25	471		100-102	22	21	11
422		99-99	28	26	20	472		100-102	28	25	28
423		99-99	45	40	22	473		101-97	30	26	11
424		99-99	39	28	13	474		101-97	47	40	6
425		99-99	32	27	33	475		101-97	36	26	21
426		99-100	23	22	7	476		101-98	28	26	19
427		99-100	26	19	8	477		101-98	45	37	11
428		99-100	28	23	35	478		101-98	33	25	11
429		99-100	53	29	10	479		101-98	51	31	12
430		99-100	67	38	13	480		101-99	60	46	14
431		99-101	57	41	60	481		101-99	72	52	16
432		99-101	33	28	97	482		101-101	66	17	7
433		99-101	68	43	5	483		101-101	26	24	12
434		99-101	60	28	7	484		101-101	25	15	5
435		99-102	30	25	37	485		101-101	28	19	10
436		99-102	52	33	11	486		101-101	28	22	6
437		99-102	51	28	10	487		101-102	41	34	13
438		99-102	28	19	9	488		101-102	54	47	11
439		100-97	25	24	10	489		101-102	67	56	11
440		100-97	28	24	26	490		102-99	26	24	10
441		100-97	29	22	12	491		96-103	36	33	22
442		100-97	34	30	18	492		96-103	45	42	7
443		100-97	58	23	15	493		96-104	83	42	4
444		100-97	53	28	15	494		96-104	36	32	25
445		100-97	50	27	9	495		96-104	68	48	35
446		100-97	34	29	36	496		96-104	25	20	15
447		100-97	42	37	37	497		96-104	29	23	7
448		100-97	28	22	15	498		96-104	25	21	22
449		100-97	27	25	26	499		96-104	30	23	10
450		100-97	37	26	25	500		96-104	36	26	15

## 北島遺跡第16地点

番号	旧番	検出グリッド	長軸 (cm)	短軸 (cm)	深さ (cm)	番号	旧番	検出グリッド	長軸 (cm)	短軸 (cm)	深さ (cm)
501		96-104	30	19	11	551		97-105	44	38	12
502		96-104	29	28	23	552		97-105	32	26	10
503		96-104	20	17	13	553		97-105	36	31	25
504		96-104	27	16	10	554		97-105	32	27	28
505		96-104	39	30	23	555		97-106	21	21	18
506		96-105	42	37	17	556		97-106	49	35	27
507		96-105	41	29	7	557		97-106	52	31	36
508		96-105	40	23	12	558		97-106	52	45	9
509		96-105	63	50	17	559		97-107	25	21	9
510		96-105	23	22	17	560	P-2	97-107	25	20	16
511		96-105	47	44	17	561		97-107	49	34	30
512	P-5	96-105	56	51	30	562		97-107	30	26	22
513		96-106	28	25	18	563		97-107	24	21	17
514		96-107	72	44	36	564		97-107	39	21	25
515		96-107	61	30	26	565		97-107	28	24	18
516		96-107	51	44	15	566		97-107	39	19	20
517		96-107	65	44	26	567		97-107	37	33	10
518		96-107	46	39	18	568		97-107	31	23	26
519		96-107	30	24	25	569		97-107	29	25	14
520		96-107	37	35	17	570		97-107	57	43	26
521		96-107	28	22	12	571		97-107	44	33	14
522		96-108	29	27	21	572		97-107	49	44	43
523		96-108	31	27	17	573		97-107	76	43	50
524		96-108	65	48	57	574		97-108	29	24	13
525		96-108	44	40	18	575		97-108	27	24	22
526		96-108	31	26	21	576		98-103	33	25	10
527		96-108	34	30	21	577		98-103	33	30	15
528		96-108	33	30	26	578		98-104	62	42	18
529		96-108	42	33	31	579		98-104	56	44	8
530		96-108	48	36	22	580		98-104	26	21	35
531		96-108	52	46	21	581		98-104	49	31	4
532		96-108	43	36	13	582		98-104	43	32	21
533		96-108	36	28	15	583		98-105	30	24	8
534		96-108	44	40	12	584		98-105	32	27	24
535		96-108	40	35	25	585		98-105	96	59	20
536		96-108	41	36	23	586		98-106	68	46	13
537		96-108	31	28	15	587		98-106	27	24	12
538		97-103	69	35	13	588		98-106	31	27	13
539		97-104	56	45	35	589		98-106	45	33	27
540		97-104	32	27	13	590		98-106	28	22	12
541		97-104	33	27	12	591		98-106	72	53	20
542		97-104	35	33	12	592		98-106	32	16	22
543		97-104	28	25	12	593		98-107	24	19	14
544		97-104	53	46	11	594		98-107	27	21	11
545		97-104	49	42	28	595		98-107	23	22	12
546		97-104	33	25	20	596		98-107	32	27	22
547		97-104	50	30	15	597		98-107	24	23	12
548		97-105	23	20	18	598		98-107	36	32	39
549		97-105	26	21	16	599		98-107	38	32	18
550		97-105	37	31	16	600		98-108	32	30	27

番号	旧番	検出グリッド	長軸(cm)	短軸(cm)	深さ(cm)	番号	旧番	検出グリッド	長軸(cm)	短軸(cm)	深さ(cm)
601		98-108	22	19	15	651		99-108	29	24	19
602		98-108	17	16	8	652		99-108	50	43	35
603		98-108	37	36	20	653		99-108	65	31	18
604		98-108	52	42	19	654		99-108	47	34	31
605		98-108	34	30	17	655		100-103	25	23	10
606		98-108	25	22	18	656		100-103	25	24	10
607		98-108	25	19	19	657		100-103	24	22	12
608		98-108	33	30	23	658		100-103	40	39	15
609		98-108	30	24	15	659		100-103	45	28	20
610		98-108	31	26	18	660		100-103	33	23	14
611		99-103	39	26	15	661		100-104	45	41	16
612		99-103	62	40	30	662		100-105	85	63	14
613		99-104	98	20	11	663		100-105	35	31	11
614		99-104	68	47	25	664		100-105	36	32	7
615		99-104	39	34	13	665		100-105	49	44	11
616		99-105	41	34	18	666		100-106	32	29	17
617		99-105	44	26	5	667		100-106	24	22	19
618		99-105	19	15	21	668		100-106	58	52	28
619		99-105	22	20	15	669		100-106	28	20	20
620		99-105	26	23	11	670		100-107	23	11	6
621		99-105	33	23	19	671		100-107	63	27	10
622		99-105	63	22	31	672		100-107	93	26	18
623		99-105	43	31	12	673		101-103	29	24	14
624		99-105	20	19	8	674		101-103	37	20	17
625		99-105	26	22	14	675		101-103	64	60	5
626		99-105	37	30	12	676		101-105	91	52	8
627		99-106	49	40	36	677		101-106	57	40	14
628		99-106	23	19	11	678		101-106	113	75	31
629		99-106	33	31	4	679		101-106	46	37	8
630		99-106	26	23	14	680		101-106	23	21	28
631		99-106	28	24	18	681		101-107	52	36	7
632		99-106	52	16	13	682		101-108	174	43	23
633		99-106	39	34	32	683		101-108	86	37	18
634		99-106	25	23	17						
635		99-106	56	29	4						
636		99-106	26	24	10						
637		99-106	60	51	11						
638		99-107	24	23	22						
639		99-107	31	27	15						
640		99-107	27	20	18						
641		99-107	21	19	10						
642		99-107	30	23	11						
643		99-107	22	20	18						
644		99-107	33	28	25						
645		99-107	29	26	24						
646		99-107	23	21	15						
647		99-107	35	28	20						
648		99-107	39	37	24						
649		99-108	31	24	21						
650		99-108	27	26	15						

## (7) 性格不明遺構

今回の調査で検出された遺構のうち、性格不明遺構としたのは併せて11基である。その内訳は第14地点：4基、第16地点：7基であった。

## 第1号性格不明遺構（第399・402図）

97・98-100・101グリッドに位置する。SX2と接するようにして北側に位置している。SD58を切り、SD66には切られていると思われる。但し、SD62との新旧関係については不明である。

この他に、ピットの重複関係もみられるが、新旧関係は不明である。SX1の規模は、 $4.35 \times 4.70 \times 0.13$  mを測り、平面形状はやや不整な楕円形を呈する。断面形状は底面は概ね平坦で、壁面の立ち上がりは比較的急であるといえる。但し、底面が平坦面とはいえ、4箇所ほどの窪みをもつ。因みにこの4箇所の窪みの規模・形状を、SD66西隣の小規模なものから、時計回りにa～dと仮称して列挙する。

a：規模は $0.8 \times 0.9 \times 0.12$  mを測り、平面形状は不整形を呈する。

b：SX1の東コーナー部分に位置する。規模は $2.55 \times 0.95 \times 0.12$  mを測り、平面形状は不整形を呈する。

c：南コーナー部分に位置する。 $2.05 \times 2.50 \times 0.12$  mを測り、平面形状は不整形を呈する。

d：西コーナーに位置する。 $0.95 \times 2.10 \times 0.12$  mを測り、平面形状は不整形を呈する。

人為的なものではなく、窪み状の微地形である可能性も否定できない。あるいは溝跡と有機的な関連をもつのであろうか。

図化し得た遺物は計4点であった。

## 第2号性格不明遺構（第399図）

97・98-100・101グリッドに位置する。SD49・63と重複しているが、新旧関係についてはいずれも不明である。

規模は $7.75 \times 1.5 \times 10 \sim 20$  cmを測り、平面形状は不整形を呈する。

土層断面からみて、1・2層を有する部分（土壌か）

が3層を有する部分を切っていると思われる。1層には浅間B軽石が僅かではあるが含まれているのが観察できた。

SX2は、重複する溝跡との位置関係などからみて、人為的なものではなく、SD49の幅が広がった淀み的な部分の可能性が高いと思われる。あるいは溝跡と有機的な関連をもつのであろうか。

遺物は出土しなかった。

## 第3号性格不明遺構（第400・402図）

96・97-104・105グリッドに位置する。北側を調査のために掘削した排水溝によって切られており、全体の形状と規模は不明である。

SB9・10、SD11・19をはじめとして、数多くのピット・小穴等々とも重複しているが、いずれも新旧関係は不明である。

SX3は溝跡と有機的な関連をもつのであろうか。

図化し得た遺物は1点（第402図1）であった。

1は用途不明の銅製品である。ほぼ全体的に緑錆に覆われており、遺存状況は比較的良好であるといえる。

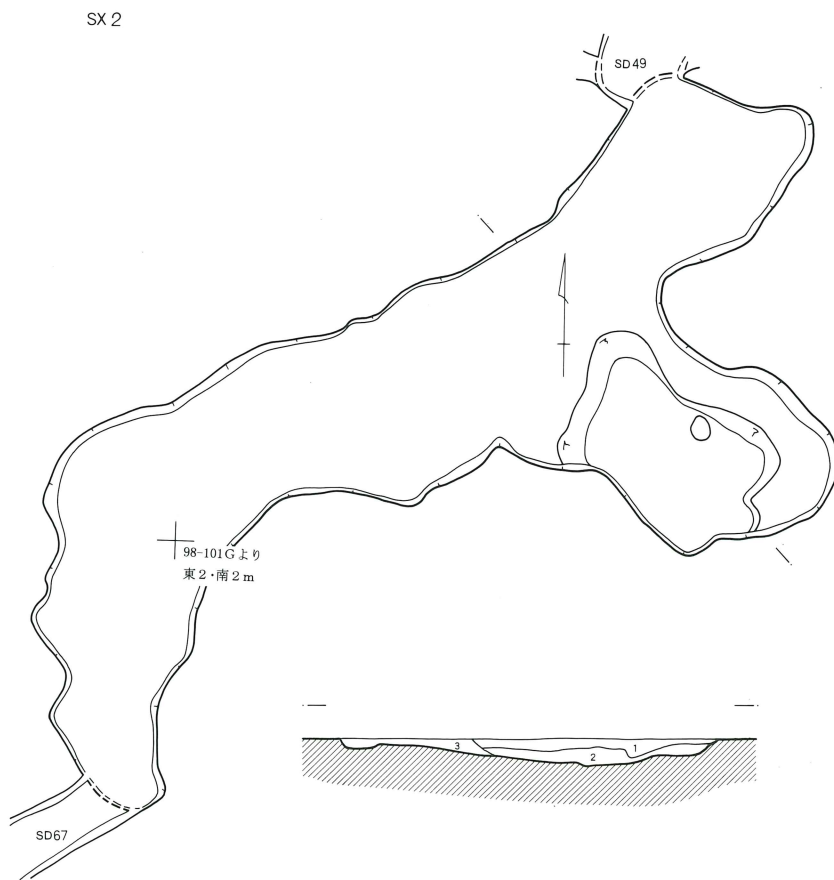
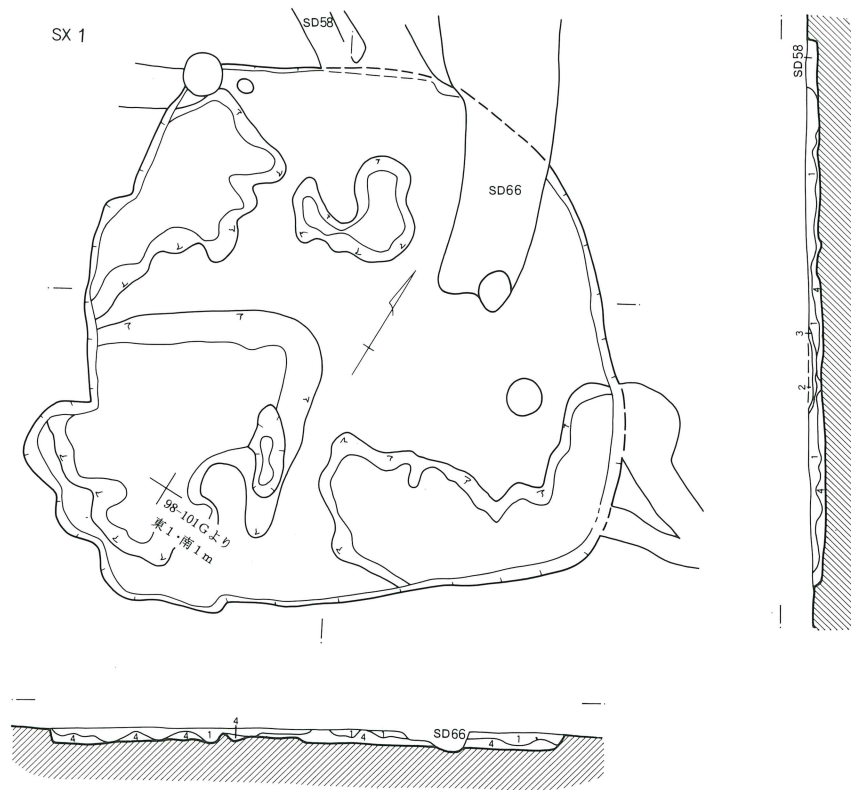
何らかの容器的な物の、口縁部に相当すると思われるが、その容器の性格は不明である。

少し長くはなるが、できるだけ事実記載を行ってみたい。については個別の部分の記載も行うため、説明用の図（6-A）を使っていくこととする。つまり図としては2つ存在するが、遺物は1つである。

A面は口縁の端部である。B面は欠け口ではなく、透かし状に面取りされている。アミの部分は、二次的な被熱のため溶解して歪んでしまっているため確証はないが、C面も面取りされていると思われる。A～Cの面をもつ部分と、Cの銅板が一体の物であるかは不明瞭であるが、一体の可能性が高い。Cがこの製品の本体を構成する部分と考えられる。Cの外側にはDの銅板があり、鋌状のEと飾り金具状のFによって外側・中側の両方向から締め付けるかたちで装着されている。

そしてさらにその外側には、刻み目を施されたGが存在するが、これについてはどのようにして装着され

第399図 第1・2号性格不明遺構



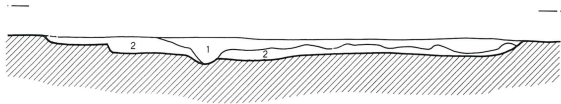
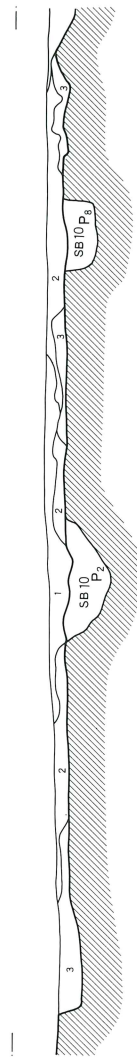
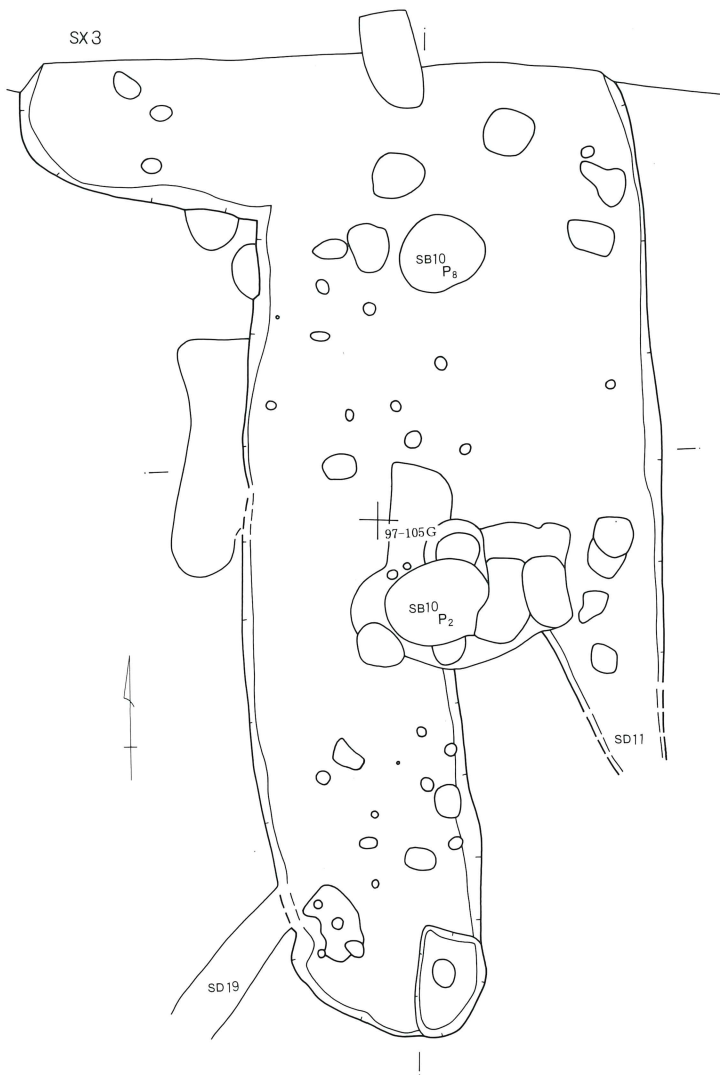
第1号性格不明遺構

- 1 灰色土 Fe・焼土粒子多、しまり強、粘性なし
- 2 灰色土 Fe・炭化材少、しまり強、粘性なし
- 3 灰色土 層状に炭化材少
- 4 灰白色土 Fe多、ブロック(φ2cm)少、しまり・粘性強

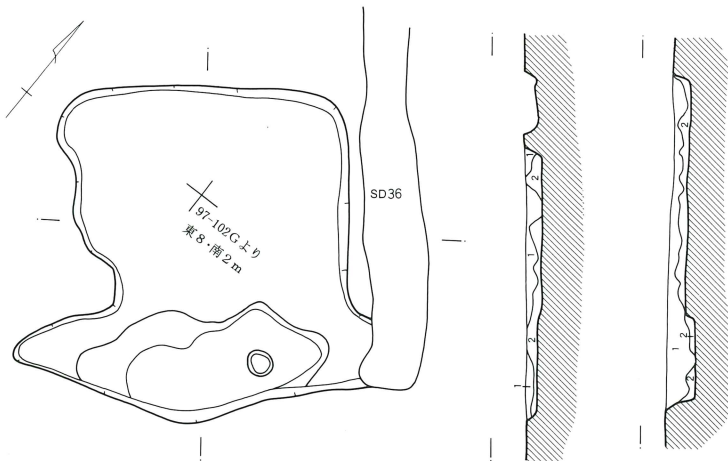
第2号性格不明遺構

- 1 暗褐色土 粘質、浅間B粒子少、しまり強
- 2 暗褐色土 粘質、地山ブロック(φ5cm)多、しまり強
- 3 暗褐色土 シルト質、暗褐色土と地山(地山よごれ)、しまり強

第400図 第3・4号性格不明遺構



SX4



第3号性格不明遺構

- 1 暗灰褐色土 地山粒子・焼土粒子・炭化物粒子・地山ブロック少、しまり・粘性強
- 2 灰褐色土 地山ブロック多、しまり・粘性強
- 3 明灰褐色土 シルト質、地山・灰色土よごれ、しまり強

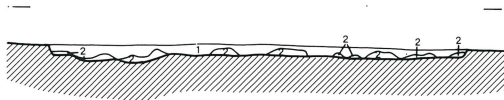
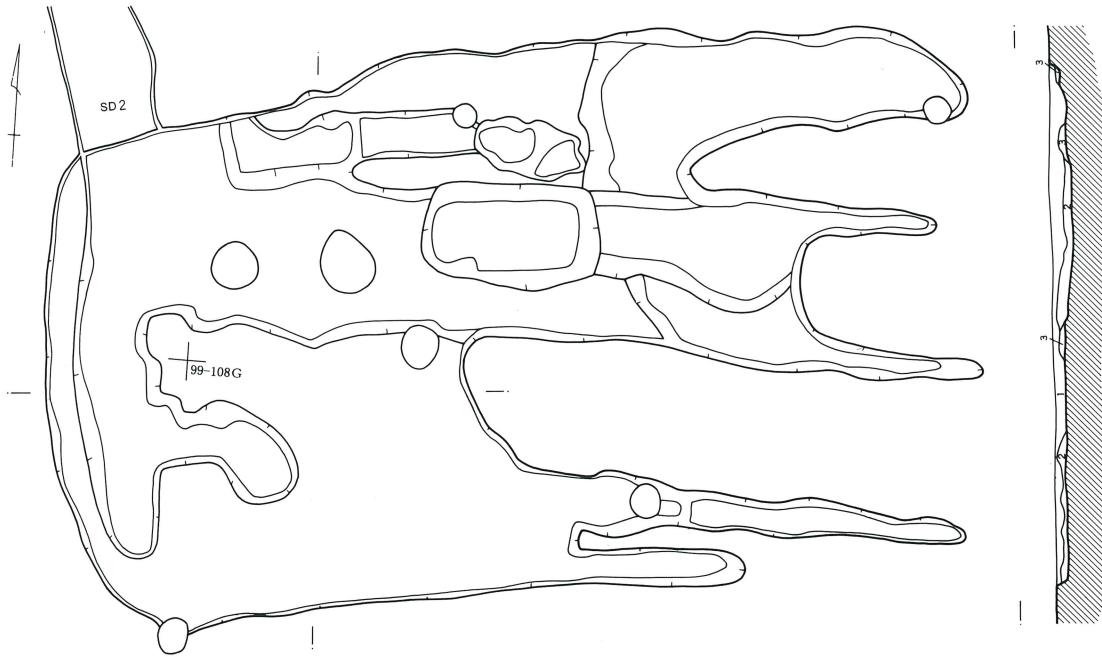
第4号性格不明遺構

- 1 灰色土 Fe多、明オリーブ灰色土ブロック(φ1cm)少、しまり強、粘性弱
- 2 明オリーブ灰色土 1層をブロック状(φ5cm)に混合、Fe多、しまり・粘性強

0 L=23.5m 2m

第401図 第5・6号性格不明遺構

SX5



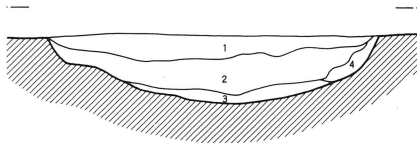
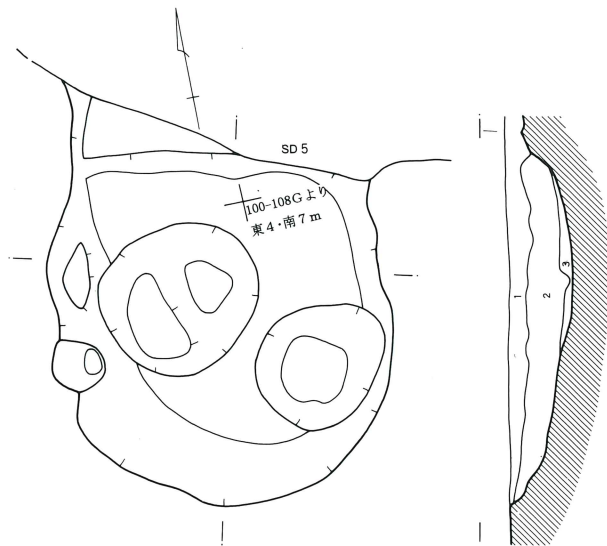
第5号性格不明遺構

- 1 暗褐色土 白色粒子少、しまり強、粘性弱
- 2 明灰色土 1層をブロック状に混合、炭化材少、しまり強、粘性弱
- 3 明灰色土 Fe多、しまり・粘性強

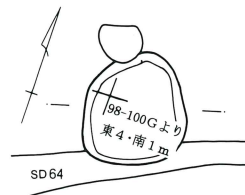
第6号性格不明遺構

- 1 灰褐色土 シルト質、Fe・炭化粒少、しまり強
- 2 明灰色土 シルト質、炭化物(φ1cm)・Mn微量、しまり強
- 3 灰白色土 粘質、しまり弱
- 4 明灰色土 シルト質、暗灰色ブロック少、壁崩落土、しまり強

SX6



SX7

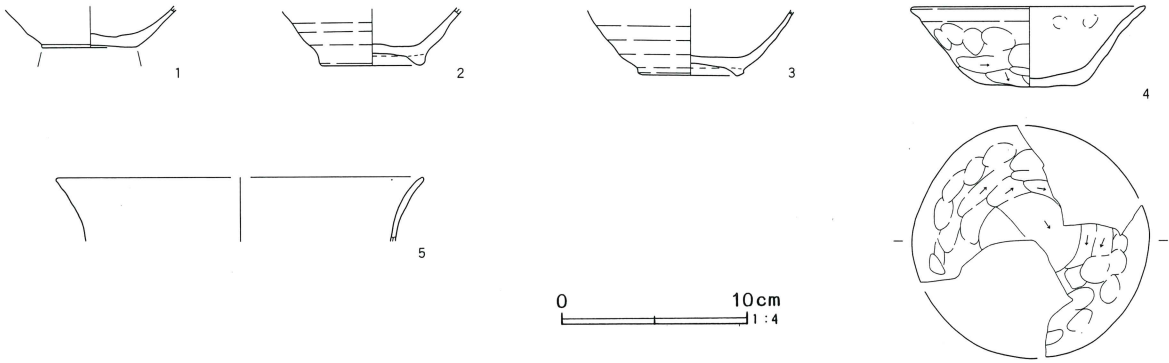


0 L=23.5m 2m

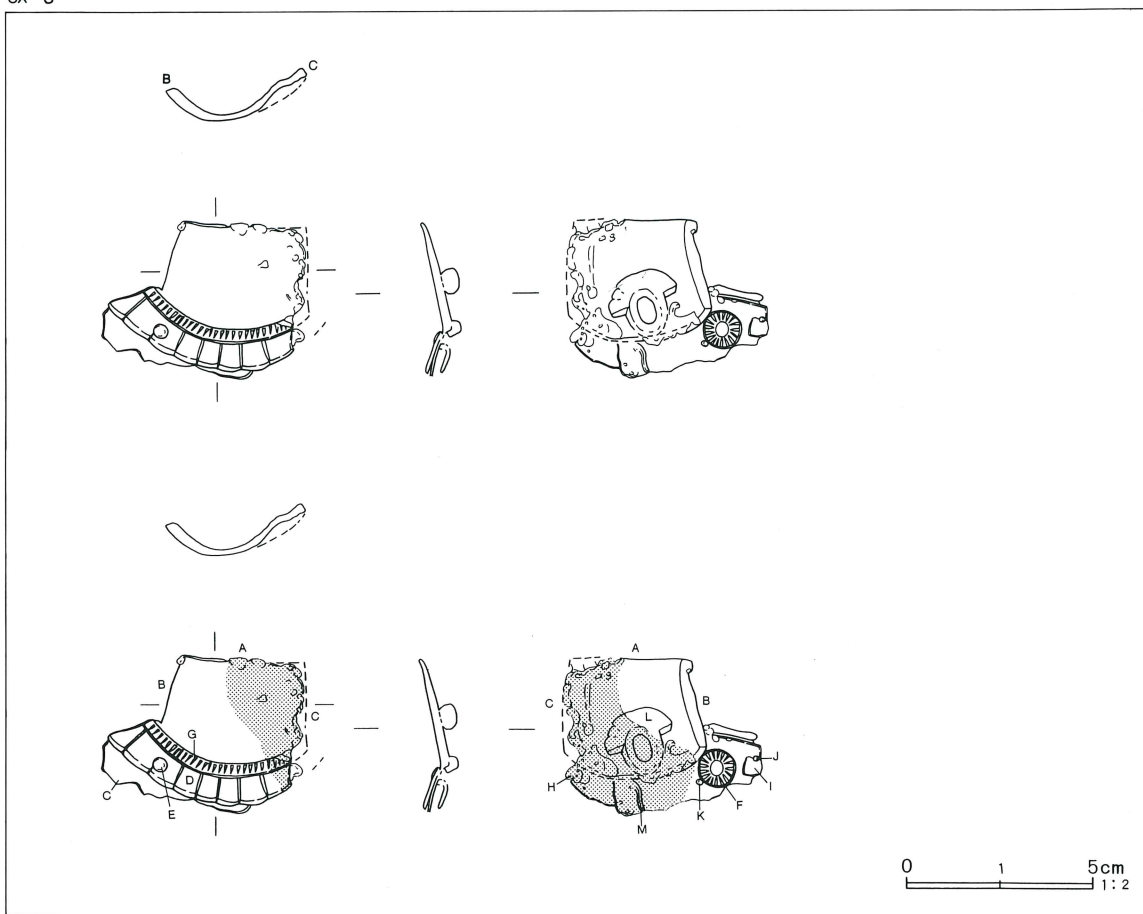


第402図 第1・3・7号性格不明遺構出土遺物

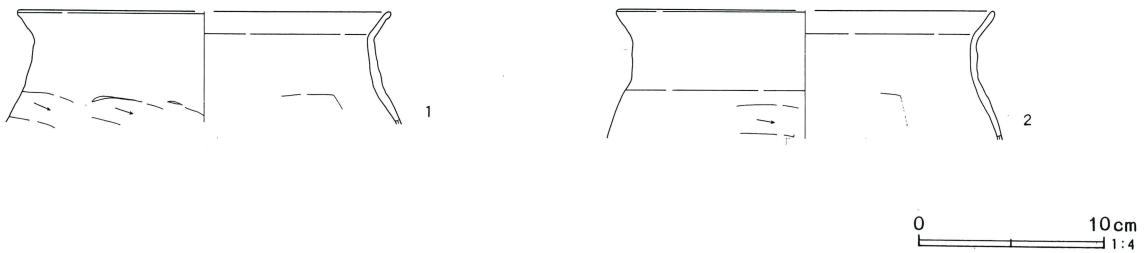
SX 1



SX 3



SX 7



第172表 第1号性格不明遺構出土遺物観察表(第402図)

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	残存	備考
1	須恵器環	—	2.2	5.0	ADE	不良	白灰色	底80	ロクロ成形 C
2	土師高台環	—	3.0	5.6	ACE	不良	黄橙褐色	台50	ロクロ成形 底:回転糸切り離しか 貼付高台 器面風化
3	須恵高台環	—	3.6	5.7	ACE	不良	暗橙褐色	台100	ロクロ成形 底:回転糸切り離しか 貼付高台 器面風化
4	土師器環	12.5	—	5.3	AEF	普通	白橙色	底65	口:内外面とも横ナデ 内面:部分的に指押え 器面風化
5	土師器甕	(19.6)	3.4	—	ACE	普通	明茶褐色	口20	口:内外面とも横ナデ 器面風化

ているのか不明である。あるいはHが溶解してしまった鋳であろうか。

Cの内側にはもう1枚の銅板の断片Iが存在するが、これは鋳状のJによってCと接着していると思われる。そしてFの隣にも鋳状のKがみられる。

これらの他にも、飾り金具風なL、鍵状を呈するMなどが存在している。

容器的形態で、口縁部が透かし状に面取りされている。さらに、製品の内外面に、飾り金具と思われる部品が使用されている。これらの事柄から、日常用品的なものとは考えにくい。1つの可能性としては香炉であろうか。

第4号性格不明遺構(第400図)

97-102・103グリッドに位置する。SD36との新旧関係は不明である。規模は2.65×2.20×0.15mを測り、平面形状は不整形を呈する。底面は平坦であるが、部分的に窪む。そしてこの窪みの底面も平坦である。壁面の立ち上がりは比較的急であるといえる。SX4は溝跡と有機的な関連をもつのであろうか。

遺物は出土しなかった。

第5号性格不明遺構(第401図)

98・99-107・108グリッドに位置する。SD2との新旧関係は不明である。

東方向に4条の溝跡が調査範囲外にまで延びていたが、きわめて浅かったため、遺構確認作業を繰り返すうちに途切れてしまった。SX5はSD2とも連結しており、水溜めもしくは分水など、水に関連した機能でこれらの溝跡とつながっていた可能性が考えられる。遺物は出土しなかった。

第6号性格不明遺構(第401図)

100・101-108グリッドに位置する。SD5と重複するが、新旧関係は不明である。

規模は(3.05)×2.53×0.5mを測り、平面形状は長楕円形を呈すると思われる。断面形状は浅い播鉢状を呈し、内面にはテラスや部分的な窪みをもつ。

遺物は出土しなかった。

第7号性格不明遺構(第401・402図)

108-100グリッドに位置する。SD64およびピットとの新旧関係は不明である。

規模は0.9×0.83×0.12mを測り、平面形状は楕円形を呈する。底面は平坦であり、壁面は比較的急に立ち上がる。

性格不明遺構よりも土壌として扱うべきであったかも知れない。

図化し得た遺物は土師器甕2点であった。

第173表 第7号性格不明遺構出土遺物観察表(第402図)

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	残存	備考
1	土師器甕	(19.9)	5.9	—	AEF	普通	茶褐色	口30	口:内外面とも横ナデ 胴(外):篋削り(内):篋ナデ スス付着
2	土師器甕	(20.1)	6.8	—	ACE	普通	暗茶褐色	口20	口:内外面とも横ナデ 胴(外):篋削り(内):篋ナデ

## (8) 溝 跡

第16地点で検出された溝跡は119条である。各地点ごとの溝跡検出数は、第14地点：102条、第15地点：27条を数え、総数は248条に上る。

各地点ごとの比率は、第14地点：41パーセント、第15地点：11パーセント、第16地点：48パーセントである。

但し別個の溝跡ととして数えたものの中にも、同一の遺構である可能性をもつ例があり、逆に同一遺構として扱ったが、別個の遺構である可能性も存在する。

なおこれらの溝跡の遺構番号については、調査を開始した順に遺構番号を振ったものである。しかしこの際、遺構番号の重複を避けるため、ナンバリング時点において、番号をとばして命名した例もある。

これについても煩雑化を避けるために、新たに遺構番号を付すことをせず、調査時に銘々した番号(旧番号)のままとした。

さらに、各地点ごとにカウントをしているため、複数の地点にまたがる溝跡の場合ダブルカウントされている可能性もある。従って、ここで示した溝跡数は、必ずしも厳密な数値ではないことをお断りしておく。

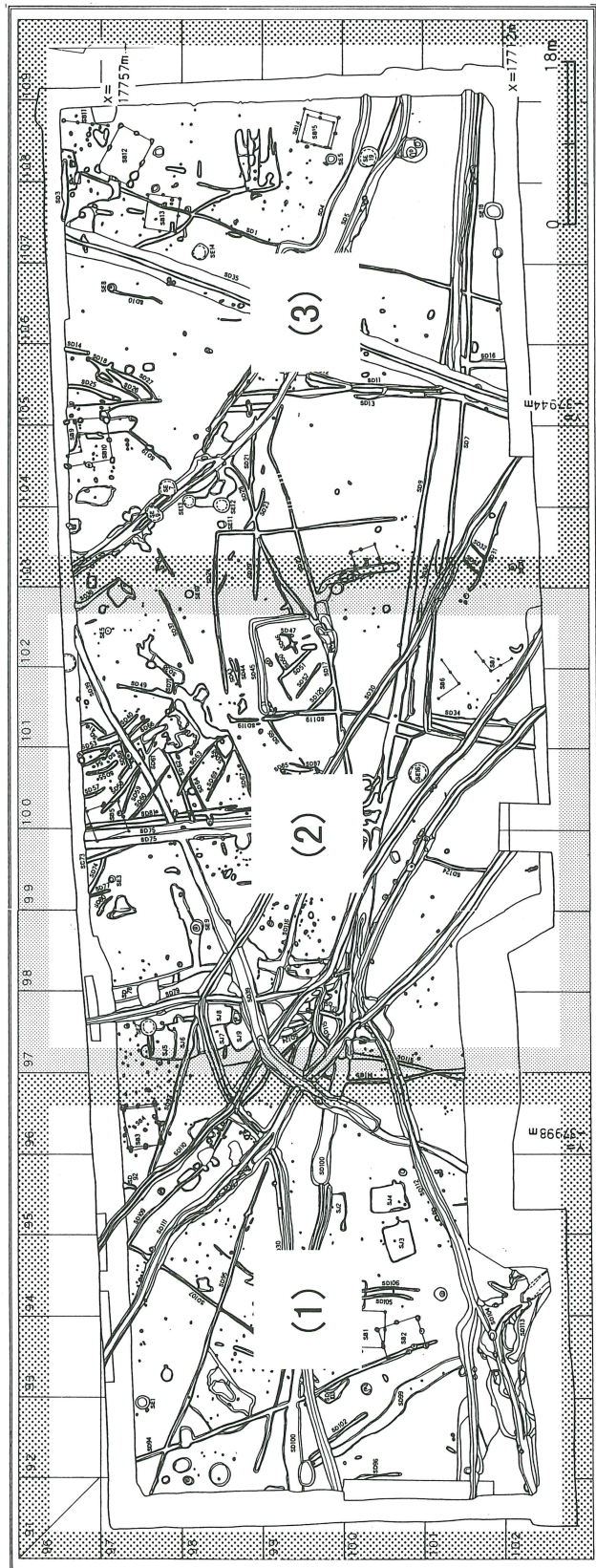
こういった点を差し引いても、溝跡の遺構数・単位面積当たりの溝跡分布頻度については、第16地点が第14・15地点を圧しているといえよう。

第16地点の溝跡の特徴として、1：北西から南東へ流れる一群と、2：北東から南西に流れる一群、3：ほぼ真南に流れる一群、4：東西方向に走る一群、5：ある範囲を区画するように「コ」字状を呈する一群がみられる。

1については、地形的に谷頭方向から、谷を縦断するように走り、2は、谷地形の開口方向に直行するようにして谷に合流する。3は、直接谷地形に向かうのではなく、別の溝と連結するような位置関係がみられるものと、4の東西方向の溝と連結して区画状を呈するものとがみられる。

5については区画溝の可能性が考えられるが、この他に3に近い特徴もみられる。

第403図 第16地点溝跡紙割図



以下、遺構番号順に、図化し得た遺物が出土した溝跡を中心に記述していくこととする。

**第4号溝跡 (第408・409図)**

SD 5と重複しており、98-104グリッド付近で分岐する。両者の覆土は類似しており、時期的にも近くあるいは同時存在の可能性も考えられる。但し、土層断面の観察からSD 4の方が後まで残っていたのではないか、というのが調査時の印象であった。SD 35を切

る。

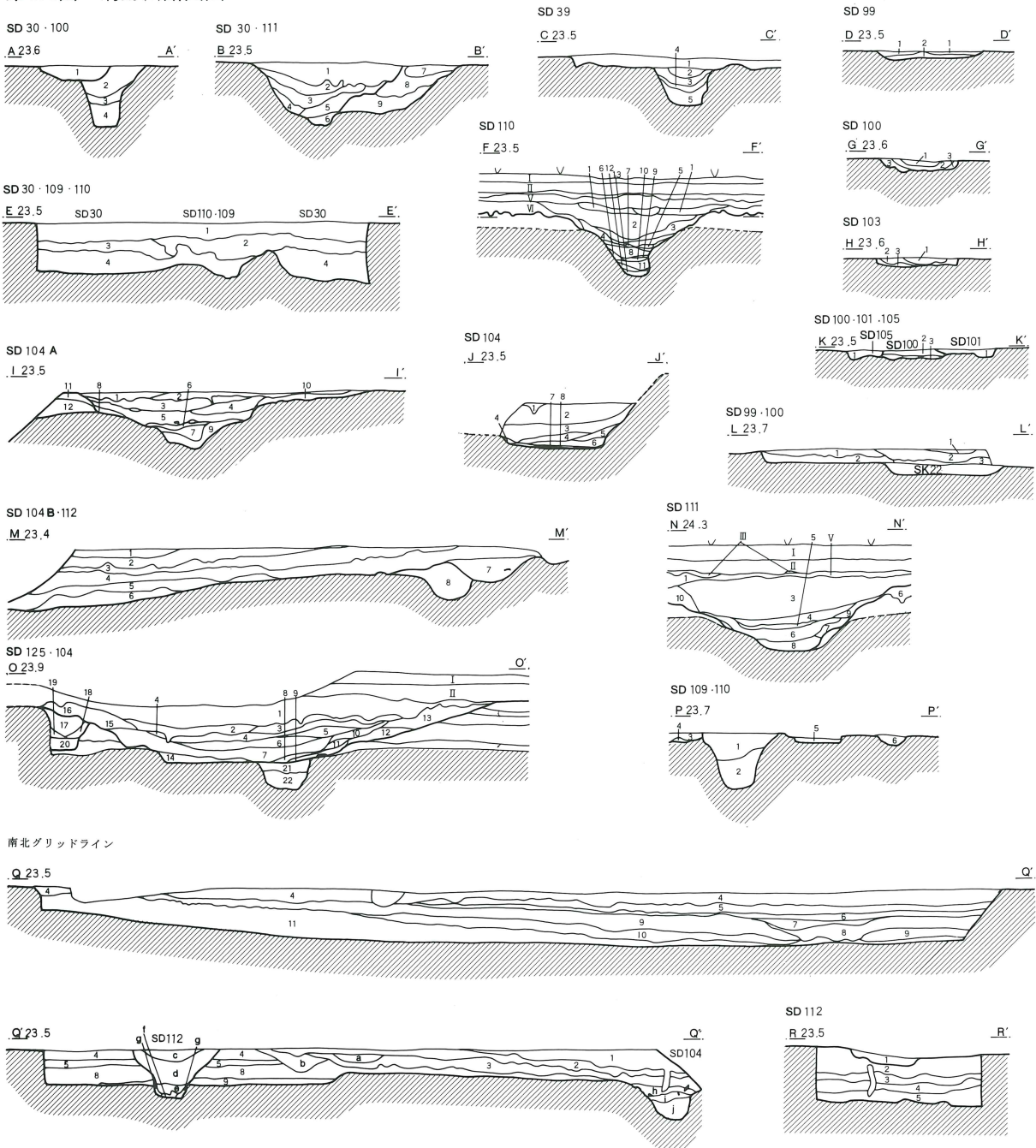
第10地点(中村1989)のSD 3および、第13地点(大谷1991)のSD 13と同一遺構と推定される。

SD 4はほぼ直線状を呈するが、SD 5との分岐点付近からやや湾曲して北に振れる。3地点分併せて、検出し得た長さは112mである。幅は1.0m・深さは0.35mを測り、断面形はU字状を呈する。南北106・107グリッド付近で「コ」字状に屈曲するが、何らかの構

第404図 溝跡(1)



第405図 溝跡(I)断面図



第30・100号溝土層

- 1 暗灰色土 シルト質、焼土粒子・炭化物粒子多、Mn少、しまり強
- 2 灰褐色土 酸化鉄・Mn・焼土粒子微量、粘質、しまり強
- 3 褐灰色土 地山ブロック多、粘質、しまり強

第30・111号溝土層

- 1 灰褐色土 焼土粒子微量、酸化鉄・Mn多、粘質、しまり強
- 2 灰色土 焼土粒子・炭化物粒子多、酸化鉄・Mn少、粘質、しまり強
- 3 暗灰色土 炭化物粒子微量、地山粒子少、粘質、しまり強
- 4 暗灰色土 地山粒子少、粘質、しまり強
- 5 暗灰色土 地山ブロック多、粘質、しまり強
- 6 暗青灰色土 地山ブロック(グライ化)少、粘質、しまり強
- 7 灰褐色土 焼土粒子・炭化物粒子微量、Mn少、粘質、しまり強
- 8 灰色土 焼土粒子・炭化物粒子少、粘質、しまり強
- 9 暗褐色土 焼土粒子・炭化物粒子少、粘質、しまり強

第39号溝土層

- 1 暗灰色土 炭化物粒子微量、地山粒子若干、粘質、しまり強
- 2 灰色土 暗灰色土粒子・地山粒子若干、粘質、しまり強
- 3 明灰色土 やや粘質、しまり強
- 4 灰色土 炭化物粒子微量、地山粒子少、粘質、しまり強
- 5 暗青灰色土 炭化物粒子微量、地山ブロック若干、粘質、しまり強

第99号溝土層

- 1 灰黄褐色土 暗灰色土ブロック多、粘質、しまり強
- 2 灰黄褐色土 Fe多、粘質、しまり強

第30・109・110号溝土層

- 1 暗灰色土 シルト質、焼土粒子・炭化物粒子多、Mn少、しまり強
- 2 灰褐色土 粘質、Fe・Mn・焼土粒子・炭化物粒子少、しまり強
- 3 褐灰色土 粘質、地山ブロック多、しまり強
- 4 暗灰色土 シルト質、地山ブロック多、しまり強

第 110 号溝土層

- 1 暗灰褐色土 炭化物粒子・地山粒子多、焼土粒子微量
- 2 暗灰褐色土 炭化物粒子・地山粒子多、地山ブロック(φ 1 cm)少
- 3 暗灰褐色土 炭化物粒子少、地山粒子状に多
- 4 暗灰褐色土 炭化物粒子少、地山粒子状に多、地山ブロック多
- 5 暗灰色土 炭化物粒子微量、何らかの遺構の痕跡
- 6 暗灰褐色土 炭化物粒子少
- 7 暗灰褐色土 炭化物粒子微量、灰色粘土ブロック粒子少
- 8 暗灰色土 炭化物粒子微量、地山粒子・地山ブロック多
- 9 暗青灰色土 灰色粘土ブロック多
- 10 暗青灰色土 灰色粘土ブロックを密に多
- 11 暗青灰色土 灰色粘土ブロックを密に多
- 12 暗青灰色土 灰色粘土ブロック多
- 13 暗青灰色土 地山ブロック(φ 1 cm)多、粘土化顕著

第 100 号溝土層

- 1 灰黄褐色土 灰白色土ブロック若干軽石少
- 2 褐灰色土 灰白色土ブロック少、浅間 B 軽石少
- 3 褐灰色土 灰白色土ブロック多、浅間 B 軽石少

第 103 号溝土層

- 1 褐灰色土 浅間 A 軽石少、水成堆積
- 2 灰白色土 浅間 A 軽石少、礫・木片を包含
- 3 黄橙色土 混入物なし

第 104 A 号溝土層

- 1 暗褐色土 殆ど S B の純層に近い
- 2 黒褐色土 シルト質、酸化鉄・Mn 斑若干、しまり強、西壁基本土層を起源とする層と思われる
- 3 暗褐色土 シルト質、炭化物粒子若干、しまり強
- 4 暗灰褐色土 シルト質、炭化物粒子少、地山粒子若干、しまり強
- 5 暗灰褐色土 砂質、炭化物粒子(φ 1 cm)・焼土粒子若干、しまり強
- 6 暗灰色土 シルト質、炭化物粒子・焼土粒子少、しまり強
- 7 灰白色土 シルト質、粘性やや弱、均質、しまり強
- 8 黒灰色土 シルト質、炭化物粒子少、地山粒子若干、しまり強
- 9 灰色土 シルト質、粘性弱、地山ブロック混入、しまり強
- 10 灰黄褐色土 シルト質、2層と地山の漸移層、しまり強
- 11 褐灰色土 シルト質、酸化鉄多、Mn 斑少、しまり強(西壁の基本土層の VI 層に対応するか)
- 12 黒褐色土 シルト質、酸化鉄多、Mn 斑少、しまり強(西壁の基本土層 VII 層に対応するか)

第 104 号溝土層

- 1 灰黄褐色土 砂質、浅間 B 軽石少、しまり強
  - 2 褐灰色土 シルト質、炭化物粒子少、しまり強
  - 3 黄橙色土 シルト質、炭化物粒子・土器片を少、しまり強(灰軸はこの層からの出土)
  - 4 暗青灰色土 シルト質青灰色粘土ブロック混入、炭化物粒子少、しまり弱
  - 5 青灰色土 粘質、地山粘土の崩壊流入土層、しまり弱
  - 6 暗青灰色土 砂質、炭化物粒子多(鏝はこの層)、しまり弱
  - 7 暗青灰色土 砂質、炭化物粒子少、植物遺体を多、しまり弱
  - 8 灰白色土 灰層、木器細片・桃の種子・木片多、底面にピッタリと密着、土器細片は意図的に細かく砕かれている、しまり強
- ※ 意図的な遺物の投棄が顕著、祭祀行為の場か

第 100・101・105 号溝土層

- 1 褐灰色土 浅間 B 軽石少
  - 2 褐灰色土 浅間 B 軽石多
  - 3 褐灰色土 浅間 B 軽石・灰白色土ブロック多
- ※ S D 101 と S D 105 は同時機能し、S D 100・S D 106 を切る

第 99 号溝土層

- 1 黄橙色土 混入物なし
- 2 褐灰色土 灰白色土がラシナ状に混入
- 3 黄橙色土 炭化物少、Fe 多

第 100 号溝土層

- 1 褐灰色土 灰白色粒(φ 3 ~ 5 cm)少
- 2 黄橙色土 1層と灰白色土ブロックの混含土

第 104 B・112 号溝土層

- 1 暗褐色土 殆ど S B の純層に近似
- 2 黒褐色土 シルト質、酸化鉄・Mn 斑若干、しまり強(西壁基本土層を起源とする層と思われる)
- 3 暗褐色土 シルト質、炭化物粒子少、しまり強
- 4 暗灰褐色土 シルト質、炭化物粒子少、地山粒子少、しまり強
- 5 明灰色土 シルト質、酸化鉄少、炭化物粒子微量、しまり強
- 6 青灰色土 シルト質、炭化物粒子微量、しまり弱
- 7 灰色土 シルト質、焼土粒子・炭化物粒子少、暗灰色粘質土、地山粒少、しまり強
- 8 灰色土 シルト質、炭化物粒子微量、地山ブロック多、埋戻し土か、しまり強

第 111 号溝土層

- 1 暗灰褐色土 白色粒子(浅間 B 軽石か)散逸的に混入、焼土粒子・焼土少、炭化物粒子多、炭少、遺物包含
- 2 暗灰褐色土 1層に比べ粘性進む層
- 3 暗灰褐色土 5層に比べ若干色調明るい、Fe 多、白色粒子若干、Mn・炭化物粒子・焼土粒子少、遺物包含する層で全体的に単発で入る
- 4 暗灰褐色土 灰白色粘土粒子状に多、Fe(ブロック)・白色粒子若干、Mn・炭化物粒子・焼土粒子・地山ブロック少、粘性強
- 5 灰白色土 灰白色に粘土化した層が帯状に入る、粘性強
- 6 青灰色土 灰白色粘土粒状に少、Fe 筋状に縦に入る、粘性 5層より強
- 7 青灰色土 灰白色粘土粒・ブロック多、密に混入、Fe 筋状に縦に入る、粘性強
- 8 青灰色土 灰白色粘土ブロック混入、粘土化した地山ブロックが流れ込む、粘性強
- 9 灰褐色土 地山ブロック・Fe 多、灰色粘土粒は 4層と比べ少
- 10 暗灰褐色土 基本的に 3層に近似、焼土粒子・炭化物粒子少

第 125 号溝土層

- 1 暗灰褐色土 Fe・白色粒子・炭化物粒子多、焼土粒子微量
  - 2 暗灰褐色土 白色粒子・炭化物粒子・砂粒多、1層に近く粘土化進む
  - 3 暗灰色土 Fe・白色粒子・炭化物粒子少、粘性強
  - 4 暗灰色土 炭化物粒子・7層の砂質灰色土が斑文状に少
  - 5 暗灰色土 炭化物粒子少、7層の砂質灰色土が多
  - 6 灰色土 炭化物粒子微量、砂質灰色土主体の層
  - 7 灰色土 Fe 棒状に少、炭化物粒子微量、砂質灰色土主体の層
  - 8 灰色土 Fe 棒状に少、炭化物粒子少、7層に比べ色調明るい
  - 9 暗灰色土 Fe 棒状に少、炭化物粒子多、焼土粒子微量
  - 10 暗灰色土 Fe 棒状に少、炭化物粒子少、焼土粒子微量、5層に近似、7層砂質灰色土が大きくブロック状(φ 5 ~ 10 cm)多
  - 11 暗灰色土 焼土粒子微量、地山ブロック・炭化物粒子少
  - 12 暗灰色土 炭化物粒子多、焼土粒子微量、7層の灰色土多
  - 13 暗灰褐色土 Fe・白色粒子少、炭化物粒子多、他の層に比べ(φ 1 cm)多、焼土粒子・地山ブロック少
  - 14 暗灰色土 9層に共通するが Fe 棒状に多
  - 15 灰褐色土 地山ブロック・Fe 多
  - 16 暗灰褐色土 Fe・白色粒子少、炭化物粒子多、焼土粒子・地山ブロック少
  - 17 灰褐色土 地山ブロックで構成される層で別な溝の埋戻しか
  - 18 暗灰褐色土 基本土層の VI 層に近似、地山ブロック少
  - 19 灰色土 別遺構であるが、21層に近似
  - 20 青灰色土 青灰色ロームブロック(φ 5 ~ 20 cm)多
- 第 104 号溝土層
- 21 灰色土 砂質の灰色土が粘土化する層、Fe 多
  - 22 青灰色土 粘土化進む層、青灰色粘土ブロック若干、白色粒子少
- ※ S D 125 = 14 地点の S D 17

第 109・110 号溝土層

- 1 灰褐色土 シルト質、Fe・地山粒子少、しまり強
- 2 暗灰褐色土 粘質、Fe 少、しまり強(埋戻し土か)
- 3 暗灰褐色土
- 4 暗灰褐色土
- 5 黄褐色土 シルト質、Mn 少、焼土粒子微量、地山ブロック多(ビット埋土)、しまり強
- 6 灰褐色土 粘質、焼土粒子・地山粒子少、しまり強

## 南北グリッドライン

1	暗灰色土	砂質、浅間B軽石非常に多、しまり強、粘性弱
2	黒褐色土	粘質、鋭い黄褐色粘質土ブロック主体で浅間B軽石少 (比軽的均質な層)、粘性やや強、しまり強
3	暗灰黄色土	粘質、比軽的均重な層、若干細粒、粘性強
4	黒褐色土	粘質、FAをブロック状(φ0.5~3cm)に若干、しまり・粘性強
5	黒褐色土	粘質、黒色腐植質土と黄白色粘質土の互層、しまり・粘性強(水成上堆積)
6	暗褐色土	粘質、黒色腐植質土と黄白色粘質土の互層、粒子含、しまり・粘性強
7	黒褐色土	粘質、黒色腐植質土と黄白色粘質土の互層、しまり・粘性強
8	褐灰色土	粘質、炭化物粒子(腐植質)白色粒子含、しまり・粘性強
9	灰黄褐色土	粘質、黒褐色土、しまり・粘性強
10	灰黄褐色土	粘質、9層より地山粒子多、しまり・粘性強
11	暗灰黄色土	粘質、粘性・しまり強(埋戻し土)
a	暗灰褐色土	シルト質、炭化物粒子・焼土粒子・浅間B軽石少、しまり強(溝か)、平面では分らなかった
b	灰色土	シルト質、Fe若干、焼土粒子・グライ粒少、浅間B軽石微量、しまり強

## 第112号溝土層

c	暗灰色土	シルト質、炭化物粒子微量、浅間B軽石少、しまり強
d	明灰褐色土	シルト質、酸化鉄少、焼土粒子・炭化物粒子微量、しまり強
e	灰色土	シルト質、焼土粒子微量、地山ブロック少、しまり強
f	暗灰色土	地山ブロック若干
g	暗灰色土	粘質、暗灰色粘土・地山ブロック若干、しまり強

第104号溝土層

h	暗灰色土	シルト質、焼土粒子・炭化物粒子多、砂粒、しまり強
i	明灰色土	粘質、均質な粘質土、しまり強
j	灰色土	粘質、暗灰色粘質土若干、しまり強

## 第112号溝土層

1	暗灰色土	粘質、炭化物粒子微量、地山ブロック少、しまり強
2	灰色土	粘質、暗灰色土粒子・地山粒子若干、しまり強
3	明灰色土	やや砂質、しまり強
4	灰色土	粘質、炭化物粒子微量、地山粒子若干、しまり強
5	暗青灰色土	粘質、炭化物粒子微量、地山ブロック若干、しまり強

造物が存在したのであろうか。但し、この区画内にピットなどは検出されなかった。

遺物は出土しなかった。

## 第5号溝跡(第408・409・414・415図)

98-104グリッドから100-109グリッドにかけて検出された。SD6・35を切り、SD4に切られる。覆土からみて時期的に近いが、あるいは同時性の可能性も考えられた。両溝は1条の溝が98-104グリッドで分岐して2条同時に機能し、SD4が後まで残ったとの印象が強い。分岐後、SD4・5は平行してN-111°-Eの方位で東流し、調査範囲外に続く。

溝跡の幅は1.0m・深さは0.4mを測り、断面はU字形を呈する。

第16地点の溝跡中出土遺物が最も多く、図化し得た遺物は計29点であった。

## 第8号溝跡(第408・409・416図)

101-105グリッドから101-109グリッドにかけて検出された。東側については調査範囲外に続く。西側については、SD35につながって止まっているが、この位置からSD11に続いている可能性も否定できない。

SD11については、98-105グリッドで止まっているのではなく、97-105グリッドから北へ続く可能性も考えられる。これらの場合、SD8・11は何らかの区画溝としての機能を持っていたのであろうか。SD8の

幅は1.1m・深さ0.45mを測る。溝跡底面は平坦で、壁面は直線的に立ち上がり、断面形は逆台形を呈する。

モモの種子5点が検出された。

## 第12号溝跡(第408・409・416図)

99・11-105グリッドから101-105グリッドにかけて検出された。北側はSD5 南側はSD35とそれぞれ合流して終わる。SD11を切る。検出された範囲の長さは15.2m、幅は0.5m・深さは0.35mを測る。

SD12はほぼ直線状で、N-172°-Wの方位で南流する。溝跡底面は平坦で、壁面は直線状に急勾配に開く。断面形は逆台形を呈する。

遺物の出土は少なく、図化し得た遺物は1点であった。

## 第13号溝跡(第408・416図)

100-105グリッドから102-105グリッドにかけて検出された。SD15と同一の遺構であろうか。SD35を切るが、SD7・9・11との新旧関係は不明である。

101-105グリッドでSD35と重複して、この位置からSD35に沿って南流するが、第14地点ではSD13はみられない。SD35と合流していると思われる。

検出し得た範囲内での長さは17.2m・幅は0.6mである。SD35と合流している場合は、さらに52.7m長くなる。N-177°-Wの方位でSD35に合流する。

遺物の出土は少なく、図化し得た遺物は1点であつ

た。

#### 第14号溝跡 (第408・409・416図)

96-105グリッドにおいて検出された。きわめて遺存度が悪く、ごく短い範囲しか残っていなかった。北側は調査範囲外に続くが、北側にあった第13地点にはみられなかった。強いて挙げれば、SD9と同一遺構であろうか。南側については、SD27と同一であろうか。

遺存部分の長さは2.7m・幅は0.4mを測る。

図化し得た遺物は3点であった。

#### 第15号溝跡 (第408・409・416図)

98・99-105グリッドに位置する。SD4とSD5を、南北に結ぶような位置関係を呈するが、その先にまで延びているかについては不明である。SD5に切られている。

検出し得た範囲内で長さ4.0m・幅0.8m・深さ0.4mを測る。溝跡の断面形はU字形を呈する。N-173°-Eの方位で南流する。

遺物の出土は少なく、図化し得た遺物は1点であった。

#### 第16号溝跡 (第406・408・409・416図)

101・102-105グリッドにおいて検出された。SD8以北では検出されていない。SD8との新旧関係は不明である。

南側は調査範囲外にまで続くと思われるが、第14地点のSD69と同一遺構であろうか。このSD69は、多くの溝跡と重複してSD40に合流して終わっている。

SD16として検出された部分の長さは5.0m、幅は0.8mを測る。第14地点のSD69を含む場合の長さは約55mとなる。SD39は、N-170°-Eの方位で南流する。

図化し得た遺物は3点であった。

#### 第17号溝跡 (第408・409・416図)

99-102グリッドから100-103グリッドにかけて検出された。SB8・SD28を切り、SD22に切られる。

100-100グリッドでSD100から分岐したSD28が、99-102グリッドでさらにSD28・17・22に分岐する形となる。

SD17は、SD28から分岐した後ほぼ直角に屈曲して、N-164°-Eの方位で南流する。南側についてはSD9の手前で途切れている。

検出し得た範囲で長さは9.5m・幅は1.3m・深さは0.3mを測る。

遺物の出土は少なく、図化し得た遺物は2点であった。

#### 第18号溝跡 (第408・416図)

96-105から97-105グリッドにかけて検出された。SD11・26と重複するが新旧関係については不明である。

遺構の範囲は不明である。検出し得た範囲で長さは6.4m・幅は0.7mをはかる。

遺物の出土は少なく、図化し得た遺物は1点であった。

#### 第30号溝跡 (第404～409・417・217図)

第14地点のSD33は、本溝跡と同一の遺構であると思われる。SD30は99-91グリッドから102-104グリッドにかけて、さらに第14地点SD33は103-107グリッドから104-108グリッドまで及んでいる。今回検出された溝跡の中で、最も長い範囲に亘って確認できた意向である。SJ7・8、SD9・34・93・110・111・115を切り、SD7・28・39・100・104に切られる。

西端部からSD111との重複部分(98・99-96グリッド)までは、ほぼ直線状を呈して東北東に向かうが、SD79との重複部分(98-97グリッド)まではやや蛇行する。その後は、N-120°-Eの方位で直線状に東流する。検出し得た範囲で長さは169.8mであり、今回の調査で検出された溝跡の中では最も長い。幅は0.8~1.6m・深さは0.6~0.8mを測る。

SD30はSD110・111を切るが、SD30を掘削する際に同じ底面レベルのまま進むのではなく、SD110・111の壁面全体を切り崩すことをせず、一部分を掘り残している。

これは意図的に掘り残したものであるが、このことはSD30はSD110・111を明瞭に意識しており、同時存在の時期があったこと、さらにSD30には水路



的な機能が考えにくいことを示しているといえよう。

また土層断面の観察においても、水が流れたという積極的な痕跡はみられなかった。

逆にSD110・111の壁面は残されており、これはこの両溝が水路としての機能を持っていたのではないかと、との推定もしたが両溝跡の覆土はSD30と同様であった。SD30の機能とSD110・111の機能、さらに両者の関連は興味深いものであるが、明確な判断は残念ながらできなかった。

他の溝を意識して、その壁面の一部を意図的に掘り残している例は、確認してた範囲内では本例のみであった。

遺物の出土は比較的少なく、図化し得た遺物は計11点であった。なお、第14地点のSD33からの遺物の出土はなかった。

#### 第35号溝跡 (第408・409・417・215・240図)

北は第10地点のSD32、第13地点のSD3と、南は第14地点のSD35と同一の遺構であるといえる。4地点併せて、94-108グリッドから107-103グリッドにかけて検出された。SD4・5に切られている。

北側は第10地点の調査区東側に続き、南側は谷地形に合流して終わっていると思われる。

検出し得た範囲内で長さ124m・幅2.7mから3.0m・深さ0.8~0.9mを測る。溝跡底面は緩やかな窪み状、またはコ字状の窪みを有するもので、断面形はV字またはU字状を呈する。SD35はN-165°-Wの方位で、直線的に南流する。

遺物の出土はきわめて少なく、図化し得た遺物は1点のみであった。

#### 第39号溝跡 (第404~407・411・418図)

96-102グリッドから101-95グリッドにかけて検出された。第13地点のSD7は本溝跡と同一遺構であろうか。SD30・53・110~112を切り、SD79に切られる。

本溝跡は、地形的にはSD104・112の位置する谷地形に向かうと考えられる。その場合、東端部からSD110との重複部分(98・99-97グリッド)までは、直線

状にN-116°-Wの方位で西流すると思われるが、100-96グリッド付近で極端に規模が縮小している。

この位置までの規模は、幅0.8~1.8m・深さ0.3~0.9mであったものが、これより西側では幅0.7m・深さ0.15m程となる。しかも、溝が行き止まりになるかのように、急激な立ち上がりを見せる。

そして東西グリッド98・99付近は深く、これより北側は自然に浅くなっていく。検出された範囲内での長さは76mであり、溝跡底面の標高は北端部で23.1m、深い部分で22.96m、西端部付近では23.2mを測る。

この溝跡についても、どのような機能を持っていたのか検討の余地があろう。

遺物の出土は比較的多く、図化し得た遺物は計11点であった。

#### 第45号溝跡 (第406~409図)

98-101・102グリッドから99-101・102グリッドにかけて検出された。コ字状を呈する溝跡である。西辺はSD119と重複しているため、南側がどこまで続くかは不明である。この部分は深さ10cmほどであるが、北辺と東辺は50~70cmほどの深さをもつ。

そしてさらに一回り大きく、SD24がコ字状に巡り、SD45北辺の延長線上にSD29が存在する。これらの溝跡は明らかに区画溝であると思われる。SD24の西側コーナーと、SD45東側コーナーとSD29の中間部分は土橋的に途切れており、特に後者は顕著である。これらの区画溝は拡張以前と以後のものか、あるいは併存であったかは不明である。またこの区画内に、掘立柱建物跡や柵列跡などの遺構は検出できなかった。

また、南側にはこれらに伴うと思われる溝跡は検出されていない。東西に長く走る溝跡を、区画溝として併用していたのであろうか。

遺物は出土しなかった。

#### 第54号溝跡 (第406・418図)

96・97-100グリッドにおいて検出された。北側は調査範囲外に続き、南側はSD53と合流するが、新旧関係は不明である。

検出し得た範囲内で長さは3.5m・幅は0.4mを測

る。第39号溝 (第404~407・418図)

N-144°-Eの方位をもつ。

図化し得た遺物はモモの種6点と、貝巢穴痕泥岩3点の、計9点であった。

### 第57号溝跡 (第406・407・419図)

96・97-100グリッドにおいて検出された。北側は調査範囲外に続き、南側は他の溝まで及ぶことなく途切れている。検出された範囲内で長さは2.4m・幅は0.4

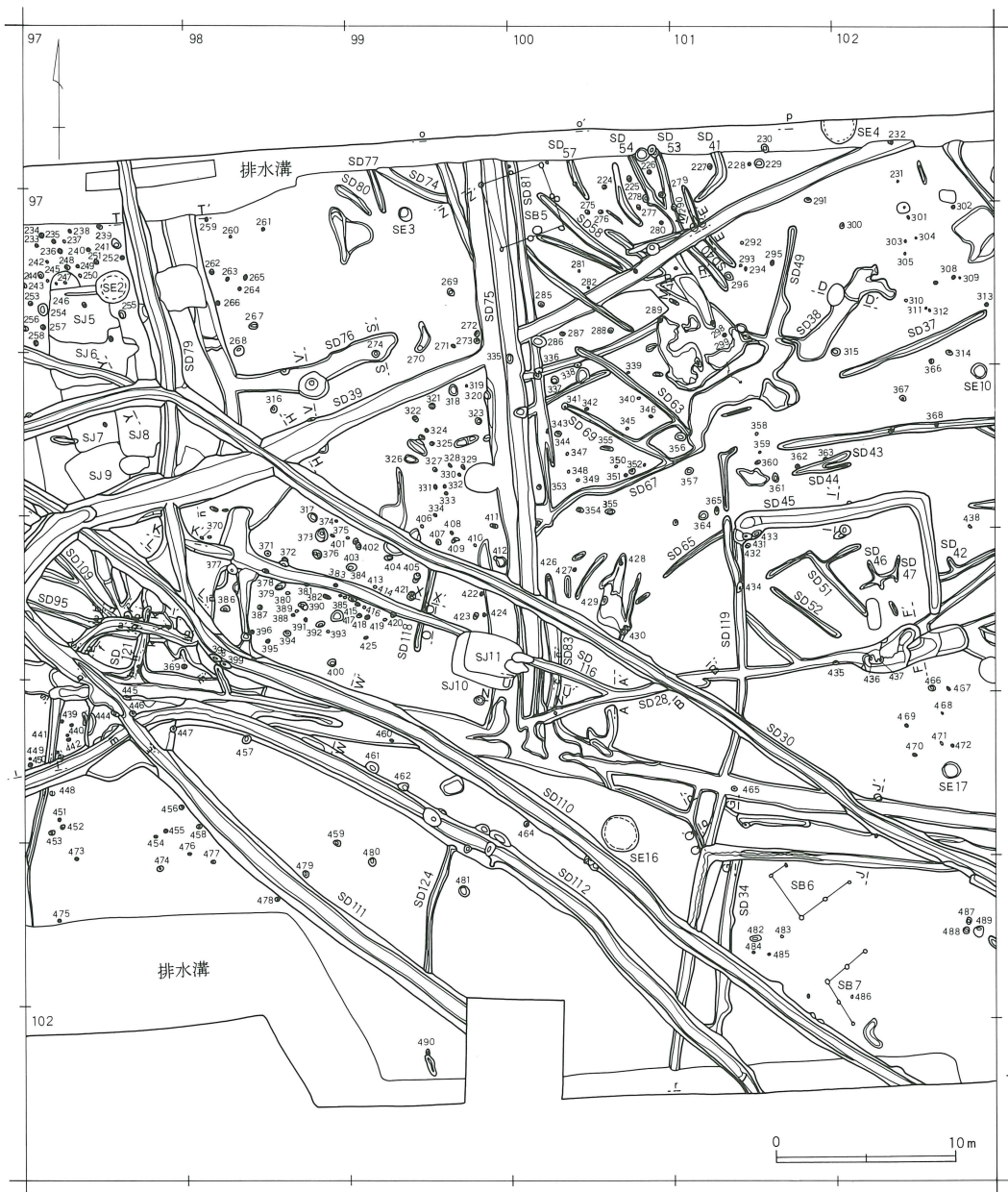
mを測り、N-164°-Eの方位で南流する。この周辺には本溝跡と同規模で、方位的にも近い溝跡が集中する傾向がある。

遺物の出土は少なく、図化し得た遺物は1点のみであった。

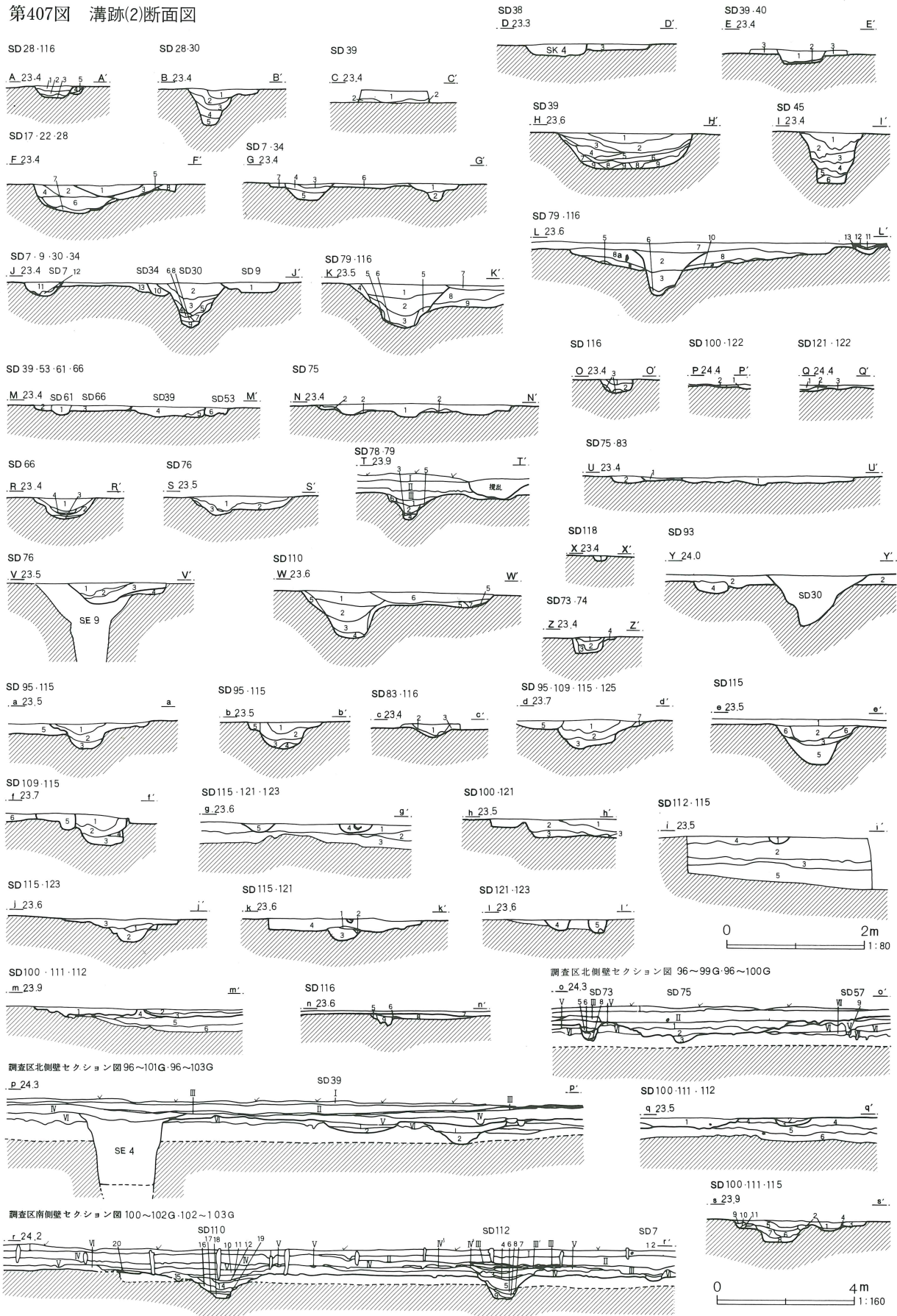
### 第66号溝跡 (第406・419図)

97-101グリッドにおいて検出された。溝跡として扱ったが、土壌としての可能性もある。また、周辺に

第406図 溝跡(2)



第407図 溝跡(2)断面図



第 28・116 号溝土層

- 1 灰褐色土 シルト質、浅間B軽石とごく微量
- 2 暗灰褐色土 シルト質、地山粒子少
- 3 灰褐色土 シルト質、やや粘質、地山ブロック少
- 4 灰褐色土 シルト質、1層に近似
- 5 暗灰褐色土 シルト質、2層に近似

第 28・30 号溝土層

- 1 灰褐色土 シルト質、浅間B軽石とごく微量
- 2 灰色土 シルト質、浅間B軽石微量、Mn斑・酸化鉄少、しまり強
- 3 暗灰色土 シルト質、酸化鉄少、地山粒子若干、しまり強
- 4 暗灰色土 シルト質、地山ブロック多、埋戻しか、しまり強
- 5 暗灰色土 粘質、均質な粘質土、しまり強

第 39 号溝土層

- 1 暗灰褐色土 白色粒子少、炭化物粒子少、Fe多
- 2 暗灰色土 焼土粒子・青灰色粘土ブロック少、粘性強

第 38 号溝土層

- 3 暗褐色土 シルト質、Mn・焼土粒子微量、しまり強

第 39・40 号溝土層

- 1 灰色土 Fe多、灰白色ブロック(φ2~3cm)少
- 2 オリーブ灰色土 第1層をブロック状に多、しまり強、粘性やや強
- 3 明青灰色土 第1層をブロック状に多、しまり強、粘性弱

第 17・22・28 号溝土層

- 1 灰色土 Fe多、しまり強、粘性弱(SD 22 覆土)
- 2 灰色土 灰色土ブロック(φ4cm)・Fe多、しまり強、粘性弱
- 3 灰色土 明青灰色ブロック(φ3~4cm)少、しまり強、粘性やや強
- 4 灰色土 明オリーブ灰色土ブロック(φ1cm)少、しまり強、粘性やや強
- 5 明灰色土 灰色土ブロック(φ2cm)少、しまり弱、粘性強
- 6 明青灰色土 灰色土との互層(混合土)、しまり弱、粘性強
- 7 明オリーブ灰色土 Fe多、粘性強、しまり強
- 8 明オリーブ灰色土 Fe多、しまり・粘性弱

第 7・34 号溝土層

- 1 灰褐色土 シルト質、酸化鉄少、しまり強
- 2 暗灰褐色土 暗褐色土と地山ブロックの混合土(埋戻し土)
- 3 灰褐色土 1層に近似
- 4 暗褐色土 Mn多、酸化鉄・地山粒子少、しまり強
- 5 暗灰褐色土 暗褐色土と地山ブロックの混合土(埋戻し土)
- 6 暗褐色土 シルト質、暗褐色土と地山ブロックの混合土、しまり強(地山のよごれか埋戻しか判別不可)
- 7 褐色土 シルト質、暗褐色土と地山ブロックの混合土、しまり強

第 39 号溝土層

- 1 黒褐色土 粘質、炭化物粒子多、二酸化鉄少、しまり強
- 2 暗灰色土 粘質、酸化鉄・地山土が均質な層、しまり強
- 3 暗灰色土 粘質、地山ブロック・酸化鉄多、しまり強
- 4 灰色土 粘質、地山粒子・地山ブロック多、しまり強
- 5 灰色土 粘質、均質な粘質層、しまり強
- 6 黒灰色土 粘質、地山粒子多、ブロック少、しまり強
- 7 褐灰色土 シルト質、壁崩壊土、しまり強
- 8 暗灰色土 粘質、暗灰色粘質土と地山ブロック少、しまり強
- 9 灰色土 シルト質、地山土よごれ、酸化鉄多、しまり強

第 45 号溝土層

- 1 灰褐色土 シルト質、地山粒子多(埋戻し土)、しまり強
- 2 暗褐色土 シルト質、Mn・酸化鉄多、しまり強
- 3 灰色土 粘質、浅間B軽石少、しまりやや弱
- 4 灰褐色土 粘質、酸化鉄少、浅間B軽石を含まず、しまりやや弱
- 5 暗灰色土 シルト質、地山粒子少、しまりやや弱
- 6 明褐色土 シルト質、5層の土を少、しまり弱

第 7・9・30・34 号溝土層

- 1 暗灰褐色土 シルト質、地山粒(φ0.5cm)多、埋戻しか、しまり強
- 2 灰褐色土 シルト質、Mn少、酸化鉄・地山粒子少、しまり強
- 3 暗灰褐色土 粘質、酸化鉄少、均質な粘質土、しまり強
- 4 明灰色土 シルト質、地山粒子・地山ブロック少、しまり強
- 5 暗灰色土 粘質、水成堆積と考えられる、しまり強
- 6 青灰色土 粘質、3層にやや近似、しまり強
- 7 暗灰色土 粘質、地山ブロック少、しまり強
- 8 灰色土 粘質、地山粒子多、7層より明るい、しまり強
- 9 暗灰色土 粘質、比較的均質な粘土層、しまり強
- 10 暗灰褐色土 暗褐色土と地山ブロックの混合土(埋戻し土)

- 11 暗褐色土 Mn多、酸化鉄・地山粒子少、しまり強、粘性弱
- 12 明褐色土 シルト質、地山よごれ、しまり強
- 13 暗褐色土 シルト質、暗褐色土と地山ブロックの混合土、しまり強(地山のよごれか埋戻しか判別不可)

第 79・116 号溝土層

- 1 暗灰褐色土 粒子状鉄分多、2層との境に白色の層が帯状に所々入る、粘性強
- 2 暗灰褐色土 1層に比べFe少、3層の影響で色調やや青
- 3 青灰褐色土 Feブロック状に少、粘性強
- 4 暗灰褐色土 地山ブロック状に少、粘性強
- 5 灰白色土 灰白色粘土ブロック少
- 6 青灰色土 灰白色粘土ブロック多、Feブロック状に少
- 7 暗灰褐色土 Fe粒子多、地山ブロック(拳大)多、粘性強
- 8 暗灰褐色土 地山ブロック(φ1~5cm)少、Fe多、粘性強
- 8 a 暗灰褐色土 8層に近似、地山ブロックが8層に比べ多
- 9 暗灰褐色土 地山ブロック強、一挙に埋戻しされた土、粘性強
- 10 暗灰褐色土 8層に比べFe少、青灰白に近い、粘性強
- 11 暗灰褐色土 地山ブロック多、焼土ブロック多
- 12 暗灰褐色土 焼土・炭多、炭が帯状に混じる
- 13 暗灰褐色土 炭化物粒子・焼土粒子少、Fe多

第 39・53・61・66 号溝土層

- 1 暗褐色土 焼土粒子・炭化物粒子多、地山粒子少
- 2 暗褐色土 Mn斑・酸化鉄少
- 3 暗褐色土 Mn斑・地山ブロック少
- 4 暗灰色土 地山粒子少
- 5 灰色土 焼土粒子・炭化物粒子・地山粒子少

第 75 号溝土層

- 1 暗灰褐色土 白色粒子不均一に混入、炭化粒子少、地山ブロック多
- 2 灰褐色土 地山ブロック少

第 116 号溝土層

- 1 灰褐色土 Mn斑、酸化鉄・浅間B軽石ごく少
- 2 黒褐色土 Mn斑、酸化鉄・地山粒少
- 3 明褐色土 地山ブロック少

第 100・122 号溝土層

- 1 暗灰褐色土 地山ブロック・Fe多、白色粒子不均一少
- 2 灰褐色土 地山ブロック多密、粘性弱

第 121・122 号溝土層

- 1 暗灰褐色土 Fe・白色粒子不均一少、粘性強
- 2 灰褐色土 地山ブロック多、白色粒子不均一少
- 3 灰褐色土 地山ブロック多密、粘性弱

第 66 号溝土層

- 1 灰褐色土 粘質、焼土粒子・炭化物粒子少、しまり強
- 2 暗灰色土 粘質、しまり強
- 3 暗褐色土 粘質、地山よごれ

第 76 号溝土層

- 1 黒褐色土 シルト質、灰多、遺物の殆どはこの層中より出土
- 2 灰褐色土 粘質、地山粒子多、しまり強
- 3 褐色土 シルト質、地山ブロック、壁崩壊土、しまり強

第 78・79 号溝土層

- 1 暗灰褐色土 炭化物粒子多、焼土粒子少、遺物少、Fe多
- 2 暗青灰色土 炭化物粒子微量、灰褐色土ブロック状に少、粘性強
- 3 暗青灰色土 炭化物粒子微量、灰褐色土粒子非常に多、粘性強
- 4 青灰色土 灰白色粘土ブロック・Feブロック状多、粘性強
- 5 暗灰褐色土 地山ブロック・灰褐色土粒子多、炭化物少、粘性強
- 6 暗灰褐色土 1層に近似、地山ブロック多

第 75・83 号溝土層

- 1 暗灰褐色土 Fe多、白色粒子を散逸的に少、地山ブロック少
- 2 暗灰褐色土 Fe多、地山ブロック(φ1~2cm)・炭化物少

第 76 号溝土層(S E 9)

- 1 灰褐色土 シルト質、Mn多、地山細粒少、しまり強
- 2 暗灰褐色土 シルト質、焼土粒子・炭化物粒子少、しまり強
- 3 灰褐色土 シルト質、1層に近似、地山粒子少、しまり強
- 4 暗灰褐色土 粘質、Mn少、比較的均質、しまり強

第 110 号溝土層

- 1 暗灰褐色土 Fe多、地山ブロック(φ2~5cm)多、粘性強
- 2 暗灰褐色土 地山ブロック、3層の影響を受け色調やや青
- 3 青灰色土 鉄分がブロック状に多、粘性ごく強
- 4 青灰色土 灰色の粘土ブロック多、粘性強
- 5 灰白色土 灰白色の粘土ブロック多、炭化物粒子少、粘性強
- 6 暗灰褐色土 白色粒子多、Fe多、地山ブロック微量、粘性強
- 7 暗灰褐色土 6層に比べFe少、白色粒子微量、粘性強

## 第118号溝土層

1 灰褐色土 Mn斑、酸化鉄・浅間B軽石ごく少

## 第93号溝土層

2 灰褐色土 シルト質、焼土ブロック・炭化物粒子少、しまり強  
4 暗褐色土 シルト質、地山ブロック少、しまり強

## 第73・74号溝土層

1 黒灰色土 シルト質、炭・灰多、しまり強  
2 灰色土 粘質、焼土粒子・炭化物粒子多、地山粒子少、しまり強  
3 明褐色土 シルト質、2層土混合、地山ブロックよごれ

## 第95・115号溝土層

1 暗褐色土 シルト質、地山ブロック多、Mn・Fe少、しまり強  
2 暗褐色土 シルト質、地山粒子少、焼土粒子・炭化物粒子微量、しまり強  
3 暗灰色土 粘質、地山ブロック少、青味強、しまり強  
4 暗灰色土 地山ブロック少  
5 暗褐色土 シルト質、地山粒・地山ブロック多、しまり強

## 第83・116号溝土層

1 暗灰褐色土 Fe多、地山ブロック・炭化物粒子少、粘性強  
2 暗灰褐色土 1層に近似、地山ブロック多  
3 灰褐色土 地山ブロック多、SD116に比べ粘性弱

## 第95・109・115・125号溝土層

1 灰褐色土 シルト質、Mn斑(埋戻し土か)、しまり強  
2 暗褐色土 シルト質、Mn斑・地山粒少、しまり強  
3 青灰褐色土 粘質シルト、地山ブロック少、しまり強  
5 灰褐色土 シルト質、Mn斑多、しまり強  
7 暗褐色土 シルト質、地山ブロック多(埋戻し土)、しまり強

## 第95・109・115・125号溝土層

1 灰褐色土 シルト質、Mn斑(埋戻し土か)、しまり強  
2 暗褐色土 シルト質、Mn斑・地山粒少、しまり強  
3 青灰褐色土 粘質シルト、地山ブロック少、しまり強  
4 明褐色土 シルト質、地山ブロック多(崩壊土)、しまり強  
5 灰褐色土 シルト質、Mn斑多、しまり強  
6 暗褐色土 シルト質、Mn斑多、地山ブロック少、しまり強

## 第115・121・123号溝土層

1 灰褐色土 シルト質、Mn斑、地山ブロック多(埋戻し土)  
2 暗褐色土 シルト質、Mn斑、地山粒少、しまり強  
3 青灰褐色土 粘質シルト、地山ブロック少、しまり強  
4 灰褐色土 シルト質、灰色強、地山粒少、しまり強  
5 灰褐色土 シルト質、Mn斑、地山粒少、しまり強

## 第100・121号溝土層

1 灰褐色土 シルト質、浅間B軽石、焼土粒子少、Mn斑、酸化鉄  
2 褐色土 シルト質、Mn・地山粒子多、浅間B軽石微量  
3 明褐色土 シルト質、地山ブロック多

## 第112・115号溝土層

1 暗灰褐色土 シルト質、浅間B軽石多、Fe・Mn少、しまり強  
2 灰色土 粘質、地山粒、暗灰色土粒少  
3 灰白色土 やや砂質  
5 暗青灰色土 粘質、炭化物粒子微量、地山ブロック少、しまり強

## 第115・123号溝土層

1 灰褐色土 シルト質、Mn斑、しまり強(埋戻し土)  
2 青灰褐色土 粘質シルト、地山ブロック少、しまり強  
3 灰褐色土 シルト質、Mn斑、地山粒少、しまり強

## 第115・121号溝土層

2 暗褐色土 シルト質、Mn斑、地山粒子少、しまり強  
3 青灰褐色土 粘性シルト、地山ブロック少、しまり強  
4 灰褐色土 シルト質、灰色強、地山粒子少、しまり強

## 第121・123号溝土層

4 灰褐色土 シルト質、灰色強、地山粒少、しまり強  
5 灰褐色土 シルト質、Mn斑、地山粒少、しまり強

## 第100・111・112号溝土層

1 暗灰褐色土 地山ブロック・Fe多、白色粒子不均一少  
2 黒色土 粘質土、浅間B軽石ごく微量、しまり強  
3 黒灰色土 粘質土、浅間B軽石ごく微量、炭化物粒子多、しまり強  
※ 腐植質堆積土  
4 褐色土 粘性土、酸化鉄多、しまり強  
5 褐色土 粘性土、酸化鉄少、しまり強  
6 青灰色土 粘性土、地山ブロック多(埋戻し土か)、しまり強

## 第116号溝土層

5 灰白色土 灰白色粘土ブロック少  
6 青灰色土 灰白色粘土ブロック多、Feブロック状に少  
7 暗灰褐色土 Fe粒子多、地山ブロック(拳大)多、粘性強  
8 暗灰褐色土 地山ブロック(φ1~5cm)少、Fe多、粘性強  
9 暗灰褐色土 地山ブロック強、一挙に埋戻しされた土、粘性強

## 調査区北側壁セクション図 96-99G-96-100G

I 灰色土 シルト質、表土、浅間A軽石  
II 灰色土 シルト質、Mn斑・焼土粒子・浅間B軽石少  
III 灰褐色土 シルト質、Mn斑・焼土粒子・浅間B軽石少  
IV 暗褐色土 シルト質、浅間B軽石少  
V 暗褐色土 シルト質、酸化鉄斑・Mn斑多  
VI 暗褐色土 シルト質、酸化鉄斑・Mn斑多、地山粒子少  
VII 暗褐色土 シルト質、地山とのにじみ多、漸移層か

## 第57・73・75号溝土層

1 灰色土 シルト質、III層に近似、Mn斑やや大、しまり強  
2 暗褐色土 シルト質、浅間B軽石まんべんなく含む、Mn斑・酸化鉄斑少、焼土粒子少、しまり強  
3 暗褐色土 シルト質、浅間B軽石少、しまり強  
4 灰色土 シルト質、酸化鉄斑少、Mn斑微量、しまり強  
5 暗褐色土 シルト質、焼土粒子・炭化物粒子多、地山粒子少、Mn斑・酸化鉄斑微量、しまり強  
6 灰層 しまり強  
7 暗褐色土 シルト質、焼土粒子・炭化物粒子多、地山粒子微量、しまり強  
8 暗褐色土 シルト質、地山ブロック(φ5cm)多、しまり強  
9 暗褐色土 Mn斑・地山粒微量、やや粘質、しまり強

## 調査北側壁セクション図 96-101G-96-103G

## 第39号溝土層

1 暗灰褐色土 白色粒子少、炭化物粒子少、Fe多  
2 暗灰褐色土 白色粒子・焼土粒子・炭化物粒子・粘土ブロック少

## 調査区南側壁セクション図 100-102G-102-103G

## 第7・110・112号溝土層

I 灰色土 シルト質、表土、浅間A軽石、しまり弱  
II 灰色土 シルト質、浅間A軽石・B軽石少、しまり強  
III 灰色土 シルト質、浅間B軽石又はA微量、Mn斑少、しまり強  
III' 灰色土 シルト質、酸化鉄斑少、Mn斑少、しまり強  
IV 暗褐色土 シルト質、酸化鉄斑・浅間B軽石少、しまり強  
IV' 灰色土 シルト質、Mn斑少、酸化鉄斑多、しまり強  
IV'' 灰色土 シルト質、酸化鉄斑多、Mn斑少、しまり強  
IV''' 灰色土 シルト質、酸化鉄斑過多、Mn斑少、しまり強  
V 暗灰褐色土 シルト質、酸化鉄斑・Mn斑少、しまり強  
VI 暗褐色土 シルト質、酸化鉄斑多、Mn斑少、しまり強

## 第7号溝土層

1 灰色土 シルト質、Mn斑少、比較的均質で混入物少、しまり強  
2 灰色土 シルト質、Mn斑少、地山粒子(φ1cm)少、しまり強

## 第110号溝土層

10 灰色土 シルト質、3層に近似、しまり強  
11 灰色土 シルト質、4層に近似、しまり強  
12 灰色土 シルト質、地山土少、しまり強  
13 灰色土 シルト質、均質で混入物少、しまり強  
14 灰色土 シルト質、上部に地山土均質、しまり強  
15 暗灰色土 シルト質、Mn斑・地山土少、しまり強  
16 灰色土 シルト質、地山土少、しまり強  
17 暗灰色土 粘質、地山土少、しまり強  
18 暗灰色土 粘質、地山ブロック少、しまり強  
19 暗灰色土 粘質、地山土多、崩壊土、しまり強  
20 暗灰色土 シルト質、焼土粒子・炭化粒少、しまり強

## 第112号溝土層

3 灰色土 シルト質、Mn・酸化鉄少、しまり強  
4 灰色土 シルト質、Mn・酸化鉄少、しまり強  
5 明灰色土 シルト質、酸化鉄斑少、しまり強  
6 灰色土 シルト質、殆ど均質、しまり強  
7 灰色土 シルト質、地山粒多、均質、しまり強  
8 暗灰色土 粘質、地山粒少、均質、しまり強  
9 灰色土 粘質、地山ブロック多、しまり強

第100・111・115号溝土層

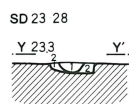
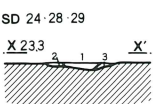
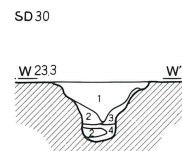
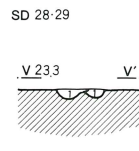
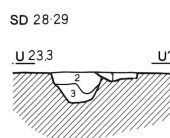
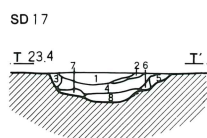
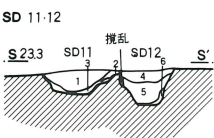
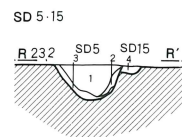
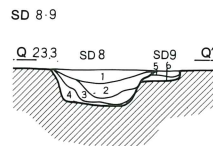
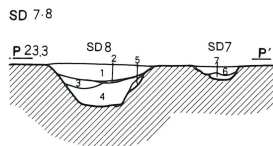
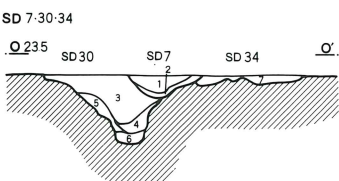
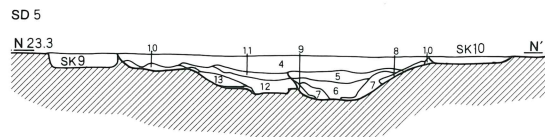
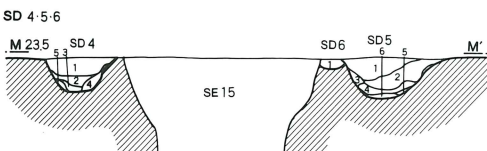
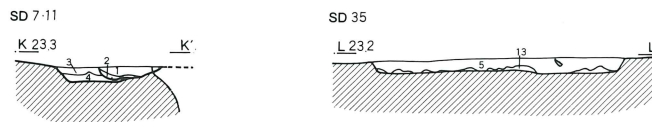
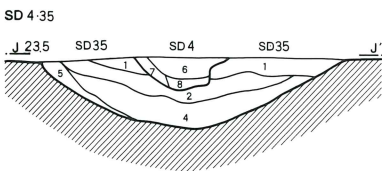
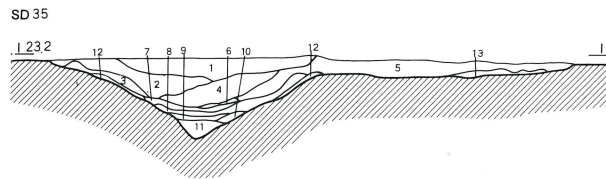
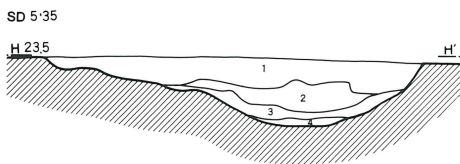
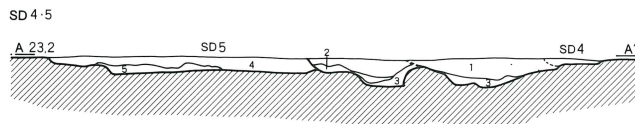
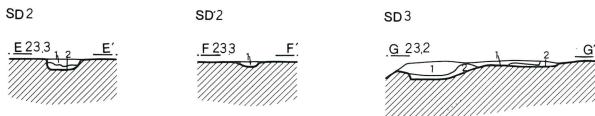
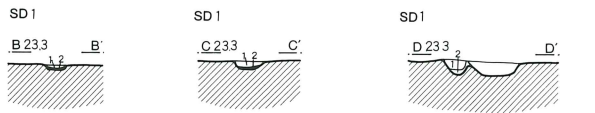
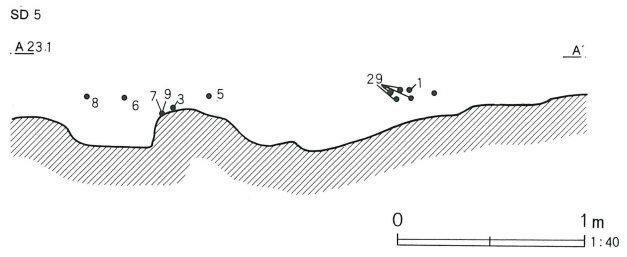
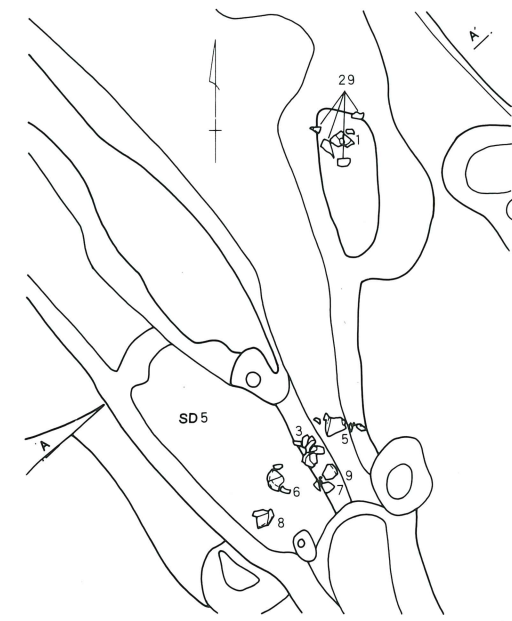
- 1 灰色土 粘質、酸化鉄・浅間B軽石少、しまり強
- 2 灰色土 粘質、浅間B軽石少、地山ブロック多、しまり強
- 3 灰色土 粘質、Mn・浅間B軽石微量、しまり強
- 4 灰褐色土 粘質、3層+地山ブロック少、しまり強

- 5 灰色土 粘質、酸化鉄多、Mn・炭化物粒子少、しまり強
- 6 青灰色土 粘質、地山粒子・地山ブロック少、しまり強
- 7 褐灰色土 粘質、酸化鉄・地山粒多、しまり強
- 8 暗青灰色土 粘質、6層に近似するがやや暗い、しまり強
- 9 灰色土 粘質、5層に近似、Mn少、しまり強
- 10 褐灰色土 粘質、7層に近似、しまり強
- 11 灰色土 粘質、6層に近似、しまり強

第408図 溝跡(3)



第409図 溝跡(3)断面図



- 第1号溝土層  
 1 黒褐色土 砂粒、カーボン少、しまり非常に強、粘性弱  
 2 暗灰色土 粘土粒子若干、しまり非常に強、粘性やや弱
- 第2号溝土層  
 1 黒褐色土 粘土ブロック・カーボン少、しまり強、粘性弱  
 2 暗灰褐色土 粘土ブロック多、黒色土少、しまり強、粘性やや強
- 第3号溝土層  
 1 黒褐色土 地山粒子・炭化粒子・焼土粒子少、しまり強、粘性弱  
 2 暗褐色土 地山ブロック多、黒色土少、しまり強、粘性弱
- 第4・5・6号溝土層
- 第4号溝土層  
 1 灰褐色土 粘質、焼土粒子・炭化物粒子少  
 2 暗灰色土 粘質、焼土粒子・炭化物粒子・地山粒子少  
 3 暗灰色土 粘質、地山ブロック多  
 4 暗灰色土 粘質、地山ブロック・Mn多  
 5 褐灰白土 粘質、シルト質、地山ブロック、よごれ崩壊土
- 第5号溝土層  
 1 褐灰色土 粘質  
 2 灰土 粘質、炭化物粒子少  
 3 明褐灰土 粘質、シルト質、酸化鉄多、壁崩壊土  
 4 灰土 粘質、地山粒子少  
 5 暗灰土 粘質、地山ブロック少  
 6 明白灰土 粘質、シルト質、地山ブロック・炭化物粒子少
- 第6号溝土層  
 1 暗褐色土 粘質、地山ブロック・地山粒子多、しまり強
- 第4・5・35号溝土層
- 第5号溝土層  
 1 暗褐色土 白色粒子少、鉄分多、しまり強、粘性なし
- 第35号溝土層A-A'  
 2 明黒褐色土 灰褐色土と黒褐色土との水生堆積による互層  
 3 暗灰褐色土 4層より黒褐色土少、砂混入、しまりやや弱  
 4 暗灰褐色土 5層より灰褐色土粒子少、砂混入、しまりやや弱  
 5 明灰褐色土 暗灰褐色土ブロック少、しまり強、粘性やや強
- 第4号溝土層  
 6 暗褐色土 白色粒子多、しまり強、粘性なし  
 7 暗褐色土 8層よりFe多、しまり強、粘性なし  
 8 暗灰褐色土 8層より緻密、しまり強、粘性やや強
- 第5号溝土層B-B'  
 1 暗灰褐色土 粘質、しまり強  
 2 暗灰色土 粘質、地山粒子少、しまり強  
 3 明灰色土 粘質、地山ブロック多、しまり強  
 4 灰褐色土 粘質、炭化物粒子微量、酸化鉄多、しまり強  
 5 灰白色土 シルト質、地山土+暗褐色土汚れている、しまり強
- 第5号溝土層C-C'  
 4 灰褐色土 シルト質、焼土粒子・炭化物粒子・酸化鉄少、しまり強  
 5 暗灰色土 粘質、焼土粒子・炭化物粒子・酸化鉄少、しまり強  
 6 灰色土 粘質、焼土粒子・炭化物粒子・地山粒子少、しまり強  
 7 灰色土 粘質、地山ブロック少、しまり強  
 8 白灰色土 シルト質、地山ブロック少、崩壊土、しまり強  
 9 暗灰色土 6層と近似、粘質、しまり強  
 10 暗灰褐色土 粘質、酸化鉄粒子、地山粒子、ポロポロ、しまりやや弱  
 11 暗灰色土 粘質、均質な暗灰色粘質土、しまり強  
 12 暗灰色土 粘質、炭化物粒子微量、比較的均質、しまり強  
 13 灰色土 粘質、地山粒子多、しまり強  
 14 灰褐色土 粘質、酸化鉄・砂粒子少
- 第5・15号溝土層
- 第5号溝土層  
 1 暗灰色土 粘質、二酸化鉄・地山粒子少、しまり強  
 2 暗灰色土 粘質、地山ブロック多、壁崩壊土  
 3 灰白色土 シルト質、地山ブロック少、しまり強  
 4 暗褐色土 シルト質、地山ブロック多、しまり強
- 第7・8号溝土層
- 第8号溝土層  
 1 暗褐色土 シルト質、焼土粒子少、炭化物粒子微量、白色微細粒子少  
 2 暗赤褐色土 シルト質、Fe沈着多  
 3 灰褐色土 粘質、焼土粒子・炭化物粒子少、Fe混入  
 4 灰色土 粘質、地山粒子・炭化物・Mn少  
 5 灰褐色土 粘質、地山粒子少、(壁崩壊、ローリング)

- 第7号溝土層  
 6 暗褐色土 シルト質、焼土粒子・炭化物少、灰色粘質土少  
 7 明灰褐色土 シルト質、地山ブロックに暗褐色土混入
- 第8・9号溝土層
- 第8号溝土層  
 1 暗褐色土 シルト質、焼土粒子・炭化物粒子微量、白色微粒子少  
 2 明褐色土 粘質、炭化物・炭化物粒子少、しまり弱  
 3 明褐色土 粘質、炭化物少、地山ブロック混入、しまり弱  
 4 明褐色土 粘質、地山混土、地山よごれ
- 第9号溝土層  
 5 褐灰色土 シルト質、地山ブロック多、しまり強  
 6 灰白色土 シルト質、5層混入、地山よごれ、しまり弱
- 第7・11号溝土層
- 第7号溝土層  
 1 暗灰褐色土 粘質、白色粒子(浅間B軽石)・焼土粒子微量、しまり強  
 2 灰褐色土 粘質、焼土粒子少、しまり強
- 第11号溝土層  
 3 暗灰褐色土 粘質、Mn・酸化鉄・地山粒子少、しまり強  
 4 褐色土 シルト質、地山ブロック少、よごれ、しまり強
- 第7・30・34号溝土層
- 第7号溝土層  
 1 暗灰褐色土 粘質、白色粒子(浅間B軽石)・焼土粒子微量、しまり強  
 2 灰褐色土 粘質、焼土粒子少、しまり強
- 第30号溝土層  
 3 暗灰色土 粘質、焼土粒子微量、地山細粒子( $\phi 0.1 \sim 0.2 \text{ cm}$ )、しまり強  
 4 灰色土 粘質、地山ブロック少、しまり強  
 5 暗灰色土 粘質、地山粒子多、しまり強  
 6 暗青灰色土 粘質、地山粒子( $\phi 0.5 \sim 1 \text{ cm}$ )少、しまり強  
 7 暗褐色土 シルト質、Mn・白色粒子少、しまり強
- 第11・12号溝土層
- 第11号溝土層  
 1 暗褐色土 シルト質、地山粒子・焼土粒子・炭化物少、しまり強  
 2 暗灰色土 やや粘質、地山ブロック少、壁崩壊土、しまり強  
 3 明褐色土 シルト質、地山ブロック混入、しまり強
- 第12号溝土層  
 4 暗灰色土 粘質、地山細粒子少、しまりやや弱  
 5 暗灰色土 粘質、地山ブロック少、埋土か、しまりやや弱  
 6 灰白色土 やや砂質、灰色粘質土、混合土、しまり弱
- 第17号溝土層  
 1 灰色土 炭化材・Fe多、白色粒子少、しまり強  
 2 灰色土 焼土粒子多、炭化材少、しまり強、粘性なし  
 3 明オリーブ灰色土 Fe多、しまり強、粘性なし  
 4 灰色土 Feやや多、灰白色土粒子少、しまり強  
 5 明オリーブ灰色土 Fe多、灰色土ブロック少、しまり強  
 6 灰色土 明オリーブ灰色土粒子少、しまり強、粘性なし  
 7 灰白色土 灰白色土に灰色土ブロック多、しまりやや弱、粘性やや強  
 8 灰白色土 白色土ブロック・Fe少、しまり・粘性強
- 第21・28号溝土層  
 1 暗褐色土壌層 粘質、地山ブロック少(埋戻しか)、しまり強
- 第23・28号溝土層
- 第23号溝土層  
 1 暗褐色土 粘質、地山粒子少、しまり強
- 第28号溝土層  
 2 暗褐色土 粘質、地山ブロック多、しまり強
- 第24・28・29号溝土層
- 第28号溝土層  
 1 暗褐色土
- 第24号溝土層  
 2 灰褐色土
- 第29号溝土層  
 3 暗褐色土 地山ブロック多
- 第28・29号溝土層
- 第28号溝土層  
 1 暗褐色土
- 第29号溝土層  
 2 暗褐色土 地山粒子多(C-C'の3層に相当)  
 3 暗褐色土 地山ブロック多、2層よりも暗褐色土が暗い(埋戻し土であり、土杭状のものを埋戻している可能性もある)



第30号溝土層

- 1 灰色土 粘質、Mn・酸化鉄・地山粒子少、しまり強
- 2 褐色土 シルト質、Mn・酸化鉄・地山粒子多、しまりやや強
- 3 灰色土 粘質、地山粒子・暗灰色粘質土混合、しまり強
- 4 暗灰色土 粘質、地山粒子・青灰色砂質土少、しまり強

第35号溝土層

- 1 明灰色土 粘質、酸化鉄・地山粒子・白色微細粒子少、しまり強
- 2 暗灰色土 粘質、地山粒子と腐植質土の混合層、しまりやや弱
- 3 暗灰色土 粘質、地山粒子多、しまりやや弱

- 4 暗灰色土 粘質、白色粘質土と腐植質土の互層、しまりやや弱
- 5 灰色土 粘質、酸化鉄少(浅い部分=SX4多)、しまり強
- 6 灰白色土 粘質、5層と地山ブロックの混合層、しまりやや弱
- 7 灰色土 粘質、地山粒子多、僅かにラシナを形成、しまりやや弱
- 8 灰色土 粘質、5層に近似、5層より均質、しまり強
- 9 灰白色土 粘質、6層に近似、よごれ少、地山土多、しまりやや弱
- 10 暗灰白色土 地山土ブロック
- 11 暗灰色土 砂層
- 12 灰白色土 砂質、壁崩壊土、しまりやや弱
- 13 灰色土 砂質、地山ブロック多、しまり強

多数みられる南東方向に流れる溝跡群と同様の性格をもっていたとも考えられる。

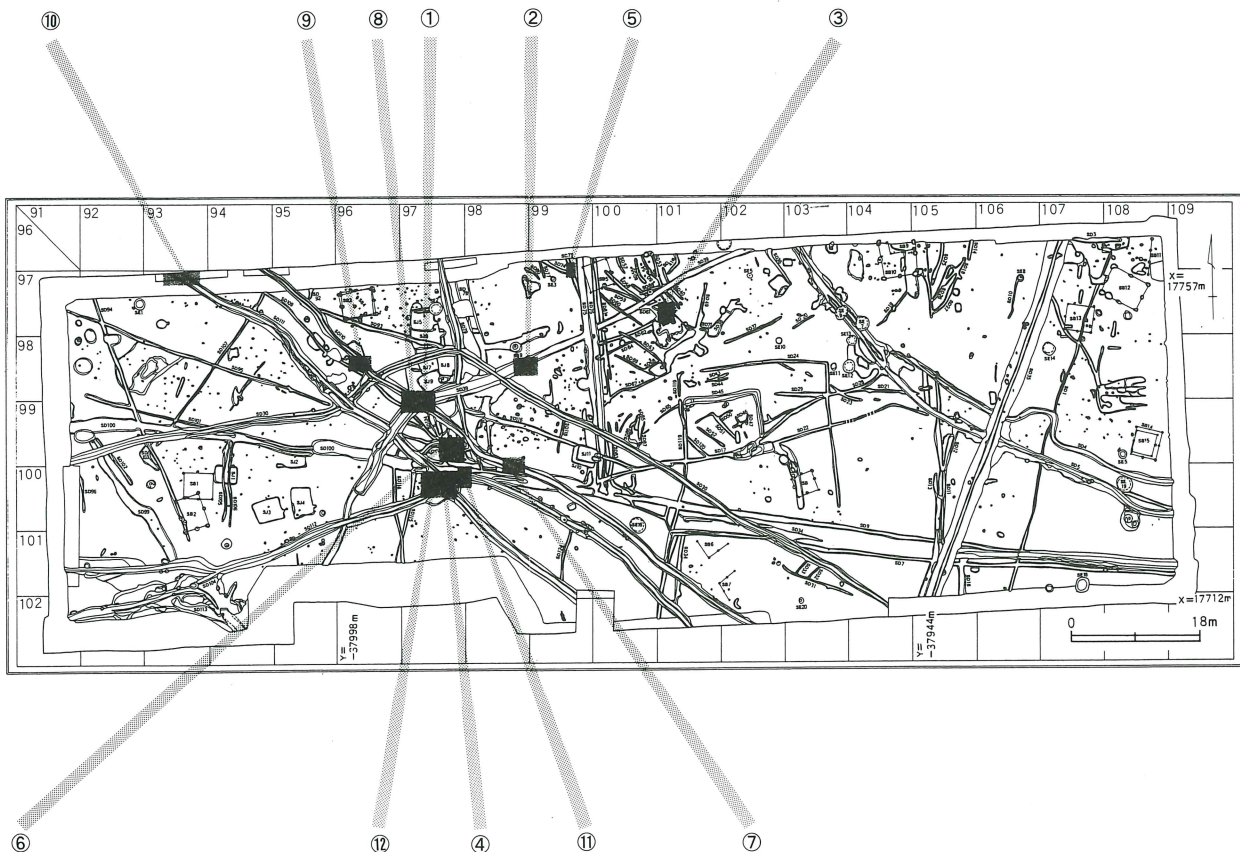
これらの南東方向を示す溝跡群は、SX1・2に達して終わっている可能性があるが、その場合SX1・2は何らかの集水のための施設であり、溝跡群はこれと有機的に結びつく水路であろうか。具体的性格については結論できなかった。

図化し得た遺物は、計4点であった。

第71号溝跡 (第406・419図)

97-101グリッドにおいて検出された。SX1とSX2とつなぐ形を呈する。長さは1.0m・幅は0.4mを測る。

第410図 遺出土状況見取図



遺物の出土は少なく、図化し得た遺物は2点であった。

第73号溝跡 (第406・419図)

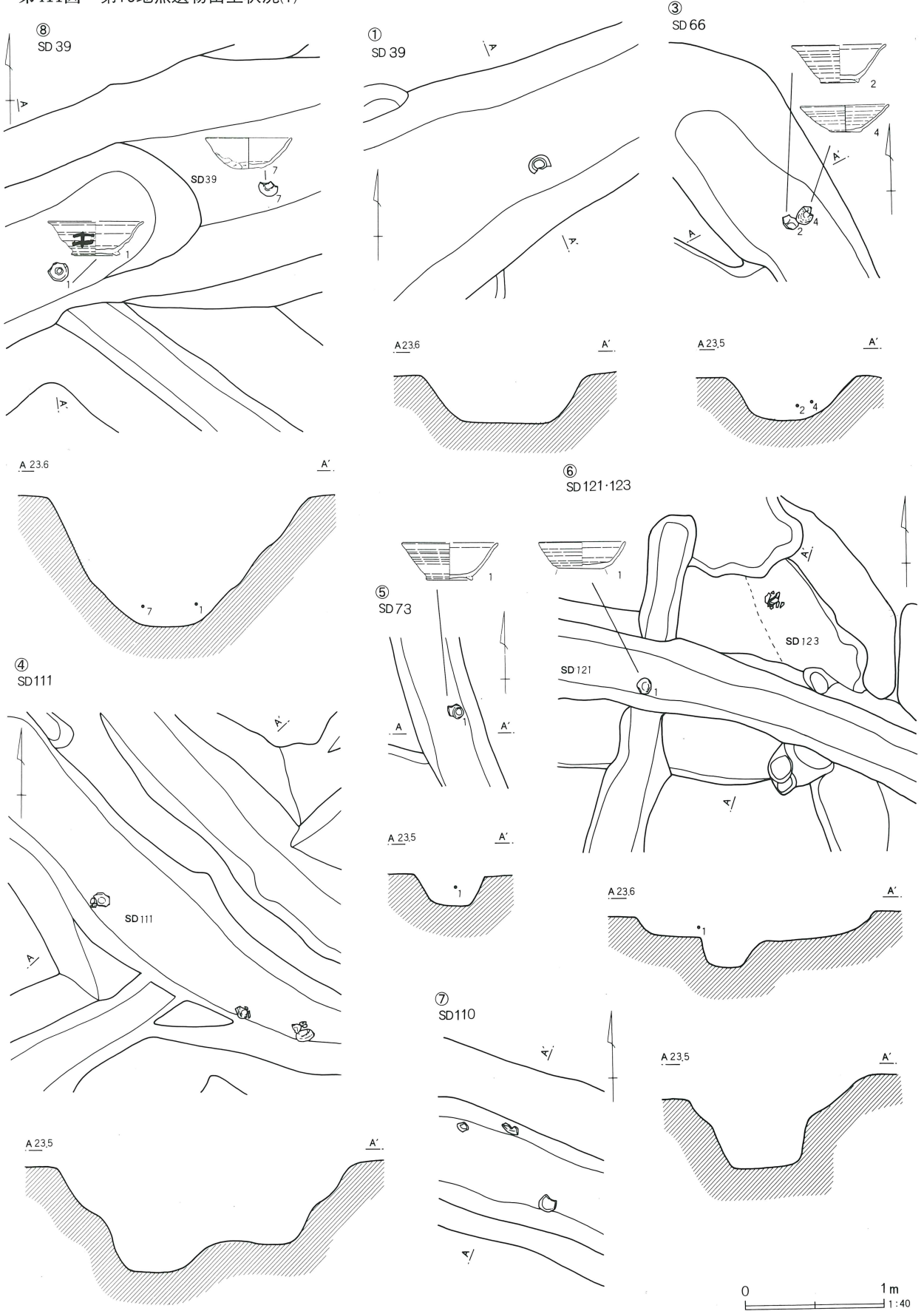
96・97-99グリッドにおいて検出された。SD74を切っている。基本断面においてV層を掘り込んでいるのが観察された。北側は調査範囲外に続き、南側はSD75に合流してさらに南流すると思われる。SD75に合流するまでは、N-160°-Eの方角で直線状に走る。

SD73として検出された範囲での長さは5.7m・幅は0.7m・深さは0.2mを測る。

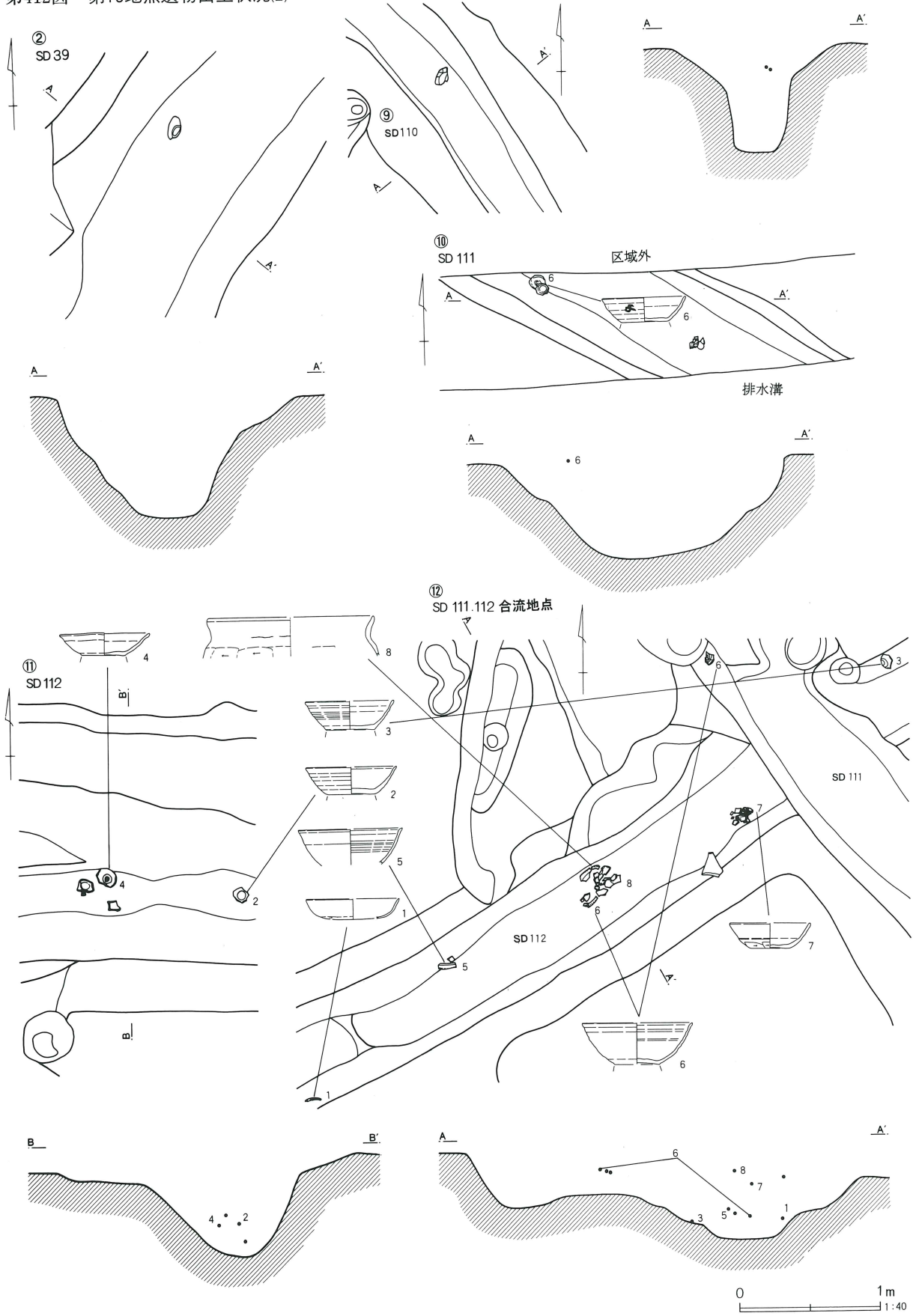
図化し得た遺物は3点であった。

第75号溝跡 (第406・407・419図)

第411图 第16地点遺物出土状况(I)

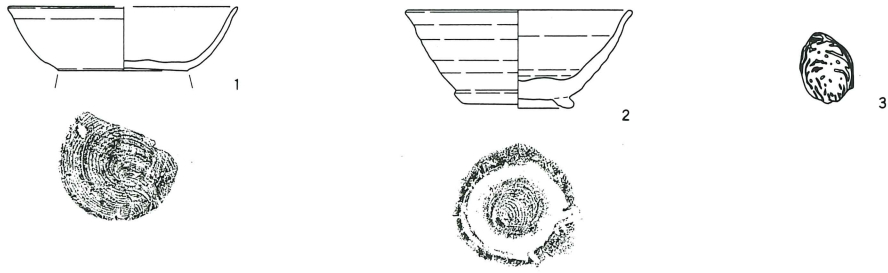


第412図 第16地点遺物出土状況(2)

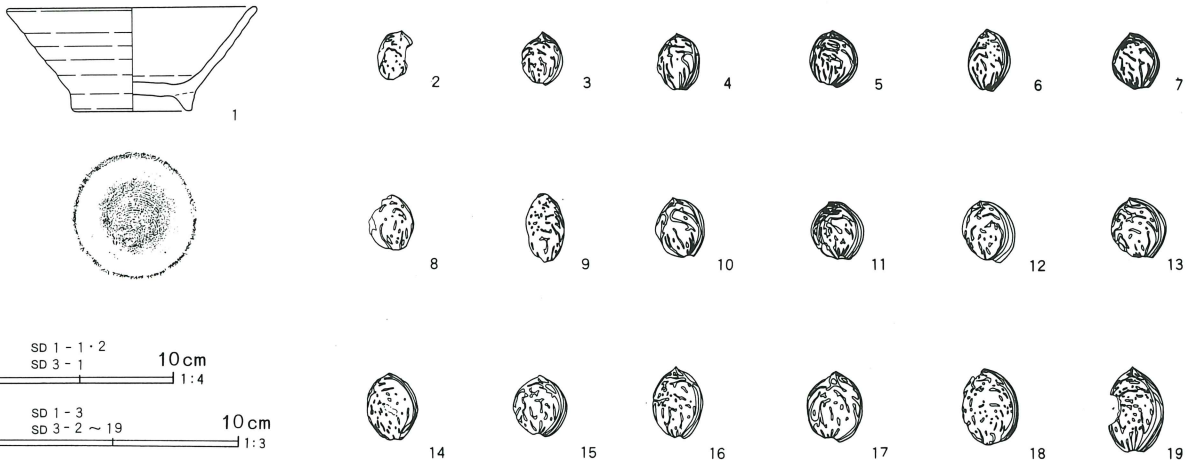


第413図 第1・3・4号溝跡出土遺物

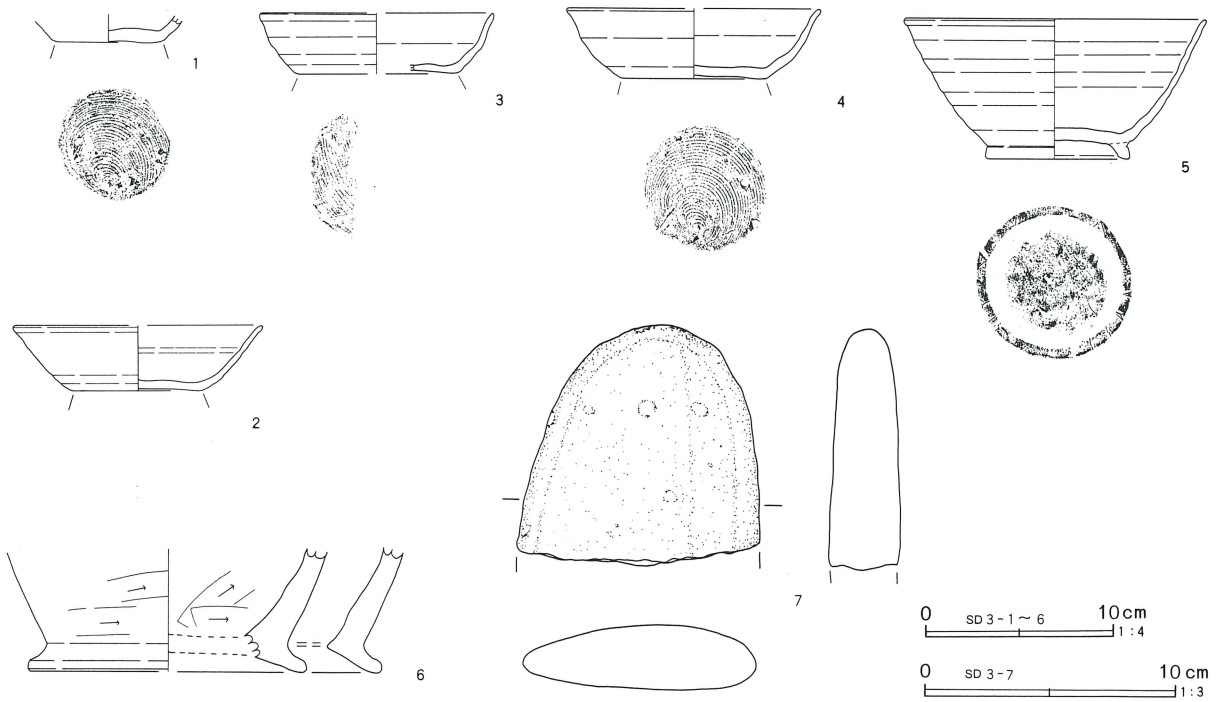
SD 1



SD 3



SD 4



第174表 第1号溝出土遺物観察表(第413図)

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	残存	備考
1	須恵器坏	(12.4)	3.4	6.7	BEH	普通	黒灰色	底80	ロクロ成形 RC
2	須恵高台坏	12.1	5.2	6.3	ACEH	不良	白灰色	完形	ロクロ成形 底:回転糸切り離し後 高台貼付 器形歪む

3はモモの種子である。遺存度は比較的良好。現存 長2.9cm・幅2.2cm・厚さ1.5cm、現存重量2.0gを測る。

第175表 第10号住居跡出土遺物観察表(第413図)

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	残存	備考
1	須恵高台坏	13.4	5.5	6.3	CDE	不良	灰橙色	台100	ロクロ成形 底:回転糸切り離し後 高台貼付

2～19はいずれもモモの種子である。遺存度は比較 2.0×(1.2)×1.2cm、(0.8)g、大は 3.4×3.3×1.6cm、(3.7)gを測る。

第176表 第10号住居跡出土遺物観察表(第413図)

番号	器種	口径	器高	底径	胎土	焼成	色調	残存	備考
1	須恵器坏	—	1.5	5.9	EH	良	青灰色	底90	ロクロ成形 RC
2	須恵器坏	(13.3)	3.5	6.8	AEH	不良	白灰色	底100	ロクロ成形 C 器面風化著しい
3	須恵器坏	(12.5)	3.2	(8.4)	BE	普通	暗灰色	底30	ロクロ成形 C
4	須恵器坏	(13.6)	3.7	7.7	BEH	普通	青灰色	底100	ロクロ成形 RC
5	須恵高台坏	15.9	7.4	7.7	BCE	不良	白灰色	底100	ロクロ成形 底:回転糸切り離し(R)後 高台貼付
6	土師器瓶	—	6.5	(14.7)	ABDE	普通	白灰色	底20	胴(外):筥調整の後ナデ (内):筥調整とナデ

7は磨石と思われる。灰褐色、安山岩製。下半部を欠損している。表裏2面が磨面と思われるが、方向な 96-99・100グリッドから100-99・100グリッドにかけて検出された。

掘り返しが行われているためか、基本土層断面においてIII層を掘り込んでいるのが観察された。北側は調査範囲外に続き、南側はSD9に合流して終わっている。SD73は本溝跡に合流していると思われる。

検出し得た範囲で長さ31m・幅2.1m・深さ0.65mを測る。N-176°Eの方位で南流するが、この方位はSD81と等しい。

遺物の出土は少なく、図化し得た遺物は1点のみであった。

第76号溝跡(第406・407・419図)

97-99グリッドから98-98グリッドにかけて検出された。東側は途切れており、西側はSD78に合流して終わっている。SE9を切る。

検出し得た範囲で長さは9.2m・幅は1.45m・深さは0.25mを測る。北側にテラスをもち、南側は若干窪みを有する。

遺物の出土は少なく、モモの種1点が出土したのみ

どの痕跡は明瞭ではない。不鮮明ではあるが、周縁には敲打痕がみられる。

である。

第79号溝跡(第406・407・419図)

96-97グリッドから100-98グリッドにかけて検出された。北側は調査範囲外に続き、第13地点のSD20と同一遺構になると思われる。南側は、SD110と合流して終わると思われるが、周辺は遺構が複雑で不明瞭である。SD116を切っている。

検出された範囲内で長さは24.7m・幅は1.4m・深さは0.6mを測る。溝跡底面は平坦もしくは平坦に近い窪み状で、壁面は直線的に立ち上がる。断面形は幅広いV字状を呈する。

遺物の出土は少なく、図化し得た遺物は1点のみであった。

第80号溝跡(第406・421図)

96-98グリッドから97-99グリッドにかけて検出された。他の溝跡との重複関係はない。97・98-100・101グリッドに密集している南東方向の溝跡と同類の溝跡であろうか。

検出し得た範囲で長さは2.4m・幅は0.3m・深さは